夕刊
滿洲日報
八月二十二日
發行所　大連市東公園町卅一番地　株式會社滿洲日報社

對露態度は極く消極的　開戰する意思は無い
露支會議開催は可能性がある
蔡交涉員長春で語る

【長春特電二十二日發】[illegible]蔡交涉員は二十二日朝七時[illegible]…露支の對露方針は依然として變化無く、進んで開戰する意思は無い、ロシアも開戰は覺束ない[illegible]衝突はあつたが、地方擾亂の目的で重大視すべき程の吉林軍が出動して[illegible]兵隊が出拂つて守備が手薄になつたから補充したに過ぎない…と見るのは早計である、消極的のもので、ロシアが積極的行動を起した場合如何にすべきやの對策を講じ[illegible]…開戰準備[illegible]相氏のハルビン行きも今度會つて見なければ何れとも判明しない、露支正式會議開催は可能性はあるが、時期會議地などは未定である、全權代表は他に任命されやう、自分ではない、自分は吉林へ行つて會議の内容を張作相氏に報告し直にハルビンに引返す、朱紹陽氏は多分南京に歸ることゝなら う、何成濬氏は南京政府代表として奉天に來てゐるが、多分近く調査のため北滿地方に出かけるであらう

奉軍六萬に動員令
支那側の示威的宣傳か

【奉天特電二十二日發】[illegible]張學良氏は奉天軍六萬に動員令を[illegible]…最初出動の部[illegible]作相[illegible]あるは之[illegible]か

西路後部警備司令　富占魁

一萬名を選抜し決死隊組織
國防最前線に出動

【奉天特電二十二日發】[illegible]二十一日[illegible]一萬名の決死隊を[illegible]…しく夫々任命各部署に就かせる旨を[illegible]

奉軍の司令
廿一日夫々任命發表

西路防備軍長　[illegible]
西路二二軍督戰司令　郭稀鳳
州華正鳳

警務局長更迭
正式發令

【東京二十二日發電】二十二日左の如く正式發令された
東京府書記官　中谷政一
任關東廳事務官(二等)　補關東廳警務局長心得
關東廳事務官兼朝鮮總督府事務官　大場鑑次郎
任東京府書記官(三等勅任待遇)　補内務部長
依願免本官　關東廳警務局長　藤岡兵一

浦鹽、歐露間　列車增發
旅客激增の爲

浦鹽發ハバロフスク經由歐亞連絡列車は從來毎週一回火曜日に發車して居たが、露支間の紛爭依然埒明かず東支線による歐亞連絡は目下の所目鼻付かぬため、内地から の歐洲への旅行者は總て浦鹽よりハバロフスクを經由するので同線は最近遽に乘客殺到し毎週一回では間に合はなくなり數日前より土曜日に更に一回增發し居る由である、時間は
△浦鹽發(木、土曜日)零時三十分十分
△モスコー發(月、金曜日)十五時四十五分、浦鹽着(木、月曜日)
發モスコー着(月、木曜日)九時七時四十分着

北平外交團依然　傍觀的態度
支那側の宣傳等も受附けず

【北平二十一日發電】東西兩國境に於ける露支兩軍の衝突頻々として起り相當危險味を帶び來れるは事實なるが、外交團側は之に對しまだ何等考慮を加へず歐亞交通杜絕に關しても問題とせず、列國は今や露支兩國をして行く所まで行かしむる暗默の諒解成り全然放任の態度を取つてゐる、即ち支那側が如何なる處置を取らんとしても列國は或る時機まで受附けざる方針であるものと見られる

賠償問題で　代表最後の會商
ヤング案の運命決る

【ヘーグ廿一日發電】賠償會議日佛伊白四國代表は二十一日午前會談救濟の最後の努力を拂ふべく會商しイタリー代表をして其賠償割當額の一部を英國に讓渡せしむべく努力中である、而して夕刻に至ればヤング案は救濟され得るか又は其解決を國際聯盟に委ねられねばならぬかゞ明白になるものと期待されてゐる

割當額は放棄せず
伊國代表聲明

【ヘーグ二十一日發電】賠償會議イタリー代表ピレリ氏は今朝英國代表スノーデン氏を訪問し、イタリー側は其賠償割當額の如何なる額なりとも放棄することは出來ぬと聲明した

邦字紙を約三週間　無通告で抑留す
不法なる上海郵便局

【上海二十一日發電】上海郵便局は警備司令の命令だと稱して邦字新聞上海日々を約三週間無通告のまゝ不法抑留し發送せぬが、邦字新聞に對する此種壓迫は當地では初めての事で、重光總領事は交涉署に對し嚴重抗議し即時發送することを要求する所あつた

司法官の異動

【東京二十二日發電】太田黑大阪控訴院檢事長の停年退職に伴ひ二十二日御裁可を經て左の如く發表された

長崎控訴院檢事長　光行次郎
補大阪控訴院檢事長
京都地方裁判所檢事正　古賀行倫
補宮城控訴院檢事長
宮城控訴院檢事長　吉益俊次
補長崎控訴院檢事長
神戸地方裁判所檢事正　田中員太郎
補京都地方裁判所檢事正
岡山地方裁判所檢事正　和田良平
補神戸地方裁判所檢事正
札幌地方裁判所檢事正　男庭善之助
補岡山地方裁判所檢事正
大審院檢事　榮碩文
補札幌地方裁判所檢事正

滿洲養蠶調査
田中博士を招聘

滿鐵農事試驗場では過去數年來滿洲特有の柞蠶及天蠶の改良方法に關し研究中であるが今回農務課では九州帝大教授理學博士田中義麿氏を招聘することゝなり同氏は來月早々渡滿約三週間に亘り萬家嶺熊岳城方面を視察の筈である、同氏は世界動物學界に著名の學者で特に遺傳學の造詣深く本邦の大學に於て遺傳學の講義を初めた最初の人であると

市場と衛生施設　改善が焦眉の急
調査費に五千圓計上

石本市長は市の社會事業中特に市營市場と衛生設備の改善が焦眉の急を要するものとして既報の如く小野、相川、内海、品田の四市會議員を青島、上海、臺灣、内地の各方面に派遣して各地の都市社會事業を視察せしめてゐるが、廿五日仙波、笠原の兩市會議員及び大連市營市場主任岩光氏を朝鮮に派し以上七氏は何れも東京に落合ひ内地各市場と神戸に於ける滿洲牛の商況を視察せしめることになつてゐる、此視察員派遣は約五千圓内外の經費を要するもので多少異論はあるが、市長の意圖は市會議員が各市場の實狀を調査すれば必ず市長の自由市場案に贊成すべしとの確信のもとに行はれたものである、尚鈴木議員も先般來自發的に市場と衛生施設に就き調査研究中であるが、市長は特に元市議中西正剛氏に依賴して三滿間前より專ら衛生施設に關する項目中作業を改善すべき資料を蒐集研究せしめてゐる

鞍山有志、再び　製鋼所設立運動
全滿各地へ委員派遣

【鞍山特電二十二日發】實業協會經濟研究會合同役員會は二十一日午後八時より實業會室に於て開催され製鋼所設立運動に關する件に就いて協議の結果設立の實現を期すべく再び遊說委員を各地に派遣する事となり人選の結果左の諸氏に決定した
△奉天　加藤政人、石川義助、吉川俊雄三氏
△撫順、鐵嶺、開原、四平街、公主嶺、長春方面　相谷彦三郎、堀磯右衛門、三宅玉次郎三氏
△大連、沙河口、營口、大石橋方面　加藤政人、大惠新治郎、神田藤兵衛、吉川俊雄の四氏
而して奉天方面委員は二十一日朝赴奉、夜歸鞍、長春方面委員は二十二日四時三十六分發列車で撫順へ赴き同地を振出しに鐵嶺に至り順次各地を遊說して北行大連方面委員は二十二日夜出發の豫定である

芳澤公使　内地へ直行

【奉天特電二十二日發】芳澤公使は本日十五時三十分奉天發急行列車にて朝鮮へ向つたが岳父犬養翁奇禍の報に接し京城には立寄らず一路内地へ急行すると

山東の兩劉氏　互に反目

廿二日早朝芝罘より入港の海鵬丸が得ずる所によると、龍口にある劉開太氏と前に歸芝した劉珍年氏との間の襲行が甚だ險惡で再び小波瀾はまぬがれまいと云はれてゐる、即ち龍口に在る劉開太氏は南京政府より派遣された商埠局長の地租稅と稱して暴稅を取り立て民心離反してゐるのに乘じ一騷動起さんと目下頻りと民心收攬に努めてゐると而して一方劉開太氏は劉珍年氏の北平行の留守の間に約二個旅の兵を改編部下としたから劉珍年氏も此儘默する筈もないから恐らく近く双方共に積極的行動に移るであらうと

和製セシルローズ　覇氣に富む磊落な人物
新關東長官秘書官小林鐵太郎氏

◇…秘書官とか秘書役と云へばすぐ飽持の優男が聯想されるが、新任關東廳秘書官小林鐵太郎氏は其の覇氣に於て、其の磊落なる點に於て、從來の型を破つて居る快男兒である。

◇…氏は始め醫學を志して高等學校三部に入學したが、頭腦明晰常に首席で押し通した。當時の醫科の學生と來たら、志望通りの大學へ入る爲め、猛烈な競爭が激しく所謂勉强家、悪く云ふとわからず屋の教科書いぢり許り摘つて居たに拘らず、小林氏は、教授の排斥運動をやつたり、雄辯會で校風を風靡したり、退分、校長や生徒監を手古摺らせたものだ。

◇…高等學校を出ると、聽診器やピンセツトで飯を喰ふのはいやだとあつて、東大政治科に轉じて明治四十五年卒業、文官試驗を優等で通過して鐵道省に入つた。然るに大正四年本官に任用される際高等官八等だつたので憤慨やるかたなく時の總理大臣大隈重信侯に「從來法學士にして屬官から高等官に任用される場合は七等と相場が定つて居たのに、八等に叙せられたのは、自分を以て初めとする、斯くの如き待遇に甘んずるに於ては、後進の爲めに惡例を貽すことゝなるから斷然職を辭す」との公開狀を叩きつけて、潔然鐵道省を去り、再び東大法科へ入學して再度大學に入り、四十の手習ひをやつたものに、當時東京市社會局長になつた許りの島田俊雄氏(現任政友會總務)がある。小林氏は山高帽にフロツクコート、島田氏は褐鐵頭に脊廣服で、久留米絣や正服に角帽と云ふ連中の間に任じ、夏はロンドンに歸つて學究にいそしみ偉業を完成し得た。

◇…當時、氏と共に辯護士を志して再度大學に入り、大正五年卒業と同時に辯護士となつた。

◇…然るに日本の學生は如何だ學士の肩書に滿足し、五圓か十圓の昇給を夢みて居る。こんなことで滿蒙の開發、人口問題、食糧問題の解決などどうして出來るか」などゝ豪語して居たものだ。その後、勞資協調會理事として今の民政黨代議士添田敬一郎氏等と大に活躍したものだ。

「普通の人なら大學の入學金は五圓で濟む處を僕は二十圓納めた。高等學校から東大醫科に入る時に五圓、間もなく藥の臭ひが嫌になつたので、東大法科に入らうと思ふたが、四の五のぬかので入れて呉れない。仕方がないからこゝでまた金五圓、それから間もなく東大法科へ入れてくれると云ふから、早速京大を退學して、東大へ入學したのだ。それに今回またく法科へ入學することになつたので、四回目の入學金を納めて計二十圓と云ふ記錄を作つたのだ。

◇…當今の學生は卒業免狀を飯の種と心得て居るから一旦學校を出ると、もう母校を省るものがないやうだが、南亞の經營者セシルローズは、南亞經營の傍ら、ケンブリツヂ大學に在ること前後十有五年、多くは南亞に在つて之が經營に任じ、

◇…氏が何時、太田長官と相識る仲となつたのか、四十五年高等官八等から今日迄鐵道省に辛抱して居れば勅任官の局長位にはなつて居たのに、高等官四等の關東廳秘書官を貰ふて出た處に、氏の面目躍如たるものがある。士は己を知る者の爲めに死すと云ふ。この和製セシルローズ小村氏の御役人ぶりは刮目して見るべきものがあらう。(寫眞は東大學生時代の小林氏)

東京だより
劍南生

◇山梨總督の辭職を喜ぶものは獨り現内閣及び其與黨のみではない政友會及び其他の在野黨を擧げて皆ソウである。ソレ程彼は天下の信望を失つてゐるのである。山梨總督が世間一般に不評判であるに引換へて小泉遞相と仙石新滿鐵總裁とは驚くべきほど世間の評判が好い。政友會方面ですら此二人者の惡口を言ふものは一人もない。人格と德望の力は恐ろしいものである。

◇田中内閣總辭職後、政友會の内部には早くも總裁問題で忌まはしき暗鬪が行はれてゐる。二三の有力者が後繼總裁を狙つて心窃に田中總裁が勇退の擧に出づるの一日も速かならんことを望み、甚だしきは黨外の勢力とさへ結托して田中總裁の辭職不可避の事態を醸致すべく策動してゐるものも有ると の事である。而して田中總裁が宮中の御信任を失ひおるなどの說が流布されてゐるのも、此方面より出でたる故意の宣傳と見られてゐる。

而して此等の人々は、後繼總裁たるに最先主要の條件たる金力の充實に渾身の努力を注いでゐる。作併、黨内の心ある者は皆、今日遽に田中男に代つて總裁たるべき實力を具備してゐる者がないのに强て總裁たらんとする者があるならば、ソレこそ黨内の分裂を招徠すべき禍因となるべければ、ヤハリ當分は此儘田中男の統制の下に餘黨の結束を固めて進むより外に方法はないと云ふ所見を同じくしてゐる。

◇前の内相望月圭介氏は、嘗て民政黨の人物中にて切つて血の出るやうな男らしい男で而も政黨政治家としての大なる手腕力量を有つてゐるものは小泉、三木の兩人を措いては外に見當らぬと喝破したことがある。實際、三木武吉氏は小泉又次郎氏と併せて民政黨の双璧として敵からも味方からも齊しく認められてゐるだけあつて、市政問題で傷いた後も、依然として黨の内外に亘り偉大なる潛勢力を有つてゐて黨の爲めに不斷の努力を注いでゐるが、氏は政府が來議會を何とかして解散なしに切り拔け得るやうに政局を導かうとして小泉三中老など〻も策應し、政友會其他の在野黨に亘り、解散回避の爲めに一致の行動を取り得べき人物の糾合を企てやうとしてゐるらしい。而して其成功に就いては相當の確信を有つてゐるらしい。但し三木氏は議員の買收は政治道德上許す可からざる罪惡なれば絕對に之を敢てしてはならぬと言つてゐる。

太平洋橫斷飛行記　詳細を無電で特報
本紙讀者への一大奉仕

第一・二コースを易々と飛翔し終へたZ伯號は豫期以上の好成績で霞ケ浦に着、愈よ二十三日出發すべく、今次世界一周飛行中の最難コースたる太平洋橫斷飛行の壯途に上ることになつた。本社は既報のごとく日本に於て唯一の通信獨占權所持者たる日本電報通信社と特約、同社員白井同風氏によつて出發よりロスアンゼルス到着までの飛行經過を詳細に亘り無電通信を受けることゝなつた。この超自然的の快文字が本紙讀者に提供さるゝのも茲兩三日中に迫つた、刮目して待たれたい。

太平洋橫斷飛行所要時間豫想
懸賞締切廿三日迄日延べ(ツエ伯號の出發一日延期につき)

滿洲日報社

第二回土曜講座

關東廳主催の第二回土曜講座は二十四日午後七時十分常盤橋常小學校講堂に於て開催されるが大連音樂學校長園山民平氏の音樂夜話やピアノ、獨唱、蓄音器レコードの實演等がある筈

人事

はるびん丸無電　二十三日午前九時半港外着の豫定
▲大連商議村井會頭橫田、山口兩副會頭は就任挨拶のため二十二日市内各方面を歷訪
▲前大連商議會頭佐藤、副會頭高田兩氏は退任挨拶のため同上
▲町野一氏(大阪商船社員)今回橫濱支店詰めに榮轉廿二日出帆ばいかる丸で内地へ
▲高橋勇氏(正隆銀行常務)同上
▲花谷正氏(步兵少佐)同上
▲大汽崑山丸乘組員一行十四名同上
▲大津商業學校生徒一行廿名同上
▲法政大學經濟部會員一行十四名同上
▲篠原忠男氏(遞信局庶務課長兼監理課長)沿線各地に出張視察中の處二十一日夜歸任
▲阿部眞言氏(泰東日報社長)は滯京中の處二十三日入港はるびん丸にて歸連

大觀小觀

◇空の革命兒を仰いで驚嘆、賞讚熱狂、讚嘆するのみが能ぢやない我航空界の幼稚さを顧みよ、而して發奮努力に念をいたせ。
◇和製チヤツプリンなどはなくもがな、和製ツエツペリンの出現果して何れの日ぞ？
◇大風の雄飛の前の翅休め、一日の延期敢て憂ふるに足らず。
◇奉天派の對露方針、何うやら上衣を脫ぎかけた程度。
◇但し愈々となつたら、またその上衣を着ける。
◇文字の讀めない苦力に不穩宣傳ビラを撒布する、支那共產黨の敵は本能寺に在り。
◇それにしても油斷はならぬ、その宣傳方法の巧妙化に留意せよ。
◇撫順の華工は赤化するよりも黑化する方が遙かに幸福。
◇張宗昌君の過失致死罪、日本においてはタツタ一件、その故鄕においては幾百幾千件。

天氣豫報

(廿三日)晴れ　北西の風
日出五時十三分　日沒六時卅九分
滿潮前零時十分　後零時五分
干潮前五時四十分　後六時廿五分

各地の溫度

	十一時	昨日午前
大連	二七、五	二九、三
旅順	二八、六	三〇、五
營口	二四、九	二九、三
奉天	二五、一	二九、二
長春	二一、六	二三、六

ツエ伯號故障を生じ けふの船出を延期す

機關部ゴンドラの支柱を曲げ 巨體再び格納庫へ

【霞ケ浦二十二日發至急報】ツエッペリン伯號は午前四時四分格納庫を滑り出し船體殆どが格納庫を出でんとした際後部機關部のゴンドラを提げてゐる部分を彎曲せしめた、甚だしき故障ではないやうであるが本日の出發は遂に不可能に陷り、船體は同四時二十分格納庫に收められた

『修理に一日かゝる』 ＝エッケナー博士言明＝

【霞ケ浦二十二日發至急報】ツエッペリン伯號の故障修理には二十四時間を要し同時間出發不可能なる旨エッケナー博士は言明した

故障の原因

ロッピングレールに ロープが引掛る

エ博士が全員を指揮して 故障箇所を點檢

【霞ケ浦二十二日發電】本日午前四時三十五分大格納庫はツエ伯號を收容したまゝ大扉を閉鎖し、エ博士以下全員は航空隊と協力して故障箇所の點檢に移つた、なほ故障を生じたる部分は全發動機のゴンドラ五個中最後部のゴンドラ一個の支柱が彎曲を來し底部を損傷したものである、なほ司令室より降りたエ博士は面上に憂色を浮べ損傷部の點檢に赴いたが軈て平靜の面持に返り全員を指揮してゐる、因に故障の原因は格納庫入口の大扉を動かすためロッピングレールの一部が緩くなつてゐるのにロープが引掛これがため後部ゴンドラが地上に衝突したもので、この部分は始めから懸念されてゐたところである

Z伯號出發 廿四日午前四時か

【東京二十二日發電】ツエッペリン伯號全部の修理完成は二十三日なるべく從つてツエッペリン伯號の太平洋横斷出發期日は二十二日には到底困難で早くて二十四日の午前四時となるらしいと

エ博士は出發を急ぐ

【東京二十二日發至急報】ツエ伯號の損害は意外に輕微にて、修理も頗る進捗したので、エッケナー博士はこの分では今夕又は明朝にも出發したいといつてゐる

コンな事故 有り勝ち レーマン氏挨拶

【阿見二十二日發電】米原海軍航空本部總務部長談＝唯今飛行船に起つた事故に對し安藤航空本部長は海軍大臣の命に依り眞に氣の毒であつた旨を服膺すエッケナー博士に挨拶せられたに對し、第一船長レーマン氏はエッケナー博士に代り次の挨拶をなした

今朝の如き損傷は從來も屢々あつた事で有り勝ちの事故であるので態々豫備品を準備して來た次第である、當方のフオンシラー地上指揮官の意の如く働いた霞ケ浦航空隊側に氣の毒がられては海軍に對しこちらが却つて恐縮千萬である

乘客達は 一旦下船

【阿見二十二日發電】ツエ伯號同乘の白井電通特派員、草鹿、柴田兩少佐を始め十九名の乘客は故障の修理が何時間を要するか判明せぬ狀態にあるため荷物はそのまゝとし一旦下船ドラモンドヘイ夫人等は再び上京帝國ホテルに入つた

劇的シーンを現出した 今曉の霞ケ浦飛行場

突如「ご機嫌よう」の聲に交錯して『後へ』の奇態な號令

【Z伯號にて白井特派員】二十二日午前三時いよ／＼ツエ伯號の乘客となり、送るもの送らるゝものが海軍當局の嚴重なる制限により相見ゆる能はず僅かに船窓よりのぞいて訣別をする、わが日本よりは海軍の草鹿少佐、陸軍の柴田少佐と共に元氣よく船室に收まる、大きな格納庫の中にツエ伯號は片身極めて廣く

◇…悠然と して收まつてゐる、離陸作業につくべき海軍兵員は整然として格納庫の中に立ち並び命令一下するを待つ間、ツエ伯號の機關士は氣忙しく船室內の廊下を往來し、出發迫るを思はせる、折柄劃喨として起つたのは海軍々樂隊の奏する「君ケ代」である、ウツカリしてゐたヴイガンド氏がドラモンドヘイ夫人から注意されて起立敬意を表す、時は刻々として移る、ツエ伯號に最近搭乘し新知識を得た藤吉少佐はけふも總司令とあつてメガホンに口をあて格納庫よりツエ伯號を引出す作業に忙しい、午前四時「前へ」の號令がかゝる

◇…拍手は 格納庫內外に起り軍樂隊はまたもや爽快な曲目をストラクアツプした、見る間に靜々と格納庫を離れたツエ伯號に「止まれ前へ」の號令が掛る「御機嫌よう」の聲が交錯する間を突如として「うしろへ／＼」の號令が掛る船外にあつたものは兎も角船內にあるものは如何なる故で本船が再び格納庫內に逆戻りしたかを知る由もなかつた、時は四時廿分、不思議なことだと思ふまにエツケナー總司令及び高級士官は直ちにブリツヂを降りた、格納庫の中は緊張そのものとなつた、聞けばツエ伯號の巨體を引出すときにレールの故障から大事な機關部に間違ひが起つたものらしい。格納庫に

◇…逆戻り したツエ伯號のエンヂンの音が止まるとエツケナー博士も食堂に顏を出し故障の

ワイヤーの修理に 時間を喰ふ

支柱修理は午前中に完成か

【阿見廿二日發電】後部發動機ゴンドラと支柱損傷箇所の修理作業はツエ伯號の格納と同時に荒木船隊長、櫻井機關長、ツエ伯號機關部員等に依つて開始されたが、ツエ伯號機關部員の語るところによると損害程度極めて輕微で本日午前中には修理完成する見込みである、然しゴンドラが地上に衝突したゝめ船體各所各部分に張られた構造の要部をなすワイヤーが切られたので此の修理に相當の時間を要すべきもモーターには幸ひ故障は見當らないと

說明に餘念ない、時計を見れば四時半を過ぎてゐる、故障はすぐに直りさうもない、第三船長フオンシラー氏が客室を「二十四時間位は出發出來ない」といつて頑張る、斷然的な出發もかくて延期となつたのである

Z伯號故障の 聲明書發表

枝原航空隊司令から

【阿見二十二日發電】ツエ伯號引出作業失敗につき當の責任者と見られる航空隊司令枝原少將は事故直後安東海軍航空本部長、エツケナー博士、荒士船隊長等と鳩首善後策を協議した結果左の如き聲明書を發表した

ツエ伯號を引出の途中ヘトローリー一個軌道屈曲部にて動作圓滑を缺ぎしため後部發動機より吊舟支柱に無理を及ぼし輕微なる損害を生じたり、機は早速修理中なるも修理には約一日間を要すべく同船は修理完成次第天候の模樣を見出發の豫定である

ツエ伯號を迎へて

(上)ツエ伯號のなやみは乘客と船員合せて六十餘名の食糧品で、同船の供給を引受た帝國ホテルでは太平洋横斷料理には是非共日本趣味な獻立をして外人向きのスキ燒などを加へ、乘組員六十一名の料理六日分延人員三百六十六人前をこの頃の盛夏に折角の珍品が途中で腐敗しては大變とホテルでは直徑三二〇ミリの鑵にスープからサラダまで配置しドライアイスを以つてその腐敗を防ぐ計畫を立てホテルのコツクさん連が鑵詰料理に大多忙の態

(下)＝左＝ツエ伯號霞ケ浦着に際して日獨協會からエッケナー博士に贈る花環を捧げその大成功を祝した前農相山本悌二郎氏の愛孫加壽子(一八)さん

(同)＝右＝ツエ伯號出迎への安東航空本部長(右)とボイエルレ機關士

崖から顚落 犬養毅氏重傷す

けさ長野の避暑先で

【長野廿二日發至急報】長野縣富士見別莊に避暑中の犬養毅氏は今朝崖より顚落重傷を負ふた【寫眞は犬養氏】

傷は案外輕い 散歩中の出來事

【長野廿二日發電】負傷した政友會の顧問犬養毅氏は今朝六時ごろ大阪から來訪してゐる板野元代議士と庭園內松林中を散策中過つた拍子に四尺餘の崖から落ちたもので翁は右腕を強打し輕微の打撲傷を負ふてゐる、負傷は大したことも無く元氣も變らぬが、七十五歳の老體なるに鑑み市原日本赤十字諏訪出張所副長を聘び手當中

大阪のコレラ

大阪警察部長より關東廳への通報によれば大阪市港區千歳町櫻下繫留中の帆船々夫男一名二十一日眞性コレラと決定し尚同市港區鶴町に男一名二十一日疑似コレラと決定したと

變態泥棒捕ふ

二十一日午後九時ごろ小崗子露天市場で擧動不審の一支人を沙河口署刑事が逮捕取調べたところ、此者は天津生れ住所不定丁廣忠(二七)と云ひ女の眞紅な綿服褌十等を所持して居り、これは前日午後十一時頃露天市場飲食店に於て窃取したと自白したが此他尚數點の女の衣類專門に盗み廻つた變態性慾者で目下餘罪取調中

富久丸進水

連灣輪船公司では甘井子、大連間航路の時間短縮の目的から十一馬力第三富久丸を造り二十一日需露亜町海岸において進水式を擧行したが、滑り工合は頗る調子よく、同船の就航によつて甘井子行船客は利便を受くる事とならうと

排日思想を 子供前掛で宣傳

奥町の支那呉服店

大連署では市日貨場所たる奥町五〇呉服店王世平(三〇)かたのショーウインドに「勿忘、國恥、共和民國」と刺繍せる子供の前掛を飾り多數民衆の足を止めて排日思想宣傳に努めて居るを二十二日朝高等係刑事が發見し、直ちに沒收すると共に當人に就き取調べたが王は本月一日上海春錦里美華商店に普通子供前掛一打を注文し十二日着した中に一枚混入してゐたので飾つてゐた、勿論然うした排日宣傳文字が書いてあるとは氣付かず飾つてゐたと言を左右に託し「先方より宣傳的意味で故意に混入して寄越したのだらう」と逃げ頻りに他意なきを釋明してゐた、大連署では本人に對し今後絶對かゝる物品の販賣を禁じ釋放引き續き行動を監視する事にしたが、尚そうした巧妙な方法で各方面にも販賣宣傳されてゐるやの疑ひあるので手分して嚴重調査を開始した

沖待の英船 火事騒ぎ

石炭の自然發火

珍しい船火事…廿一日午後三時半ごろ赤痢患者の發生で沖に停泊を命ぜられた英國汽船アイルフオード號より白煙が立上るのを發見した海務局では、直ちに水上署に通報し檢疫船少高丸で同署員同行急航したところ、該船第二番船艙に積載してあつた石炭約六百噸が連日の氣溫と硫黄性炭質のため火氣を呼び白煙を立てゝゐるのであると判明、取敢ず少量づゝもち出したうへ消火につとめ大事に至らずして消止めた

毛色の變つた 金看板門札ドロ

二人組みの米船員

二十二日午前三時十分ごろ大連タクシー運轉手赤田某が常盤橋派出所に「只今米國人二名が門標數個を携帶し乘用馬車で西通りを大廣場方面に逃走した」と屆け出たので黒瀬巡査追跡し山縣通り三カフエータリコント前で逮捕本署に連行したが、この者は米國オレゴン州ポートランド八十九街クラークハレー(二九)および同地フヴエニユー、イトラフ、センボツプ(二七)と云ひ、大連港碇泊中の米國貨物船ネヴアタ號のボーイで伊勢町九八瀧本商店および日本生命保險副代理店の金看板二枚と桜浦芳明ほか七名の門標を窃取所持してゐた、大連署では留置取調べたが他意ある譯でなしヤンキーの茶目が過ぎた程度なのでまだ年少でもあるし將來を嚴戒して正午右ネヴアタ號の艦長に身柄を引渡した

始末の悪い米船員

廿一日夜十一時過ぎ三名の外人がへべレケに醉つぱらい埠頭構內において馬車夫と爭論してゐるのを警戒中の水上署員が發見、取しづめんとした處二名は脱兎の如く逃げ去つたので、ジヤツクノーナ(二八)と稱する一名を取敢ず本署へ連行取調べたるに三名は目下繫留中の米船ネバード號乘組員にて、市中のバーで一杯きこしめし、醉ひに乘じて支那行商人からウイスキーを一本窃取、馬車上でラツパのみを演じ馬車賃を支拂はずそのまゝ本船に歸らうとし馬車夫との口論中であつた事が判明身柄は一先留置處分に附した

三萬圓を拐帶 銀行員逃ぐ

卅五銀行靜岡大宮支店から 大連署へ懸賞附て搜査願

原籍靜岡縣富士郡大宮町貴船町當時同郡松山町四八六、三十五銀行大宮支店員石川清太郎(二五)は八月五日午後一時ごろ靜岡市三十五銀行本店へ現送として金三萬圓を受取り支店を出發したが、本店に納入せず該金を拐帶して滿洲方面へ逃走した形跡ありと云ふので同支店では二十二日大連署に對し八月中發見の者には金一千圓、九月末日迄に發見の者には金五百圓、十月末日まで發見した者には金三百圓、本年十二月末日まで發見した者には金百圓の懸賞付きで搜査かたを賴つて來た

博徒に退去命令

最近大連市中に多數の博徒入り込み公序良俗を紊す虞あるので大連署では豫て內偵中であつたが逢坂町八千代樓に於ける酒井、下村等の双傷事件もあり、常に徒黨を組み逢坂町遊廓を中心として强要、脅迫等の手段で無錢遊興および現金收受の事實もあるのでいよ／＼逢坂町一八〇傷害前科一犯高橋豐一(二〇)並に同一五〇無職相本清二(二〇)同一六八賭博前科一犯西光清司(二〇)の三名に對し今回向ふ三ケ年の諭示退去を命じた

滿洲へ滿洲へ 上半期の支那移民
總數六十二萬五千餘名を示す 奉天以北は定住漸增

滿鐵人事課勞務係に於いて調査材料蒐集中であつた昭和四年度上半期（自一月至六月）中の滿洲支那移民數の調査は此程漸く終了したが大連、營口、安東、奉天（奉天皇姑屯、瀋陽三驛を含む）四箇所より滿洲に流入せる前記期間の移民總數は六十二萬五千三百八十四人に上り前年同期（七十二萬人）に比し約九萬五千の減少であるが前記移民數中奉天の分は

支那側の報告正確を期し難きことゝ京奉沿線に下車する者及び打通線にて奥地方面へ向ふ者等を含まざる爲め調査洩れの移民も相當ある見込である、尚前同期間移民の離滿數は六萬九千二百二人にして前年同期に比し一萬四千七百餘の減少にして入滿歸還數の地方別内譯左の如し

大連	三三一、一二六人　二六、八二四人
營口	九九、一二四　九、九二三
安東	三四、三三四　―
奉天	一〇〇、八〇〇　三〇、四四〇
合計	六二五、三八四　六九、二〇二

更に右期間中の注目すべき傾向としては奉天方面のみにて約五萬六百餘人減少せることにて營口上陸數は天津、龍口方面よりの渡滿者增し、昨年より一萬七千七百を增加し、他は大連一萬四千餘、安東一千七百餘を各減じてゐるが

奉天以北の長春及四平街鐵嶺方面行の減少傾向は注目すべき現象であつて離滿數も同方面少なく定住者著增傾向の地方とされてゐるが、滿鐵では本年度移民數が山東直隷方面の政情安定、内亂閑熄にも拘らず依然多きを意外としてゐるも結局昨年度同樣九十萬前後に達するのではないかと觀てゐる、因に過去六箇年間に於ける年度別入滿、離滿、定住數は左の如くである

△本年上半期（一月六月）中

	入滿移民數	同離滿數	定住
大正十二年	三四一、三六八	二四〇、五六五	一〇一、〇七三
大正十三年	三八四、七三〇	二〇〇、〇四六	一八四、六八四
大正十四年	四七二、九七八	二三七、七四六	二三五、二三二
大正十五年	五六六、七二五	三二三、六九四	二四三、〇三一
昭和二年	一、〇五〇、八二八	三四一、五九九	七〇九、二二九
昭和三年	九三八、四九二	三九四、二四七	五四四、二二五

而して露支關係に因る船腹の增加は七月八月を通じて約二十隻此の噸數十三萬噸であるが、右の中五隻は他の影響に依るもので、即ち爲替相場の關係と不作のため、米材と米國小麥の移出不振に大型の日本船々腹の消化を滿洲特産物對歐輸出に向けたに依るものである

活況をたどる 大連海運界
船腹なほ過剩で運賃騰らず

露支兩國の紛爭を機として大連港を中心とする海運市況は夏枯期なるに拘らず活況を呈しつゝあるが今之が推移を概觀するに七月末に於ては

露支關係に依りて入港船舶の增加を見、七月中の出帆船を標準とする大連輸出歐洲向大豆の數量は例年と大差なく約六萬七千噸であつたが、八月に入るや船腹增加の影響は現實となつて輸出數量上の增力を見、上旬既に五萬噸に達し中旬に於て又略同量の輸出あり、結局八月中には十五萬噸の輸出あるものと豫期されて居る、然しながら海運市況としては船腹寧ろ過剩の爲め輸出數量激增の割合に

運賃率は騰貴せず七月以來依然として二十六、七志を維持して居る狀態である、一方日本内地向の輸出は季節外れと米價暴落のため新規の需要なく、何等の影響を來してゐない

尚豆粕の對歐輸出は大體平均して居り一ケ月丸粕一千四五百噸粉粕又同量で合計三千噸に過ぎず輸出期に這入れば增加の見込みであるが露支紛擾の影響は殆んど受けてゐない

對歐輸出は大連貿易商が計畫し、現在尚過渡期に在るもので之を模倣したる浦港の輸出は確定的になつてゐない事情に因るも寧ろ過剩の爲め輸出數量激增の割

特産先物契約 遲延せん
露支紛爭と水害で 各銀行の融資嚴戒

北滿の青田買付先物契約は毎年九月中旬ごろから開始され、當地銀行では弗々信用狀の發送を見てゐるが、今年は露支紛爭と過般の水害のため、青田の成績頗る面白からぬ模樣で殊にハルビンに於ける各國銀行は貸出を嚴にして回收を急ぎつゝある現狀にあれば、例へ取引あるとも相當延期を見るであらう、從つて特産出廻りの如きも一ケ月乃至二ケ月を遲延するであらうと見られてゐる

品薄を見越して 激しい高粱戰
閑散期乍ら特産界緊張

特産市場では昨今高粱戰が酣だ、閑散期としては珍しい現象である相場も連日昂騰歩調を辿つてゐる尤も二十一日には一氣に十八錢方の反落をみたが、月初から比べると一車四百圓からの開きだ、商内も盛んで二十日の如きは出來高七百車を突破し、近來のレコードを作つた

◇豆信會社　では市價の變動に備へるために、二十日附を以つて、高粱建玉に增證據金徵收を公示した位だ、市價昂騰に至る原因は早くも六月下旬頃から山東方面の蟲害、奥地の旱魃等を書き入れて三圓六十錢臺から四圓六十錢臺に昂騰を示した、ところが例年七、八月頃は閑散期で相場も下押すのが普通であるから思惑筋は盛んに賣つてゐた、然るに出廻りは奥地の賣惜みから減少するし、作柄悲觀も唱へられると言ふ譯で品薄を唯一の材料として、强氣の乘ずる處となり一氣に

◇奔騰を示　したのであつた、しかし、現在の相場はあまりに行き過ぎの感もあり、山東、上海、日本方面の需要も尠く、輸出は例年の六分の一に減じてゐるの狀態であり、さらに大連の相場が高いと奥地からの出廻りも自然增加するに違ひないから、相場も目先反落を來すものとの觀察もある

だが一面二百十日及二十日頃までは天候懸念に警戒して、相場も

◇堅實歩調　を辿るから高粱戰も、まだ〳〵終焉しないとみる向もあり、强弱區々で市場の人氣は高粱戰に集中されてゐる、八月中における高粱の出來高及相場を日別に示せば左の如し（單位値段錢、出來高車）

日別	先物 値段	先物 出來高	現物 値段	現物 出來高
一日	四、三六	二六	四、三六	五
二日	四、四二	一三六	四、四〇	一〇
三日	四、三九	二〇五	四、四五	五
四日	休日	―	―	―
五日	四、四〇	一四二	四、三七	二
六日	四、四四	一六五	四、四〇	四
七日	四、四五	一四四	四、四三	三
八日	四、四八、	二三二	四、四三	四
九日	四、四七	三二〇	不申	―
十日	四、四九	二〇〇	不申	―
十一日	―	―	―	―
十二日	四、五九	三九三	四、四二	五
十三日	四、七六	三六八	四、五〇	五
十四日	四、八六	三一三	不申	―
十五日	四、九三	三二四	四、八〇	一〇
十六日	四、九五	三四〇	四、八五	五
十七日	五、〇八	三六六	不申	―
十八日	―	―	―	―
十九日	―	―	―	―
二十日	五、二六	六八二	五、〇〇	一〇
廿一日	五、二三	三四四	五、〇〇	四
廿二日	五、二六	三三七	四、九九	四

鮮銀對小寺氏 解決を急ぐ

【京城】朝鮮銀行對小寺謙吉氏との商事調停問題は八月末か九月上旬委員會開催調停案作成の豫定で鮮銀側は解決を急いでゐるが小寺氏の擔保たる神戸市中の土地建物は鮮銀の手に歸すべき模樣である尚目下東上中の加藤總裁も右調停委員會に出席の上來月初旬歸城の筈であると

夏枯知らずの 滿鐵線の輸送
新穀出廻りまで續く見込み 連日五萬圓の增收

東支東部線の逆送貨物は去る十四日以來二十一日まで八日間に既に九百二十車南行し、目下のところ三百車が殘留して居るがこれも一兩日中に南行濟みとなる見込みである、然し東支線には此の他逆送貨物の爲め押へられて未だ相當滯貨あり、尚滿鐵沿線にも在貨が大分あるので

出拂ふまでは來月一杯を要すべく、十月に入れば新穀が出廻るので滿鐵線は本夏は遂に例年ある夏枯閑散を見ずして盛況裡に終ることゝなつた、本年度初め（四月）より八月十五六日までの

東支線よりの南行貨物數量は約四十七萬噸で、前年同期間に比較すれば十萬噸の增加を示して居る、猶新穀出廻り前即ち九月末までには南行總計八十七、八萬噸に達する見込みで前年より四十萬

輸送增加を見る譯である一方滿鐵線の穀物出廻りとして旺盛で最近連日開原十車乃至百車、四平街三、公主嶺三、四十車、長春五十車で相場高に釣られて出廻りない現象を呈し從つて收入も前年同期比し毎日五萬圓前後の增收を示して居る

東支沿線穀物主要驛旬末在貨
（八月上旬單位米噸）

品別	昂々溪	安達	滿溝	哈市	計
大豆	二、〇八八	四〇、五三六	一〇、六九八	三三、五六八	一三六、一八〇
豆粕	―	―	―	一、〇〇八	一、〇〇八
豆油	二二六	―	―	三八六	六一二
小麥	二、四四〇	一、一六八	一〇八	一四、七八〇	一六、五六八
麥粉	三六	―	―	四、六五〇	四、六八六
高粱	四四	―	―	四八八	五三〇
粟	―	―	―	―	―
包米	―	―	―	―	―
其他	―	―	―	―	―
計	一四、二三〇	四四、六〇四	一〇、八八〇	五四、八六八	一四〇、二六六

米定期上場 三度目の出願
二十二日五品取引所より 民政署を經て關東廳へ

五品取引所は營業物件中に米を追加上場したき旨、既に大正九年十一月十三日並に同十一月四日附の二回に亘り出願する所あつたが最近滿洲米の産額輸入額共に增加し此の日常生活必需品に對する市場公定が緊要なりとし重ねて廿二日大連民政署を經て關東廳に申請した、因に最近の滿洲米産額及び輸入米額は左の通りである

滿洲米産額表

	州内	其他
昭和元年	三、八三五石	一、三六一、九六〇石
同二年	九、四六八	一、一六八、〇〇〇
同三年	八、〇一六	一、一六五、七七七

備考　其他は滿鐵農産物統計に據る

△州内外輸入米數量表

	輸入	
昭和元年	一五五、七七七	
同二年	一四九、三〇一	
同三年	一四九、〇六一	

△州外

	輸入	
昭和元年	一八、四四三	
同二年	一一、八六二	
同三年	二九、八六三	

鮮銀總裁 首相と懇談
特殊銀行網紀 紊亂問題で

【東京廿二日發電】加藤鮮銀總裁は二十一日午後五時半濱口首相を訪ひ民政黨綱紀肅正委員會で鮮銀行の放漫貸附内容其他の紊亂事件を掲げて問題化せんとしてゐるにつき意見の交換を行

訂正　昨夕刊經濟面今秋金と金融業者の態度と題する中各銀行の貸付金利を幾分せるは幾錢改正の誤記につ

團體めぐり
海員ホーム設立と 海友會の組織
生みの親の松尾君と相生君の確執
◇……大連海務協會（一）

◇初代の滿鐵總裁後藤新平君が「大連は歐亞文明の出會地であるから宜しく國際貿易港としての諸設備を整へねばならぬ」と云ふ見地から大規模の築港と埠頭の大改良工事を開始せしめた。その頃は海員の慰安機關などは一つもなく、若き乘組員等は碇泊中同夜酒と女に入り浸り、未來あるセーラーも自ら墮落の淵に陷ち込んでしまふといふ狀態であつた。

◇そこで、これではいかぬといふので、明治四十二年一月、關東都督府海務局長であり又滿鐵の監督船長であつた公尾小三郎君が、多年の海上生活に依る體驗からして大連港に船員を慰籍する機關を設置せねばならぬと唱へ、先づ第一に商港設備の中是非共なくてならぬ海員ホームの施設を目論んだ、そこで海務局側から鎌田豐之助、鈴木實の二君、滿鐵側から小林、松、小青多鐵雄、福田可坪君の三名、都合五名が創立委員となり、松尾君が創立委員長となつて其の采配を振つた。

◇そして各方面に趣意書を送つてそれ〴〵賛同を求めた結果、當地凡ゆる階級の賛成を得て忽ち三千餘圓の醵金が集つた。で早速寺内通りの陸軍關東倉庫の事務所を滿鐵を通じて陸軍から借り受け、此處を海員ホームとした、それと共に明治四十二年四月十日、大連海務協會の前身である「大連海友會」の創立總會が開催された。

◇その設立後間もない明治四十二年六月一日「海員講習會」なるものを開設したがこれが即ち現在の「海員夜學校」の濫觴で海員の向上を圖るために設けられたものだ當時科目は航海術、運用術、機關學、英語、支那語で一週三回の開講であつた。また同年十一月一日から碇泊船に港内船乘組員が作業中に負傷したり急病に罹つた場合の應急救護法を講ずる事になり海務局檢疫課の矢野靜哉、光畑三郎兩君を囑託として施療を開始したが、これは現在まで引續き行つて居る。

◇その後創立の主唱者であり、且つ血の出る樣な苦勞をして海員ホームを拵へあげた松尾小三郎君は港灣行政並に埠頭經營上に就き、當時の埠頭事務所長相生由太郎君と事毎に意見が疎隔し、其の結果兩者とも遂に辭職してしまつたので、海友會としては生みの親と別れる悲劇に會した。しかし相生、松尾兩君の後を承け、明治四十二年十月一日埠頭事務所長となり、同時に海務局長になた檜猪崎太郎君が、また海友會の會長となり、茲に新しい光を與へて呉れた、そして一周年記念を卜して機關誌「海友」も創刊され、現在に於ても最大と宣傳機關として存在してゐる。（寫眞は松尾初代會長）

黄塵

◇……大潮の寄せるやうな支那移民の流入、殊に定住者の漸增は注目に價する。

◇……それに伴ふ奥地購買力の膨脹、諸物資取引の漸增、十年二十年後の滿洲市場が想はれる。

◇……滿洲が將來北米に次ぐ世界の一大國際市場たるは、何人も疑はない所だが、それには是等支那移民の手にのみ委してよいものか何うか。

◇……世界文化の中心地たるべき素質十分なる滿洲に最も必要なるは支那の經濟的封鎖を逸速く解放することだ。

◇……下らぬ露支紛爭などに沒頭する秋ではない。

◇……卸賣市場の根本的改善は素より結構、私利私慾を去つて眞劍に努力すべし。

◇……朝鮮運合問題、大勢決し乍ら相變らず揉めて居る、何時になつたら運合する氣か。

市場電報（廿二日）

銀塊及爲替

倫敦銀塊	二四片十六分五
同先物	二四片十六分七
紐育銀塊	五二仙八分五
孟買銀塊	五五留比十六分九
英米爲替	四弗八〇仙十六分十三
米日爲替	四六弗四分三
米支爲替	三八弗〇分〇

棉花

●米棉（換算一〇五錢安）

現物	一八仙五〇
十月	一八仙三〇
十二月	一八仙三三
一月	一八仙三三
三月	一八仙八二
五月	一八仙九二

●印棉

ベンゴール	二三八留比
ヴローチ	三五三留比
オームラ	二〇五留比

上海爲替情報

【上海二十二日發電】昨引氣配を受け人氣不良寄跡神戸一安の報あり豐永、恒興元、茂永賣り三ポンド九月物二志四片四分三賣りたるも圓安値は日外銀行買戻して保合、尚ほ一般支那は金一部華商筋少し買ひたるも値賣人氣なるも目先大したことはからんと觀測さる

神戸豆粕

當限	先物
前場一節	
三九一〇	三八二五
三九二〇	三八五〇

横濱生糸

限	前一節	前二節
八月	一三七〇〇	―
九月	一三四六〇	―
十月	一三三六〇	―
十一月	一三三一〇	―
十二月	一三三一〇	―
一月	一三〇六〇	―

印度麻袋

鐵筋直積	三三留比四分一
青筋直積	四七留比十六分一
爲替相場	一三〇留比二分一

奥地市況（廿二日前場）

爲替相場（廿二日正午）

上海標金

値	三九四兩一
値	三九四兩二
値	三九二兩七
値	三九三兩五

平安異香（88）

葉多默太郎作
一彌畫

獄中記（一）

カン！カン！カン！カン！

警柝の亂打だ。

忽ち巽と乾の二ケ所にある牢番小屋から飛び出した松明が、嵐をくつた螢のやう、右に左に駆け廻る。

その灯にまじつて、一緒に駆け出した黒法師は弓や鉾を提げてゐる物々しさだ。が、弓といつても都の武士の使ふ塗弓のやうなきやしやなものではない。櫟や櫨の丸木に麻苧を張つた所謂丸木弓で、矢は平根の鏃箭。文字の示す通り山獵に使ふ矢で、この土地獄の牢番といふのが皆、鳥や獣を追ひ廻して鍛へた技倆なので、弓にかけては武藝賣物の武士でも遠く及ばなかつたさうだから恐ろしい。

「それ亡者の地獄破りだ」

叫びながら、破獄者をもとめて駆まはる。樹にでも上つてゐれば弓で射落さう、近ければ鉾で猪なみに突きぬいてやらうといふのだ。

が、どうしたものか、牢番の矢の一筋も射られず、一度鉾をとり直すこともなくて一時が過ぎた。

「變なあんばいだなア」

「鼠でもなけりや、此地獄を脱け出すこたア出來ねエんだがなア」

「地獄破りの亡者は誰だ？」

「二番穴の春光つて若亡者ださうだ」

「俺らの風體をしてやがるつて話だが、どこからそんなもの手に入れたゞらうなア」

「おう雨がひどくなりやがつた。かう濡れちやたまらねいや」

鬼門の所へかたまつた牢番の一群がこんな話をしてゐる時、番小屋の中では牢番の頭領株の六藏が源公を相手に話してゐた。

「不思議なこともあるんだなア。これほどの人數が手をわけて搜してわからねエつて理窟はねエんだがなア」

「兄いがあゝいふものだで、穴牢の中もみんな見て廻つたんだがわからねエ」

「亡者が俺らの着物を着てやがつたんだが、あれが變だ。誰かこゝのもので様子の變な奴はねえか」

「がまが宵から見えねエつてたがなア」

「がまがゐねエ？——そんなことアねエだらう。俺らがまがのつこく牢廻りをしてるのを見たぜ」

「それは兄い宵の口のとだらう」

「うむ、さういへば亡者が鍵を持つてた。今夜はがまが鍵番だつた筈だ。——だがお前、あのなま白い小僧があのがまをどうするつたつて、出來さうな筈はねエやな」

「さういやアそんなもんだが、そこがつまり有爲轉變の世の中つて奴で、強い奴が何時も強いたあ限らねエ」

「生意氣を云やがる。——だが、どうしたつてこの地獄を逃げ出せるわけはねエのだから見張をつけておいて、搜すなア明日のことにするとしよう。この雨ぢやどうにもしようがねエ。夜が明けりやな何處に隱れてたつてすぐつかまるだ。源公、皆なにさう云つてくれ見張役だけは見張場に殘つて、皆小屋へ引上げろつていつてくれ」

「あゝいゝよ。——と、だが兄い九番牢の屍骸の始末はどうする。明日にするか」

「いや、あれは今夜がいゝだらう、かう蒸し蒸ししちや腐りも早えわけだ、明日になると臭くならうぜ。棺はどうしたッ」

「先刻、屍骸を入れておいたよ」

「ぢや手前誰か二三人手を借りてかたをつけてくんな」

「あゝ、いゝよ」

と云つて番小屋を飛出した源公間もなく手荒いところを二三人連れて九番牢へやつて來た。

この九番牢の老囚人が冷たくなつてゐるのを發見したのは今日だが、死ぬのは二三日前だつたらしいので、牢の中はむッとする異臭だつた。

が、さつき源公が、屍骸を荒板の芥箱のやうな角棺にぶちこんでおいたので雑作はない。蓋をしたまゝになつてゐるので

「早いこと／＼」

「さあ來た」

二人が擔いで、源公の松明を追つて、さんざ降りの雨の中へ飛出した。

映畫と演藝

突如日本キネマで製作發表「ツ伯號來る」

ツエツペリン伯號飛行船が世界平和の使者として日本を訪れたが今迄教育映畫の製作方面で一方の權威者であつた日本キネマ株式會社の内田直雄氏はツエツペリン歡迎映畫として「空の勇士行ツエツペリン來る」と題する映畫劇を帝國飛行協會後援で製作する事となり目下鋭意撮影中である、原作脚色村岡義雄、監督村越章二郎、主演靜香八郎、環歌子、佐々木清野、中野洋二其他オールスターキヤストで目下セット撮影中であるが、尚霞ケ浦にツエツペリン伯號到着の當日、其巨體の内外を六臺の撮影機（アイモ撮影機三臺）にて實地ロケーションを行ひ、十九日完成、全國六大都市一齊封切上映すると

州内各狀態の紹介映畫

關東廳學務課の映畫係鴻野氏は廿二日より六日間の豫定で金州在愛川村の邦人水田狀況を振出しに貔子窩の國境警備狀態及び鹽田を撮影し廣く世に之を映畫によつて紹介することになつた

◇生ける人形◇（小松勇）浪速館上映中

井上監督作品「宮本武藏」　千惠藏と酒井米子の初顔合

「火陣」完成以來靜養中の監督井上金太郎氏は突然大衆映畫「宮本武藏」の撮影を發表した、同映畫は在りし日の劍聖宮本武藏の青年時代を描ける興味溢るゝ物で、日活の女王酒井米子が千惠藏の相手役として出演する事に決し、亦伏見信子、瀬川路三郎が助演する事になつた、名優巨匠の描く此の一篇は今秋の映畫戰場に頭角を現す逸品となるのであらう、キヤメラは石本秀雄氏である

生ける人形

不潔と汚濁と不可解のうづまく大東京を背景に生ける人形の物語。小林正の脚色は此の感覺的な小説の映畫化に異常な忠實振りを示し、冗長なタイトルと、感覺的な事より來る散漫さを除いては先づ立派な成功である。兎に角小説の映畫化は難しい。特に此の種の文藝作品の映畫化は實に難しい。從つて監督内田吐夢が必然的にタイトルにたよつたのもいたし方がないだらうし、又幾分テンポの遲さを感じさせるのも仕方がないだらう。映畫全體を通じては相當片岡鐵兵の氣分を表現して居たと云へる。唯、配役上やむを得ないらしいが、半ば頭に不要な數カットが見出された。配役では小杉勇と三桝豐がよい、殊に小杉は主人公「瀬べ」にうつてつけの役處である。小江たか子の職業婦人細川は御苦勞様と云ひたい様な氣がする。

とにかく鐵兵の讀者以外にもいわゆる新らしい人々には魅力を持つ映畫である（島田）

映畫案内

滿洲日報

南京側の對露作戰 唐生智軍が出動
場合により東北省へ

【南京廿二日發電】國民政府總司令部及參謀本部では目下勞露軍に對する作戰計畫中であるが東北省へ派遣する軍隊は唐生智軍に内定したと

中央軍の出動は 國民政府の責任
奉軍々費負擔を回避

【奉天特電二十二日發】既報の如く蔣介石氏は露支紛爭を機會に津浦線一帶の中央軍を關外に進出せしむべく萬一に備へるといふ理由の下に屢に張學良氏に諒解を求めたが、張學良氏は灤州の駐屯を希望し漸くにして關内に喰止めたが若し國民政府にして今後露支關係を理由にして關外に進出せしめんとする時は、中央軍を直接國境に出動せしむることに決定した、張氏は斯くして中央軍の行動を全然國民政府の責任に歸せしめ軍費の負擔を免れ、尚戰後は原駐地に歸還せしめる策略に出でたものである

出動軍隊は十五萬
奉天省からは總數八萬

【奉天特電二十二日發】國境方面に出動する支那軍隊は十五萬であるが内八萬を奉天軍より、七萬は吉林、黑龍兩省より出動することになつたが、奉天省側の出動部隊は步兵六、一四、二七、二一の各旅及び騎兵三箇旅、砲兵一團であると

關内の奉天軍も出動準備

【北平特電二十二日發】灤州以東の關内に駐屯する奉天軍は步兵第六、第十四、第二十三、第二十七の四箇旅、騎兵第三、第二十一の二箇旅、砲兵一師團、工兵六營であるが、張學良氏の命令で何時でも北滿に出動するやうに準備を急ぎつゝあり、既に工兵五百名は出動命令を受け目下出發準備中である、山海關には軍用列車が多數集中してゐる

海拉爾附近の蒙古族が 勞農に加擔の傾向
支那側對抗策を講ず

【ハルビン廿二日發電】海拉爾附近における蒙古族は露支國交斷絕後愈々開戰となりたる場合其勝敗が何れに歸するか見當がつかず形勢を觀望中だつたが、最近勞農軍の示威運動愈々露骨となり支那軍の無力を暴露すると共に先頃來支那軍の馬匹徵發に反感を持つてゐたダウール族及びソロン族は遂に勞農側に好感を持ち呼倫貝爾の勞農勢力下に入ることを希望するに至り、支那軍の態度を拒否する態度を執るに至つた、之を知つた支那側では俄に狼狽し先頃來頻りに其對策につき腐心中だつたが、同地方にあるブリヤート族が勞農側と仇敵の關係にあり、昨今の形勢に不安を感じ自衞團を組織せんとして居ることを聞き込み之を利用して前記ダウール、ソロン兩族の騷動を防壓すべく計畫し、最近數十挺の小銃及彈藥を供給し自衞團を組織させたと云ふが此狀況より見るときは勞農側か愈々國境進擊を企てた場合は呼倫貝爾に再び騷動が起りはせぬかと懸念されてゐる

蔡氏赴吉用務

【奉天特電二十二日發】連日の軍事會議に列席した蔡運升氏は昨夜九時二十分發の列車で急遽吉林へ向つた、その用件は軍事會議の結果を張作相氏に報告し今後の對露策に就き協調を採るためであると

張繼氏の渡日 愈よ決定す
國民政府非公式代表として 日本の諒解を求める

【上海特電二十二日發】さきに滿洲より日本に赴く筈であつた張繼氏は一旦南京に歸り露支問題に關し政府と協議の結果明日上海出帆の聯絡船にて渡日することゝなつた、非公式國民政府代表として國民政府の好感を有する日本現内閣に敬意を表すると共に露支問題に關する日本政府の諒解を求めんとする使命を有するものである

練習艦隊羅府へ

【桑港廿一日發電】日本練習艦隊淺間、磐手兩艦はモンテレー經由でロスアンゼルスに向つた兩地共艦隊歡迎の準備中である

芳澤公使 送別午餐會
奉天長官公署で

【奉天特電二十二日發】昨夜來奉した芳澤公使は總領事館に投宿したが、今朝十一時過ぎ既報の如く陶尚銘氏の案内で森岡、清野兩領事同道、城内の長官公署に張學良氏を訪問し、正午張學良氏の午餐會に臨み午後二時總領事館に引揚げ直に奉天驛に向ひ驛頭で官民と告別をなし十五時卅分發安奉線にて内地へ向つた

世界の視聽を惹く 三大問題の停頓

國際賠償會議
英國の態度强硬

ヘーグの賠償本會議は引續き、イギリスとイギリスの主張に反對する各國との確執により殆ど停頓狀態である。何しろイギリス代表スノーデン氏の主張は、本國の勞働黨政府は勿論、在野保守自由兩黨を初め全國民によつて擧國一致支持激勵されてゐるのであるからその强硬さは並大抵のものではない。

イギリス側とてもヤング案中のドイツに課すべき賠償總額、其の支拂年賦期間、國際銀行の組織等に就ては承認してゐるのであるが左記の諸項目が自國に取つて餘りに差別待遇で不利益だから是非然るべく修正して貰ひたいと頑張つてゐるのである。

(一)ドイツの賠償支拂年賦期間五十八年七ヶ月を通じて、イギリスの賠償取得分が一割八分餘に減ぜられ、從來のスパー協定分配率による割當額二割二分に對し約四分方少なくなつてゐる事、之れを金額に表せば年額二百五十萬ポンドの損失を被る事

(二)ドイツ賠償金年額中無條件支拂割當(年額六億六千萬マーク)の中からイギリスが除外されてゐる事。

(三)イギリスに割當てられた實物賠償はイギリスの輸出貿易や失業救濟に惡影響を及ぼすので之れが廢止或は期間短縮若しくは減額を要求してゐるのである

イギリスの右修正要求に對し、實物賠償の割當額についてはフランスが多少の讓步を行ふ旨を申出てゐる。現金の割當額については他の大國(佛、伊等を指す)に對する額を少しも變更せずしてイギリスの受取額を增加する方法を攻究中だといふ事である。その骨子は小國の割當額を減少し、その代りに大國が是等小國に對して有する戰債を減額してやらうといふのである。同案は財政專門家より成る一個の小委員會を設け、之れにヤング案の賠償年金分配方法に關する問題を附託して審議せしめようといふのである。

英米軍縮協定
双方の希望衝突

賠償本會議でイギリス代表が頑張つてゐる事は、アメリカの朝野に對し非常なセンセイションを喚起してゐる。一昨年のゼネバ海軍々縮會議以來の騷ぎだともいはれてゐる。パリ賠償專門委員會委員長ヤング氏がアメリカ人である關係上、ヤング案反對がアメリカに良い感じを與へる筈はない。ニューヨーク諸新聞のヘーグ特派員は筆を揃へてスノーデン氏を攻擊してゐる。保守的なニューヨーク・タイムス紙までが「スノーデン氏の傲岸な態度は賠償問題ばかりでなく他のあらゆるイギリス政府の政策を危殆ならしめるものである英米間の海軍交涉もこれがため頗る困難となりその前途も甚だ怪しくなつて來た」と論じてゐる。

去る六月イギリス勞働黨内閣成立以來首相マクドナルド氏と駐英アメリカ大使ドーズ氏との間に始められた英米兩國海軍軍縮に關する協定交涉は最初その進捗振りの花々しさに世界の視聽を集めたが最近話が愈々兩國海軍の具體的均等勢力の測定といふ所に進んで、急に双方の希望や主張に折れ合ひの道が見出せなくなり、早くも停頓狀態に陷つて了つた。そこへ生憎賠償問題に關して英米間が面白くなくなつて來たのである。而もこの矢先きアメリカでは去る十四日大統領官邸で英米間海軍軍縮に關する協議會が開かれた。之れは一般の神經を緊張させるものである。

一報によると最近イギリスは協定を成功させるためアメリカに對し、尚所謂巡洋艦建造上の大讓步をなし「海軍力測定尺」の代りに一層簡單な方法を採用しようといふ申出をしたといふ說もある。アメリカ側の協議會はこの申出に關係のあるものかも知れない。

東支鐵道問題
支那外交不統一

去る十四日露支交涉遂に不調に陷り、支那側代表朱紹陽、蔡運升朱紹庚の三氏が滿洲里を引揚げて以來、兩國の關係は混沌となつて來た。勞露軍の國境侵入や支那軍との小競合ひや東鐵全線に亙る勞露系從業員の不穩行動やが頻々と傳へられてゐる。支那側では勞露側が大擧國境を超えて進擊し來る決意絕對になしと見、萬一斯かる場合には列國が默過せぬだらうと高をくゝつてゐる。從つて勞農側が露支正式交涉の先決條件として要求してゐる東支鐵道を紛爭前の原狀に回復する件に承諾する意思なく、寧ろ現在の狀態維持を決心してゐる模樣である。然し支那側は南京中央政府側と奉天政府側との外交步調が不統一である事を勞農側から指摘されてをり、奉天政府側でも主戰派と妥協派とが爭つてゐる有樣であるから、勞農側今後の出方次第によつては現在の停頓が何とか打開されるかも知れない。

實行豫算 内示會
九月に延期

【東京廿二日發電】昭和四年度一般特別兩會計實行豫算内示會は廿九日と内定して居たが貴族院議員は多數各地に旅行中のため延期を希望せるため政府も大體九月初めに之を行ひ豫算のみは廿三日中に印刷物を兩院議員に配布する事となつた

濱口首相が 意見聽取
情報部長招致

【東京廿二日發電】濱口首相は廿二日午後三時三十分與黨の一宮情報部長を招致し特殊銀行の綱紀問題初め黨内の諸事情等に就き意見を聽取した

九月下旬に 佐分利氏赴任
芳澤公使は歸朝後に 駐佛大使に榮轉する

【東京二十二日發電】前英國大使館參事官佐分利貞男氏の駐支公使榮轉につき二十日國民政府より正式に佐分利氏の來任を歡迎する旨アグレマンをなして來た、佐分利新公使は目下箱根に引籠つて對支通商條約の草案を起草中であるが既に大體成案を得たので近日中に上京外務省首腦部と協議し更に本月末歸京する芳澤公使とも打合せの上赴任する筈であるが、其時期は九月半ば後と見らる、なほ芳澤公使は歸朝後大使に昇進フランスに赴任し安達駐佛大使は國際聯盟常任理事に推されるに決定した

【上圖】エ博士の首相官邸訪問挨拶【下左圖】東京丸の内上空を飛ぶツエ伯號【下右圖】霞ケ浦飛行場内の歡迎場に於けるエ博士の答辭

特殊銀行の 綱紀肅正を進言
與黨總務會議に基き 藏相と拓相を訪問す

【東京廿二日發電】特殊銀行の政黨化に伴ふ綱紀紊亂問題に就き民政黨の紫安總務小山政務調査會長一宮情報部長の三委員は總務會議の決議に基き廿二日正午官邸に井上藏相を訪問して約一時間に亘り各方面の事實をあげて進言し殊に勸業銀行の如きは政友會の馬場總裁就任後副總裁は勿論課長其の他に至る迄大異動をなしたる如きは眞に面白からぬと述べて考慮を求めた、之に對し井上藏相は

いろ〳〵の事柄に就いては既に調査濟のものもあるし又今後調査すべきものもあるが尚ほ特殊銀行に對しては嚴重な監督を行ふつもりである

と答へたるを以て一同之を諒とし で辭去し續いて松田拓相を官邸に訪問し

一、滿鐵の昭和製鋼所設立並びに土地買收に就き種々の取沙汰が傳へられて居るから充分調査の上許否を決せられたい

一、製鐵所の用地買收のため鮮銀拓銀が或る種の人に資金を融通して居るが之等は綱紀肅正上充分調査されたい

と進言したるに對し松田拓相より充分調査の上適當な措置を講ずる旨答へる處があつた

黨側の希望と 政府の方針
朝鮮政務總監特銀總裁は 任期まで更迭せぬ

【東京二十二日發電】濱口首相の人事銓衡に關する與黨内の不平は朝鮮總督、滿鐵總裁の決定以來漸く表面に現はれ來たり富田幹事長は政府與黨間を往復して對策統制に就き腐心して居る而して與黨の希望は此の際兒玉朝鮮政務總監の更迭を促し延いて更に特銀首腦部に及ぼさんとするにある然るに政府としては兒玉總監の就任當時齋藤總督の推薦した事實と過般來首相と總督とが往來せる間に朝鮮の人事は大體總督に一任した關係もあり與黨の希望は無理なりとして居り特銀總裁の更迭も前内閣當時の渡邊前東拓總裁問題に鑑み無理强をせず任期の滿了を待つ方針である

滿鐵社宅の 板廊下撤廢工事
十月下旬までに完成

滿鐵社員集合社宅及獨身社宅等多數の家族乃至獨身者を收容する建物で屋内の廊下が板張りのものは火災の際非常に危險で

二階以上 の居住者は斯かる非常事に際し燃え易い板廊下が燒失して了へば逃げ道を失ふ虞があるので、社宅係では廿八萬圓の豫算を以て、大連及沿線各地の此種社宅の板張廊下をコンクリートに改造すべく目下工事中だが、十月下旬までには全部の完成を見る模樣である、冬期の永い滿洲では殊に幾多異つた家族乃至獨身者が火氣を取扱ふ場合は擔からぬ不安が感ぜられてゐたが、此冬からは此不安が一掃されるまた最近

住宅難に ある大連市も關東館(妻帶者集合社宅)及び南山寮(獨身社宅)が改造中館宿して居る關係があるので、完成後再び收容するから相當緩和されることにならうと觀られてゐる

地方行政と義務教育費問題

【東京廿二日發電】民政黨櫻井總務木檜黨務部長原會計監督の三氏は二十二日午後二時總務會議の議に基き安達内相を官邸に訪ひ地方行政刷新は型の上は行はれたが尚政友時代の情勢あり更に徹底的刷新を行はれたいと進言更に義務教育費增額等の公約は緊縮の折ではあるが是非實現されたいと希望を述べ内相も大體之を諒とする處あつた

打通線復舊す

打通線は十五日から水害のため不通となつたので同方面發着の支那内國郵便物は本邦遞信當局が受託して南滿線經由で遞送してゐたが廿一日復舊した

潘海線復舊す

先月二十二日水害の爲め潘海線山北河驛附近の木橋流失し同驛以北が不通になつて居たが漸く復舊し一ケ月振りで二十三日朝から全通することになつた

仙石總裁の 閣僚招待晩餐會
昨夜總裁社宅に於て

【東京二十二日發電】仙石滿鐵總裁は本日午後六時濱口首相以下各閣僚、鈴木翰長、川崎法制局長官等を麻布の社宅に招待し新任の挨拶を兼ね晩餐會を催す筈

朝鮮取引所問題 局面打開を期待
齋藤總督再任により

【京城特電二十二日發】朝鮮取引所問題並に之に關聯せる京、仁兩取引所合併問題は山梨總督在任中意外の波瀾を捲き起し引續き今回の政變と共に一頓挫の態であるが齋藤新總督の就任によつて一道の生氣を得たかの感があり、或は此の機に局面打開を期待する向もある、總督が東京に於て洩らした抱負の一端

取引所問題については取引所令でも發して許可する場合には制限するやうにでもしたい

といふに徵しても同問題に對する總督の用意は窺はれる譯で、着任の上は最近の事情調査の上陳情者の情實等を一蹴して朝鮮開發本位の極めて適切なる解決を見るものと觀測されてゐる、一方當局京、仁兩取引所合併問題を控へてゐる吉田仁川商議會頭は左の如く語つた

前回仁取問題の起つた際當時の總督齋藤子を訪問した處「前回は兩社の經濟的合併のみで仁取移轉は議に上らなかつたから許可する考だつたが仁川府民の反對があつたから中止した」と言明されたこともあるから兩取合併の實現は不可能と思ふ

税務講習會出席

來る九月より三ケ月間大藏省主税局に於て開催さるゝ税務事務講習會に關東廳管下よりの出席者は大連民政署勤務黑屋治郎、同高崎靜哉兩氏に決定した

中央銀行 奉天に支店

【奉天特電二十二日發】南京の中央銀行は奉天に支店を開設すべく豫て準備中であつたが、二十日附を以て官銀號總辨呂氏を分行長に任命し事務所を官銀號内に置き九月一日業務を取扱ふこととなつた尚呂總辨は事務打合せの必要上邪會辨を南京に派した

禁酒法廢止に
フォード氏反對

【紐育廿一日發電】アメリカの自動車王ヘンリー・フォード氏はピクトラルレウイユに論文を寄せ禁酒法廢止されゝば寧ろ工場閉鎖をなすに如かずと談じ左の如く說いてゐる

若しアメリカで公然亂痴氣な飲酒の風に歸る如きことあらば余は現にフォード會社廿萬餘の使用人に對し右から左へバーに行く如き賃金支拂をなすを欲しない換言せば余はベロベロの酒喰ひの人に乘車供給を快しとしない

杜撰極まる 船客名簿
大阪商船に警告

大阪商船會社では出船入船毎に船客名簿を當地水上署に提出する事となつてゐるが、最近同名簿は甚だ雜に流れ目的とする船客の行先職業別その他が頗る曖昧で廿二日出帆ばいかる丸の如きは特に甚だしく、水上署としても幾多事務取扱ひ上支障を來すので近く商船會社宛警告を發する事となつた

辭令

【東京廿二日發電】本日附を以て左の如く木村技師に對し辭令ありたり

任關東廳產業技師(七等待遇)　木村卯三郎

關東廳辭令

警視廳警部補　長澤嘉藏
任關東廳警部

任關東廳遞信技手　木村廣次
依願免本官

人事

▲津久居平吉氏(下野農園主)廿二日正午熊岳城より夫人同伴來連遼東ホテルに投宿二三日滯在の筈

▲楠綾夫氏(大蔡園主事)　廿六日新任挨拶

金州の苹果デー
戰蹟見學の好機會

秋の訪れを迎へる最初の催しとして來る九月一日(日曜)を期し戰蹟見學を目的として近年著るしく隆盛となつてきた農園見物の金州遠足會を擧行する、金州側でもこの催しに双手を擧げて贊成、當日を「苹果デー」として盛んに歡迎する。州内唯一の舊都に支那氣分を味はひ、思ひ出深き戰蹟を探り、或は響水寺の勝景に接して初秋の一日を行樂せんとする人は奮つて參加されたい。

ゆき　九月一日午前八時十分大連驛發九時五分金州驛着

かへり　同日午後三時五十分金州驛發四時四十分大連驛着

往復共臨時列車、會費七十錢(小兒半額)

特典　鐵道無賃乘車證所持者は會費金二十錢(小兒半額)を申受けます　會員には福昌農園、南山園、金州園、原田農園の各所に於て休憩所を設け苹果及湯茶の接待を行ひ苹果一等品一貫目を七十五錢、二等品五十錢(籠付は五錢增)即ち市價の約三割引で特賣します

申込所　滿洲日報社受付に會費を添へて申込まるれば鐵道乘車證並に會員證を引換に御渡します

主催　滿洲日報社

安樂椅子

松山臺の古澤丈作氏邸は滿鐵副總裁の住居にしやうといふので十萬數千圓で買取つたが、大平副總裁が本月末に着任しさうだから大急ぎで手入れをしなければならぬとあつて二十一日關係社員多數が檢分に行つた▲處が松山御殿といはれた程古澤氏が全盛時代に建たものだから嘸贅をつくしてゐるだらうとの豫想は全く裏切られ副總裁邸としての檢査は不合格であつた▲成程庭から大連全市を俯瞰した眺めもよく買値の價値は充分あるが、内の修理、什器の取換に或は買値と餘りかはらぬ程かゝるさうだから▲從つて副總裁を迎へるための折角の御膳立も遂に流れて取敢ず從來通り兒玉町の副總裁邸を使用するといふ話

錢鈔

定期後場(單位錢)

	寄付	高値	安値	大引
期近	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
遠期	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

出來高 期近五十五萬圓 遠期五十六萬圓

現物後場(單位錢)

	銀對金	銀對洋	金對洋
一時半	[illegible]	[illegible]	[illegible]
二時半	[illegible]	[illegible]	[illegible]

出來高 銀對金四萬圓 銀對洋四千圓

商品

後場　出來不申

神戸特產(廿二日)

	後場
大豆現物	[illegible]
豆先物	[illegible]
豆粕現物	[illegible]
豆粕先物	[illegible]
滿洲小麥	[illegible]
豆油現物	[illegible]

東京株式(長期)　銘柄／後場寄／後場引　[illegible]

東京株式(短期)　東新　[illegible]

大阪株式　銘柄／後場寄／後場引　[illegible]

大阪綿糸　限月／後場寄／後場引　[illegible]

東京期米　限月／後場寄／後場引　[illegible]

大阪期米　限月／後場寄／後場引　[illegible]

神戸期米　限月／後場寄／後場引　[illegible]

横濱生糸　限月／後場一節／後場二節　[illegible]

本日廳報及廳報目錄を添ふ

滿洲日報

露支の危機 回避しつゝ戰爭に

露支の交渉、停頓に次ぐに決裂を以てし、いよ〳〵以て解決困難に陥つた。のみならず、この緊張氣分を以て推移せんか、いつ如何なる事件を惹起せずとも限らず、露支兩國を不安の狀態に置くのみならず、實に國際間の重大案件たるを失はぬ。殊に滿洲里國境の暗雲低迷より、東支鐵道による歐亞の連絡をして、かくの如く長期間にわたりて杜絶せしめ置くといふことは由々しき重大事とせねばならぬ。今日において打開の方策を講ぜずんば、恐らく支那にとり、またロシアにとり取り返しのつかぬ結果を將來するにあらずやと憂慮せざるを得ぬものがある。

◇

然るにハルビン方面よりの情報によれば、失敗に失敗を重ね、醜態の限りを暴露した支那が、今日なほ、未だロシアを侮つてゐるといふことである。勿論、ロシアの實力なるものは、共産黨員らが宣傳的に强がつてゐるほど强いか否かは疑問とせねばならぬが併し、ロシアとても左樣に馬鹿にしたものではあらざるべく、殊に若し支那側が、左樣に侮蔑するにおいては、その危險や實に恐るべきものがあらうと思ふ。

◇

もと〳〵支那側はいはゆる例の二重外交の弱點を暴露し、今次の對露外交の如きも、全く國民政府否、蔣介石派の對内政策より出たものであつて、張學良派の擁閥氣勢を未然に抑壓せんとしたものとさへ傳へられてゐる。右の觀測はすこしく穿ち過ぎたるの嫌ひなきにあらざるも、對露外交が南京と奉天との二重外交であることだけは否定すべからざるところである。この事實は、滿洲里における朱、蔡らの對露交渉において遺憾なく暴露せられたところである。

◇

かくの如く弱點と醜狀とを暴露しつゝも、なほかつ對露交渉に思ひ切つた讓歩による原狀還元も出來ず、ぐづ〳〵と解決の機會を逸し去らんか、既に小競合、小衝突を所在に惹起しつゝあるやうに、互ひに交戰を回避しつゝ結局は退ッ引きならぬ破目に引き入れられるのではあるまいか。殊に今なほ支那がロシア側の實力を侮りつゝあるが如きは、支那側のためにも決して面白い結果を將來するものとは斷ぜられぬ。

◇

勿論、日本を首め、英、米その他の列國も、今日の場合、東支鐵道による歐亞連絡さへ速かに開通せしめんか、干渉はいふまでもなく、居中調停さへも敢てするを好まぬであらう。すなはち露支兩國の問題であるから、兩國をして自由に、かつ圓滿に解決せしめんものを希望してゐるほどであるから平和解決を希望しつゝ、時局の推移を傍觀してゐるであらう。併しながら、今日の世界は一體であり北滿邊陬の事件なりといへども、國際間に利害の影響あり、殊に東支鐵道の不通といふことは、すくなくとも世界の重大問題であらねばならぬ。

◇

然るに露支の兩國は、恰も自國らのみの紛糾の如く、敢て國際間への影響を顧みんともせず、殊に支那側はロシアの實力を侮り、例のクーデターの不法をも改むるところなく、徒らにロシア側の侵入を宣傳しつゝ、事件をしてますます解決難に陥れ、遂には連日の小衝突より、いよ〳〵交戰の重大事件に引きづられ行くことは、身のほどを知らぬ愚の骨頂といはねばならぬ。

◇

大勢は赴くところまで赴くものゝ窮すれば通ずであるから、成り行きに委せて放任傍觀するより外なしといへば、それまでゞあるけれども、北滿における兩國の實情は、蔣介石や王正廷などが南京あたりで樂觀（故意ならんも）してゐるやうなものではなくなつて來た。交戰を回避しつゝ、今日のまゝにて推移せんか、結局、開戰を回避すべからざることになるのではあるまいか。支那側がロシア側の實力を侮り赤露、何をかなさんやとの無責任なる樂觀も、時にとりての方策であらうが、併しこれを今日の國際精神すなはち不戰條約を成立せしめ、海軍縮小せんとするが如き時代において、久しきに亘りて不安の狀態に陥れ置くといふこと、しかも、その結果、豫期せざる交戰を餘儀なくせられるといふことは、時代の要求にも戻背するものとして、吾人は切に露支、殊に支那側を促さんとするものである。

懸賞論文 滿蒙の地より母國の友へ送るの書

滿洲初等教育の現在と將來（七）

當選作 高野運太郎

滿洲教育の特色

滿洲の兒童（續き） 持久力が乏しい

滿洲兒童は身體的にも精神的にも持久力に乏しい。我々邦人の耐久力の弱いのは或は我が國民性かも知れないが滿蒙の天地に於ては尚一層その感を深くする。それは支那民族が持久力が大あるのと比較からである。彼等の身體的にも精神的にも持久力のあるのは敬服する。

我滿洲教育に於てこの點に意を用ふのも一つの重要な事であらう。持久力に乏しいのは主として肉體的に持久力のないのが原因である。肉體的に耐久力がなければすぐ精神的に嫌怠疲勞をする事は明かな事である。我が滿洲兒童は前述の如く外見け頗る優良なる發育をとげてゐるが、筋肉そのものに、しまりがない。つまりこれも前章の持久力のないのと同じ原因結果ともなるが、更に考察すれば現在の冬の生活がかうした因をなしたものと思ふ。即ち一年中身體鍛錬の機會が均等でないからである。御承知のやうに滿洲の生活の半分は冬の生活である。しかもその生活たるや所謂冬ごもりである。しかし屋内の溫度は宛かも春である。私達で冬季間に母國にでも歸つたら寒くて暮せないのを感ずるのもそれである。

冬を恐れる生活

かくの如く屋内は防寒設備が完全してゐるから内地の冬の屋内より樂な事は謂ふ迄もない。しかし戸外は相當の寒さである。從つて冬季間の保健は著しく消極的になつてゐる、而して冬を恐れる事夥だしい。それが知らず〳〵の中に滿洲は冬の間は戸外で運動が出來ないと謂ふ事になり、元氣な子供達でもペチカの側に噛ぢりつくやうになる。家庭及び一般の生活に於て是の如しである。然らば學校に於ける冬季間の體育はと見れば、これ又消極的であつて遺憾の點が多い。

屋内體育場の必要

當大連の十二校の小學校の中に屋内體育場を持つてゐる學校が一校も無いとは如何なる消息を物語るものか解るであらう。滿洲教育設備の大きな矛盾であらうと思ふ。成程校舍等は内地で見る事の出來ないやうな立派なものであるが、肝腎要の冬季間に於ける身體鍛錬の道場がない。僅か一週三回の體育時が講堂等を利用せられて形みやると謂ふ現在である。だから折角春夏鍛え上げた肉體は冬季間の中にすつかり消耗せられて唯外見デブ〳〵太つた結果にのみなり筋肉にも氣力にもしまりがなくなるのである。こうした生活樣式が筋骨の持久力を減じ延いては精神的にも持久力が乏しくなる原因となつてゐるのである。

戸外運動の奬勵

これを救濟するには一年中絶えたゆまなく身體鍛錬をなす事、即ち冬季に於ても充分運動の出來得るやうな身體鍛錬の道場を造り一方積極的に戸外運動の奬勵をせねばならぬ、身體運動は何と謂つても青天井でなければ健康增進の能率も興味も少ない。しからば滿洲に於ては冬季間の戸外運動は駄目かと謂へばさうでない。即ち滿洲には母國に誇る唯一のものとしてスケート即氷上運動がある。私は次に挿話として滿洲のスケートに就いて語りたい。

年額七十餘萬圓の坑内充塡費を節約

油頁岩を土砂に代へ使用 撫順で試驗に成功

【撫順】撫順炭礦にては夙に各種施設制度の刷新を計りつゝあるが最も力を注いでゐるのは石炭を出來る限り經濟的に採掘して原價の安き良炭を市場に供給せんとするにある、この見地から油母頁岩を坑内充塡用にする試驗に成功し、

充塡諸費年額 約百十七

萬五千五百八十一圓の内七十三萬七千三百四十四圓强の大節約をなし得る試驗を八月二十日久保次長外各係員が萬達屋坑九片に於て行つた結果、多年の大問題が漸く解決された、充塡用としては從來主にエキスカベーター、ドラグライン及スチームショベル等で遠隔の地より採取せる砂を貨車にて注砂場まで運搬し、灑水裝置により鐵管を經由し坑内各所に充塡されてゐたが是を統計より見るに一立方米二十五錢の砂年額二百四十萬立方米約六千萬圓を要する上、砂を充實する時は必然に沈澱池を要しこの經費年額二十萬圓（約二千圓の沈澱池一年百池）その上是に伴ふ

汚水流出に依り炭層

表面を汚し炭質を粗惡にするため是が防止に要する掃除費三年度の如きも三十七萬五千五百八十一圓、總計約百十七萬五千五百八十一圓を要してゐた、所が坑内充塡用の砂は目下運河の川砂、及鑛區南方の片麻岩の風化部を採用しつゝあるも年約六十萬立坪に達し、遠からず缺乏せんとする趨勢にある經費亦前記の如くであるが、油母頁岩は製油の原料とするも製油工場第一期計畫では到底消化しきれず從つて殘る分は捨るる外なき上その捨場にもこまつてゐる際、前記の如く坑内充塡用に利用すると共に頁岩の殘滓も同樣坑内充塡用にするが、今の處

持て餘す頁岩

そのものを直接活用して經濟化を計る計畫を樹て、二十日漸くその實驗に成功した譯である、岩頁を充塡用にする事に依つて如何なる利益があるか是を數字的に觀るに

頁岩はたゞであるが運賃その他に一立米十二錢是を砂に替へ二十萬立方米使用すると二十八萬八千圓、前記の沈澱池を全然要せず從つて三十七萬五千五百八十一圓の掃除費は六割減ですみ、右の内二十二萬五千三百四十八圓六十錢の節約が出來る爲、砂に替ふるに悉く頁岩を以てせば年額實に七十三萬圓强の經費節減をなし得る上、炭層を汚水の爲め粗惡にせざる爲め

雜炭增加を防ぎ間接の

利益は右計算外の巨額に上る見込で、今回の試驗成功は撫順炭礦現在及び將來に亘り實に偉大なるもので、尚前記の利益以外從來砂に依る充塡直後は掃除終了まで採炭が出來なかつたが、頁岩に依る時は充塡直後も切羽内には少しの汚水もなく直に作業が出來る、尚頁岩の微粉は大きな頁岩の目つぶしになる等の利益がある、但し製油工場が遠き將來非常に發展し油母頁岩悉くを油の原料として消化し得る時代がくれば、坑内充塡用としてはその殘滓のみを使用するは勿論である

近づいた朝鮮博覽會 裝飾屋連に假裝行列させる

朝博事務局の計畫

【京城】去る十二日を以て月並宣傳デーを打切つた朝博事務局では本月十二日の開會までぼんやり手を拱てゐるのも智慧のない話と協贊會當局と頭腦を絞り合つた末、いよ〳〵各裝飾業者連の大假裝行列といふ妙案がデッチ上げられた今度の博覽會で京城に集合してゐる裝飾者は東京、名古屋、廣島、福岡、大阪等の各都市での斯界の權威者で、使用者も夥だしい數に達してゐるのだから、この連中を總動員して珍趣向を凝らそうといふのである、何しろ商賣が裝飾屋さんといふのだし、各地の地方色とり〴〵の興味もあり、至極の名案とあつて博覽會側も乘氣なら、頼まれた裝飾屋さんの方でも自分の店の廣告半分「ようがす」とばかり大のみこみといふから近く具體化するらしい

入場者へ土產

【京城】朝博への内地來觀者に對する土產品として事務局では茶瓶數、栞等を用意してゐるが更に吉田福三郎氏作成の會場を中心とした京城市内鳥瞰圖繪端書及び會場内、金剛山等の繪端書十萬枚を調製し併せて無料進呈することゝなつた

各大會の一番乘り 社會事業大會

【京城】朝博開會中催される數々の大會の一番乘をなすべき全鮮社會事業大會は本府社會課内朝鮮社會事業協會主催で來る九月廿六日開催される、會場は景福宮内勤政殿、出席者は全鮮の社會事業家約三百名を網羅し内地からも出席者を見る筈である、尚同會では今回兒玉政務總監、松寺法務局長、生田内部局長、セブランス病院吳競善、キリスト教青年會丹羽淸次郎外二氏が理事に就任し、新陣容を整へて鮮内社會事業の完璧を期することゝなり、財團法人設立登記の手續を完了した

荷馬車を徵發 撫順において

【撫順】二十一日午前張學良氏の命に依り撫順縣廳に對して縣下の駄馬五十頭、荷馬車六十臺、軍費若干の徵發を電命して來たと傳へられてゐる、右は戰雲急なる露支間の急に備へる爲で張知事は早速右の徵發に着手、二十五日頃までに奉天に向け輸送する準備中であると

全省不正規軍を省警察隊に改編

吉林各縣長に通令

【吉林】吉林全省公安管理處長兼全省保衞團管理處長王之佑氏は、今回省政府の認可を經て從來本省各縣地方警備の爲めに編成せられて居る警察保衞團及遊巡、保安各隊の指揮及訓練を統一する爲め之等警團隊より選拔して茲に省警察隊を編成することに決定し、最近既に全省各縣々長に對し管内の保衞團總隊長及縣公安局長を督勵して其實行方通令を發した、因に該省警察隊の編成は分隊を單位とし步、騎兩種に分ち步兵は全省で二十八個分隊、騎兵は二十六個分隊である

張多鐵道の實測に着手

山西出資を承諾して

【天津】北伐完成後省政府は交通の促進を圖るため張多鐵路の敷設を積極的に計畫し、昨年十二月九日察哈爾省に張多鐵道籌備委員會を組織し委員は廿三名とし省主席及民政、財政、建設廳長は勿論地方の紳商や黨部同志を充任し十三人を常務委員として事務に當つて居る

修築の經費は 五百萬元

の豫定で内二百萬元は地方の負擔とし三百萬元は國内銀行團より借款の豫定で、武光生外二名を代表として上海に派し借款の交渉を進めたが成立せず、遂に三氏は閻錫山總司令に面謁し山西省銀行より借入を交渉し本年二月の第四次委員會の決議で借款は三百五十萬元を限度として交渉するに決し、代表が赴晉し省銀行に交渉の結果銀行側は實測せない今日の豫算は不確實であるが故假契約をなし實測後正式の契約をなす事に決した爲め直に實測に着手する事に進展した、實測には平綏路局に依頼し技師其他の派遣を交渉の結果梁工程司以下五十餘名が四月廿六日北平より出發し

三ケ月に亘り 實測の結果

其報告は大要次の如くであつた

◇

五月廿一日測量隊全員北平を出發し張垣にて一切の準備をなし廿七日全員測量を開始し六月五日萬全に移り十五日膳房堡七月三日張北に還つた、今次測量の路線は平綏線通河橋より第六十六號道房附近から平綏路の軌道に沿ひ張垣近郊の西山山坡に沿ひ北行して西沙河に入り西に折れて黄土梁を經萬全城の北郭外を越し北行して西溝に沿ひ窑兒溝を越し更に東行して膳房堡に至り迂回して上壩より神威臺に出て北に折れて張北縣の西郊に達した、張垣には二站を設置する豫定で總站は

無電臺の南方

西山の麓に更に一站は西沙河口博愛醫院の南方の豫定である張垣から黃土梁に至る一段は傾斜が急であるため途中に驛を設くる事は非常に困難である故西沙河口に小站を設置する事を止めた、張垣より膳房堡に至る一段は約六十里であるが工事は非常に困難で巨費を要し、膳房堡より神威壩に至る一段は約三十里工事は最も難工事であるため壩より行く方が遙かに容易である、張垣より壩に至る一段の山道は始め百分の二其他は百分の一の傾斜の豫定であつたが測量の結果山道の傾斜は百分の二、五に改めなければならなくなつた、即ち四十分一の傾斜で山道は相當長い故六十里每に給水一次

其餘の早道は 百二十里

に一次とし山道は百二十里每に給炭所を設け、平道は二百四十里每に設置し、六十磅軌道の機關車は重量百二十噸で每列車は三十噸車十輛を連結する事が出來、四十五磅軌道の機關車重量は十噸で每列車三十噸貨車七八輛を連結し得る見込である、萬全より膳房堡に至る間は曾て山背線及河溝線を測量した結果、山背線は萬全を過ぎてより路線を高くして山路を迂回して上壩する距離を短縮せねばならないが山勢は膳房堡に於ては斷續して居らぬ故河溝線の方が有利である、張垣より宣明堡を經て萬全に至る一線及び萬全より東溝を繞り膳房堡に至る一線は未だ

定側が濟ない

故更に測量する豫定である、膳房上壩間は東西中の三線が豫定され比較研究する事にした、線は既に測量濟で目下西線の測量中であるが週々平綏王課長よりの來翰で局長に至急測量の督促があつた故一時此方は中止して前進多倫に向ふ事になつた、目下既に張北を終り饅營に連し其處より康保に出するには別に問題は無く康保より多倫に至る一段は寶昌は山溝に在る故路線は相當難事であり測量も困難であるが五六十日を要せば多倫に出る事が出來べく、張垣から壩上に至る一段は谷深く山峻く測量製圖と何れも困難であるが膳房萬全張垣三處は略纏まつた、張垣より神威臺を經て張北に出で

康保より多倫

に至る一線は委員の踏査した線で此線の測量を終り更に他の二線即ち張垣より窑正溝活源に出で多倫に達する線と平綏線の郭磊莊站より洗馬林を經て興和商都に出て康保を迂回して多倫に出る線で、其工程や傾斜が比例的容易であるか未だ實測を終らないが目下各線共進行中である

鞍山

運動會支部主催 第三回水泳大會 廿三日臺町プールで

滿鐵運動會鞍山支部水泳部主催の第三回水泳大會は來る二十五日午後一時から臺町水泳プールに於て開催される事となつたが當日の競泳種目は左の如し

△自由型選手五〇米、百米、二百米、四百米、千五百米、老人組二五米、學生五〇米、百米、二百米、兒童一六米、二五米、五〇米、百米、女子一六米、二五米、五〇米
△胸泳選手五〇米、一〇〇米、
△背泳選手五〇米
△飛込、潜水、伸飛、二〇〇米突リレー

外に餘興として日傘競泳、旗持ち競泳、西瓜取り、古典泳法等があり入場希望の向きは二十三日まで水泳部まで申込まれたいと

小學校運動會 十月上旬に擧行

鞍山小學校の運動會は毎年九月中に擧行される事になつて居たが本年は都合に依り十月上旬に變更の豫定であると

准職員試驗

遼陽以南大石橋以北の准職員資格試驗は來る十月十一日の製鐵所講堂に於て執行される事に決定したと

靜座講習會

旅順工科大學教授橋本吾作氏の靜座講習會は今後毎週水曜日午後七時から八時までの一時間宛修養團支部會館に於て開催される事となつたが會費無料に就き一般多數の入會を歡迎すると

ゴルフ軍遠征

鞍山ゴルフ倶樂部員長井、千秋、石橋、增田、矢野、眞鍋、長川、梅根、大野の七名は二十五日撫順に遠征し同地ゴルフ倶樂部と對抗試合を行ふと

けふ映畫大會

鞍山映畫協會主催滿日、奉日、泰每、遼每各新聞支局及社會係の映畫大會は二十三日夜演藝館に於て開催純利益金は濟生會へ寄附されるが當日のプログラムは左の如し

蔚山沖の海戰、國境の彼方へ、東鄕聯合艦隊司令長官の凱旋、海の怪物の潜水艦

合併相撲興行

大阪、九州合併相撲の一行三十七名は二十四、二十五の兩日午後五時より十時まで消防隊構土俵にて興行する事になつたが入場料は七十錢で飛入りもあれば人氣を呼ぶであらうと

腸チブス發生

鞍山製鐵所員宇留野强(三)は二十日腸チフスに罹り滿鐵病院傳染病棟に收容されたが原因はビールの暴飲と果實の過食

一樂宴會場落成

鞍山柳町料理店一樂の宴會場は一萬數千圓を投じ新築中であつたが此程竣成したので二十一日午後五時より有志數十名を招待し盛大なる落成式を催した

人事

▲經濟博士木村增太郎氏は滿鐵本社よりの招聘で近く來滿沿線各地に於ける經濟狀態を視察する筈で鞍山へは九月三日頃來鞍

▲宮城縣教育視察團十七名來る三十日製鐵所視察のため來鞍
▲大阪府池田師範學校生徒十七名は製鐵所見學のため二十一日來鞍の筈
▲熊岳城農事實習所生三十八名九月二日來鞍同上
▲讀賣新聞社主催滿鮮視察團一行三名は來九月三日來鞍同上
▲輸入組合理事阪元藤三郎氏二十二日大連へ出張

瓦房店

廳舍增築落成 祝賀宴盛況

瓦房店警察署廳舍は舊露國時代の建物にして警備力充實したる今日内部狹隘を告げ延いて能率に關係する嫌ひあり清水署長着任以來之が增築を企圖し先穀來之が工事中なりしが最近漸く落成したるを以て、廿一日午後零時より日支官民百餘名を招待し落成式を擧行した[illegible]、清水署長の挨拶に次で[illegible]支那側を代表し西村所長日本側を代表して各祝詞を述べ、日支紅裙連の酒間を斡旋するあり頗る歡會裡に午後四時散會した

激戰を豫想 地方委員の改選

瓦房店地方委員は定員八名にして先年の如き猛烈なる白兵戰を演じたりしが、來る十月一日改選なるを以て目下寄々協議を遂げつゝあり、候補としては二三名乘を揚げた向もあるが大體内偵戰にして花々しからざるも、期日切迫と共に意外な怪物の出馬もあるべく勞々前回以上の激戰を想像されて居る

一寸閑隨筆

蟲の鳴く聲日の照り工合水の流れや草花の咲き工合に依りて早くも秋の氣分を知つた郊外に出づれば高粱包米其他の作物は成熟し中には鎌を揚げた物もある大體に於て本年は五穀豐穰だと支那人は喜んで居る▲西村所長は能率增進と云ふ新熟語を發見した▲折角出來上つたプールも秋風肌に染みると共に見向かぬ樣になるが之も人情だ▲神社山松林のほとり「はつたけ」の盛りと聞く人も吾も行からじやないか

齊々哈爾

滿鐵公所七周年記念祝賀會 映畫や模擬店で賑ふ

二十四日は滿鐵公所創立記念日に相當し齊々哈爾村の御祭として年々祝賀會を開催し來たが本年は七周年に相當し滿鐵本社より社員慰問活動寫眞來齊の日取の關係上八月十六日に繰上げ午後六時半より盛大なる祝賀會が擧行された、芝を敷き詰め百花爛漫たる二千餘坪の庭園の處々に幔幕を張り廻した煮しめ、うどん、汁粉、天ぷら、西瓜、酒、すし等の模擬店をしつらへ道路の兩側には意匠を凝らした地口燈籠幾十となく點ぜられ公所玄關には七周年のイルミネーションをなし植込には豆電燈を點ずる等齊々哈爾に似合はしからざるハイカラ振り、定刻に至るや在留官民三々五々夕凉みがてら會場に參集福引の餘興を終へて直に園遊會に移り折柄光を增したる十四夜の月光を浴び色取り取りに咲き香ふ花の小道を思ひ〳〵に模擬店に到り赤前掛の公所員夫人達の接待に舌鼓を打ち母國を距る幾千里とは思はれぬ情調に浸り九時より公所内の活動寫眞に目の正月をして夜の歡樂を終つたのは午前一時であつた此日來會せるものはチ、ハル及び昂々溪在官民約百三十名にして總出の盛況であつた

活動寫眞に 支那官民招待

本社よりの活動寫眞を日本人丈で觀覽するのはあまりに惜いと滿鐵公所では記念日の翌日十七日夜午後八時半より支那官民を公所に招待して樂みを頒つた、萬福麟は病氣で出席しなかつたが財政廳長、設議長、教育廳長省委員等の大官連をはじめとして參集するもの男女七十餘名「ロイドの福の神」「彌次喜多籠車の卷」を見つゝ公所員及夫人達の心を込めたる茶菓の接待を受け解散せるは午後十二時であつた、常設館なく活動など見る事の少ない支那官民に此樂みを頒つ事は日支兩國民の融合に多大の効果あるべく滿鐵公所長は一年に三回位本社から活動寫眞を持つて來て貰ふと意氣込み居れり

在留邦人の 支那語學修熱

滿鐵公所にては昨年十一月來滿鐵學務課の後援の下に支那語講習會を開催したる處十數名の講習員あり鄭來樓野、山本兩所員の熱心なる教授を受けつゝ今日に及べるが來る九月八日に施行せらるべき滿鐵通譯試驗に應ずるもの九名にして在留民全員百三十名の内九名は一割に近き高率にて他に其類を見ざる處にて目下受驗者一同は火の出る樣な勉强を續けて居る因に受驗出願者左の如し

一等 水深 滿清(市中)
二等 布谷 竹生(滿鐵公所)
三等 清水八百一(領事)
同 田口 忠造(領事館)
同 佐藤 鶴龜人(滿鐵)
同 石山 吉春(滿鐵)
同 早川 芳子(滿鐵)
四等 桑原 某(市中)
同 白倉 某(市中)

尙清水領事、早川公所長夫人等の受驗志願は在滿邦人に支那語學修を奬勵する好個の興奮劑である

吉林

吉領管內邦人數

吉林總領事館管內在住邦人七月末現在調に依れば次の如くである

區別	戶數	人口 男	人口 女	計
城內	四一	六六	六九	一三五
商埠地	二四八	四七八	三九五	八七三
九站	四	四	二	六
烏拉街	一	三	—	一
樺皮廠	七	七	二	九
雙陽	二	五	二	七
磐石	四	四	四	八
敦化	七	一四	三	一七
額穆	八	二	七	六
合計	三〇[illegible]	五八五	四五四	一〇三九

各鐵路に割當 鐵路科生を

吉林省立職業學校鐵路科卒業生中十八名は既に吉長、吉敦、吉海の三鐵路に割當就職することゝなつたが尙六、七名の未就職者は目下天圖、東支兩鐵路に對し採用方交涉中であると

京城

南軍司令官着任 官民多數出迎へ裡に

南新任朝鮮軍司令官は河邊副官を從へ廿日午前八時三十八分龍山驛着列車で着任した、驛頭にて上原第二十師團長、外軍部首腦、兒玉政務總監以下官民多數の出迎へ者と挨拶を交しつゝ貴賓室に入り同九時堵列せる在鄕軍人團、一個聯隊に寄禮しつゝ騎兵一ヶ小隊の儀仗兵に前後を衞られて官邸に入つた

實包七千包の 密輸發見

去る十八日午後八時頃釜山棧橋に於て實包七千發入のトランクを發見、銃器密輸の關係品として所持犯人偵探中の處、十九日新義州警察署で犯人一名逮捕したが共犯者ある見込で犯人の身許氏名等一切を極秘に附してゐる

庭球選手權參加

本年度の全鮮選手權を獲得した殖產銀行の洪承民朴龍善の兩氏は來る廿五、六の兩日東京戶山學校コートに於て開催の日本軟球聯盟主催の第二回オールジャパン男子庭球選手權大會に出場のため庭球協會理事赤木殖銀庭球部長に引率されて廿一日午前十時京城發列車で東上した

木浦電氣 料金引下

木浦電氣會社で申請中だつた木浦電氣料金値下は十九日附認可された、新舊料金の比較左の如し

定額燈	新料金	舊料金
十燭光	八二錢	九〇錢
十六同	一〇〇	一二〇
三十二同	一五〇	一九五
五十同	二〇五	二七〇
△軒燈		
十燭光	六六	七〇
十六同	八八	九六
△從量燈		
一キロワット時	一六	一八
△動力		
一キロワット時最低	七八	九〇

傳染病依然流行

京城府內に於ける傳染病は一時終熄の態だつたが十九日に到り突如として赤痢患者十名、チブス三名、猩紅熱一名、合計十四名の發生を見た

コドモページ

空の怪物の發明者 ツエッペリン物語 (一)

Z伯は子供の時から機械いぢりが大好き

今度世界旅行の途上日本を訪問して本日最後のコースにつくツエッペリン飛行船はこれまで建造されたツエッペリンの中で最も大きなものですが、今日のやうな立派なツエッペリン飛行船の出來るまでには少なからぬ苦心と犠牲とが拂はれてゐます。

このツエッペリン飛行船の出來た由來について少しばかりお話をいたしませう。

發明の動機

普佛戦争の時、ドイツ軍がフランスのパリーを取りまいてゐた或日のことでありました。人玉のやうな一個の輕氣球がパリーの町から空高く飛び上つて、パリーの町を取りまいてゐるドイツ軍の頭の上をまるであざけるやうにして飛んで行きました。

この有様をざんごうの中からうらめしさうにながめてゐた一人の青年將校がありました。その面には何か感ずるところがあるものゝやうに堅い決心の色がみなぎつてゐるのでした。

この將校こそはツエッペリン飛行船の發明者である有名なツエッペリン伯爵で、伯爵がどうかして空を自由にかけめぐる飛行船を發明したいと心がけたのもこの時であつたのです。

伯爵の生立ち

ツエッペリン伯爵はその名をフエルヂナンドといつて千八百三十八年六月に南ドイツのコンスタンツといふ景色のよい湖のほとりにあるシエルスペルヒの古城に伯爵の長男として生れました。

ツエッペリン伯爵は子供の時から機械をいぢることがすきでした。

若い時から軍人になり、二十三歳の時にはもう騎兵中尉になつてゐました。そして南北戦争がはじまると、いつしよに米國へわたつてあらゆる危險をものともせず戦場をかけめぐつて居ましたが、その周りにナイヤガラ瀑布を見物した時、どうもこちらの岸から見たのではおもしろくないといふので、ヒラリと身をおどらせて今まで誰も入つたことのないといふ激流にとびこみ、ぬき手を切つて向ふ岸に泳ぎついたといふ冒險家です。

伯の大膽さ

大膽きわまりないツエッペリン伯の一生には痛快なお話がたくさんあります。

普佛戦争の時敵の陣地に敵のやうすをさぐりに行つてたうとう敵のためにつかまへられたが、その時いきなり敵の腰から劍をうばひ、取り圍んでゐる敵の將卒を切りまくつて首尾よく逃げもどつたといふ話もあります。

失敗又失敗

伯爵は五十三歳の時軍人をやめて専ら飛行船の發明に心をかたむけてゐましたが、このことを知つたドイツ工業協會では五十萬圓の資本を出して飛行船の會社をこしらへツエッペリン伯爵の考へ出した飛行船をつくることになりましたが、見事に失敗してその會社はつぶれてしまひました。

しかし、伯爵は一度位のしくじりで志をまげるやうな人ではありません。

一生けんめいにやれば、どんなことでも出來ないことはないと、今度は先祖から傳はつた財産のあるだけを費してやうやく一臺の飛行船をこしらへましたが、それも木にひつかけてぶちこはしてしまひました。しかし伯爵はそれでも失望せずます〳〵元氣を出して世間の人々から笑はれるのもかへりみず熱心に研究をつゞけましたが、しまひには人々も伯爵の熱心にうごかされてだん〳〵同情をよせるやうになり、四つ目にこしらへた飛行船がコヘヒテルヂンゲン市の近くに墜ちて燒けてしまつた時などは市民の同情はその頂點に達しました。そして忽ち數百萬圓のぎゑん金があつまり、そのお金でこしらへあげたのがツエッペリン第一號でした。このツエッペリン第一號は暴風の中を物ともせず四十哩を見事に飛んだので直ちに政府が買ひあげることになりました

ニドメノ大チヤンノタンケン (90)

ハルミチ作　ジラウ畫

アトモドリスレバ　オソロシイ　ヒトクヒドジンニ　ツカマヘラレテ　シマヒマス。マヘニ　ススメバ　ライオンガ　オホキナ　クチヲ　アケテ　マチカマヘテ　ヰマス。

コウナツテハ　ススムコトモ　シリゾクコトモ　デキナイノデ　大チヤンハ　ブルヲ　コワキニ　カカヘテ　カタハラノ　オホキナ　キノ　ウヘニ　ニゲノボリマシタ。

ライオンハ　トキドキ　モノスゴク　ホエナガラ　大チヤンノ　ノボツテヰル　キノシタヲ　グルグル　マワツテヰマス。ソノウチニ　マタ一ピキ　ナカマノ　ライオンガ　デテキマシタ。

童話 雨ごひ (下)

長春　山田健二

張さんは門をとほつてつきあたりの受付けにいそいで行きますと、受付の中程で一人の青鬼の子供に出會ひました。どうしたのかその青鬼はシク〳〵なきながら一生けんめいそこいらをさがしてゐます

「君何をさがしてゐるの？」と張さんはきのどくさうに尋ねました

「あの……大事な鍵をおとしてこまつてゐるのです……」

「エッ鍵！それはこれと違ひますか」といひながら張さんはさつきの鍵を出して見せました。

「アッ！これです〳〵一體どこにあつたのですか……？エッ！下界に……どうりでいくらさがしてもないわけだ。これでやつといのちが助かつた。……さあどうか王樣のところまで一しよに來て下さい」と青鬼は急にニコ〳〵顔になつて張さんの手を取るやうにして雷樣の前につれて來ました。

學校の講堂位あるひろい部屋の一ばんおくの一段高いところに時計の數字のやうに丸く小大鼓を背負つた雷樣がこわい顔をして坐つてゐて、その兩側には何十人とも知れない赤鬼青鬼が屏のやうにならんでゐます。

「王樣……およろこび下さい鍵がありました」と張さんをつれて來た青鬼ははるか下の方で申しました。

「エッ鍵があつた！ホーそして何處にあつたのか？」と急にうれしさうなかほをしてたづねました。

「ハイ此の坊チヤンがわざ〳〵下界からもつてきてくれたのです」

「ホー、では下界に落したのか？ムー何れにしてもこれで一安心……あゝよく屆けてくれたね……」と雷樣は張さんにかるくあたまをさげて

「私達に一番大切なものをひろつて來てくれたのだからそのお禮に何でもしやう、何がほしいかね……」

「僕何もいりません、けれども雨がほしいのです」と張さんは下界のことを思ひだして急にかなしさうな顔になりました。

「エッ雨！そんなに下界では雨がほしいのかい？」

「ほしいのなんのツて、もう今日中に雨がふらなければみな稻がかれて百姓たちはごはんがたべられなくなつてしまふのですよ……」

「エッ、そんなに困つてゐるのか！だからあんたに神樣からさいそくされたのだけれども大事な鍵がないのでどうするとも出來なかつたのだよ」

「鍵つて一體……どこの鍵なのですか？」

「ムー雨を降らすジヨロの入つてゐる倉庫の鍵だよ」

「エッ雨を降らす……！では鍵があればすぐ雨をふらしてもらへますか？」と張さんはひざをのりだして尋ねました。

「ムーなんでもないよ。じやーすぐやらう。さあ雨降りの用意だ〳〵」

雷樣の命令で鬼たちはすぐお庭にとび下りて倉庫の前に列びました雷樣は鍵を以て倉庫の戸をギーッとあけました。中にはジヨロが山の樣に積んでありました。鬼共はめい〳〵一つづつとつて又もとの樣に列びました。雷樣の背中の太鼓が勇ましく

トントン〳〵……

となると鬼たちのジヨロから雨の樣な雨が

ザ…………

「ワーッ雨が！」と張さんはおどり上つて喜びました。(をわり)

ナツヤスミノ　アヒダ　サビシククラシテヰタ　ミナサンノ　ガクカウノ　ウンドウジヤウハ　ミナサンノ　クルヒヲ　クビヲナガクシテ　マツテヰマス

ニガツキ ノ オケイコ ガ ハジマリマス

ヤスミハ アト 二日

ナガイ　ナツヤスミモ　モウ　アト　ワヅカニ　ナツテ　シマヒマシタ。ソシテ　二十六日カラハ　イヨイヨ　第二學キノ　タノシイ　オケイコガ　ハジマリマス。ミナサンハ　イツ　ガクカウ　ガ　ハジマツテモ　イイ　ヤウニ　チヤント　ジユンビガ　デキテ　ヰルデセウ。イママデハ　ヤケツク　ヤウニ　アツカツタ　日中モ　コノゴロハ　ヨホド　アキラシク　ナリマシタ。コレカラハ　日一日ト　スズシクナリ、カラダモ　モチヤスク　ナリマス。

ソシテ　ベンキヤウヲ　スルノニモ　ウンドウヲ　スルノニモ　ヨイ　ジコウニ　ナリマス。

クサムラ　ニハ　スズシイ　アキヲ　ウタウ　ヤウニ　イロイロノ　ムシガ　タノシサウニ　ナイテヰマス。ソシテ　ヤガテ　アキノ　シルシノ　コスモスガ　キレイニ　サクデセウ。

コノ　アキニハ　南滿教育會二十周年記念ノ　セイセキヒンテンランクワイヤ　ソノホカ　イロイロノ　モヨホシ　ガアリマス。ミナサンガタノ　タノシミニシテヰル　アキノ　ウンドウクワイモ　アリマス。エンソクモ　アリマス。

コノタノシイ　ダイ二ガツキハ　シツカリ　ウンドウヲシテ　カラダヲ　キタヘ　ウント　ベンキヤウヲ　イタシマセウ。

(八・四)

大學教育は受ける價値があるか

これはアメリカの科學雜誌で提出した問題に對する、フランセス、ロックフエラー、キング女史の意見であります。日本に於ては直接の問題でないかも知れませんが、參考にはなる事と思はれます。

肉體を鍛錬する事が、筋肉を生長させる樣に、教育は精神を生長させるものであります。それだけでなく、教育は、男女學生が自分の精神を都合よく用ゐる樣に世話をします。

此點で教授はまた家庭教師と同じ目的を持つて居ります。專門の職業にとつて、大學教育は、明らかに必要缺く可からざるものであります。それにしても、一體學位と云ふものが必ずしも、立派な辯護士や醫者や、技師をつくるものだとは限りません。それは單に商賣道具を供給するだけであります。此の道具を取扱ふ熟練の程度は個人にかゝつて居ります。

考へることは、今はなくなつて居る技術の一つであります。さて、こんな題目についても豫め嚙みくだいて置いた考へは、商品の樣に小賣にすることが出來ます。でありますから若い時代の人達に頭腦を働かせる唯一の方法は、頭腦鑄造所へ入らせることで開かれます。

此の鑄造所が肝心であります。大學教育と云ふものは、復活祭行列に用ふ高い帽子の樣なものではありません。禮帽と云ふものは時の流行でもあり、又人を引きつける力を持つて居りますが、必要缺く可からざるものでもありません。動機が如何であつたにせよ大學教育は、あんまり重要でないと云ふ樣に思はれます。重要な點は心のはたらきであります。而もこの事は種々の方法で得られるもので、必ずしも大學教練に從屬したものではありません。

例へは『老人の經驗』などは、最も大きな學校教員の一人だと云ふ事が出來ます。又公共圖書館は優れた秘寶であります。何よりも重要な要素は、智識慾であります。先づ智識が慾しいと云ふ食慾をつくる事であります。すると、此の餓を感じた青年は、憧れを鎭める方法を見出して來ます。

大學卒業者について見出される缺點は、世間が、卒業證書と云ふナイフで、開けて行かれる牡蠣だと思つて居る事であります。

云ふまでもなく、卒業證書は隅石に過ぎないものであります。ナイフは、バタを切る時でさへ磨がなければなりません。

大學は種々の商會から良好な荷物自動車の運轉手を奪ひ上げました。一方に於て、多數の荷物自動車の運轉手は、專門の高い處へ達して居ります。此人達は何處へか登り度いと焦つて居たのですから

此の問題を一言に纏めますと、『事はすべて、その學生自身にかかつて居る』と云ふ事が出來ます、『青年は大學へ行く事が出來る、而も愚鈍かである場合もある』

HAIR DRIER

髪の乾燥器

(乾燥器)お髪を洗つてから、お髪をあげます間、隨分長い時間、例の洗ひ髪で居なければなりませんので、起居に隨分うるさいものと思はれます。東西ともに此の人情に代りはないと見えて、アメリカでは、髪の乾燥器を發明した人がありまず。頭にすつぽりとかぶるヘルメツト型の帽子に備へつけた發明で、此のヘルメツトに髪を乾かす熱い空氣が通ふ樣になつて居ります。頭の上にある冷たい空氣の流を吹き去る仕掛が此ヘルメツトに結びついて居ります。冷い空氣を運ぶ小さい管が加減されて居ります。空氣の噴出は、瓣を開閉する事で調節される事になつて居るのであります。

「洗髪法」折角髪を洗ひましても、何の爲に洗ふのかわかりません。髪をあらしてしまふ樣では、髪をよくする爲に洗ふとしては、極めて不合理なことであります。髪をあらさず、汚垢をすつかり落して、髪が樂々と呼吸をする樣になる洗髪法を紹介いたしませう。

小さな盥に、水をとりまして、之にミツワ石鹸を入れて置きますと、頃合の濃さの石鹸液が出來あがります。さて、髪を水ですつかり濕しまして、この石鹸液を髪に滴して髪をとかします。それから櫛を石鹸液に浸しては梳し、浸しては梳しますと、髪の尖端から、汚れた石鹸汁が滴たります。髪がしつとりとした手觸になりましたところで、今度は櫛を入れながら水で洗ひ流しますと、お髪はきれいになります。決してお髪を揉んだり、磨つたりしてはいけません。

ミツワ石鹸の溶液は、浸み込んで行く力がありますから、お髪について居る汚垢と乳化して、汚垢の間へ入つて行つて汚垢を取りかこんで、お髪と縁を断ちますから、之を洗ひ流します。

清潔になつたお髪をタオルでおさへる樣にして濕氣をとりました上、乾かします。此際乾燥器が役に立ちます。

[石鹸の鑑識]

お米の良否が分らないと云つたら笑はれるでせう。石鹸も日常生活の必需品ですから、この良否が分らなくては、やはり可笑しい事になりませう。手輕で確かな鑑識法を紹介いたしませう。

(中性の石鹸であること。)遊離アルカリも、遊離脂肪もない石鹸でなければなりません。

(除垢力がよくて刺激性のない事)除垢の強い石鹸には刺激性を伴ひ易い、刺激性が伴ふと膚をあらし易い。刺激性がなくて除垢のよいのが何よりです。

(泡立のよい事)泡が餘り大きいと刺激性を伴ひます。泡が細かで豊かに立つて持ち續くものが何よりです。

(溶解が程合である事)湯にも溶け過ぎず、水にもよく溶け、必要な量だけうまく溶ける石鹸が宜い

(溶崩のしない事)用ふ中途で溶崩ず、紙の樣に薄くなるまで使ひきれるのが保がよくて經濟的。

(温雅な芳香)人造香料の匂の強いものは種類によつて膚を刺激します。おだやかで、爽快な匂が安全。

(高價必ずしも良質でない。)必要な原料、製法、量目から、化粧石鹸の價格は或範圍に限られて來ます。

確かな鑑識から、斯う云ふ資格を備へたものはミツワ石鹸と云ふことになつて參ります。

乾いた所で、頭の地へミツワ椿油を滴して置きますと、髪の根に浸みて行きまして、脂の不足した髪に營養を與へる事になります。

ツエ伯號の出發は今曉三、四時頃の豫定

【東京特電廿三日發至急報】海軍省入電によればツエ伯號は微風ながら格納庫の戸に直角に吹きつけるのを厭ひ待避の姿をとつてゐる出發は今朝三、四時となるらしいと

乘客はゴンドラ内で只管出發を待つ
出發準備の儘徹夜か

【土浦特電二十二日發至急報】午後十一時空益々曇深く風また止まず出發を待ちあぐんだ見物人もぼつ〳〵歸り出し活動狀態であつた飛行場の空氣は沈滯狀態となつた、飛行船は格納庫に繫留のまゝ乘客もゴンドラから出る樣子もなく氣象狀況が回復まで出發準備の儘機會を待つてゐる、或は明朝までこの儘でつゞくものらしい

風のために作業員休憩す

【土浦特電二十二日發】午後九時三十分格納庫の扉は開かれツエ伯號は出發準備を整へて居たが風の都合良好ならず作業員は風の模樣を見る爲め十一時二十五分休憩した

北方に遠く稻妻し風强し

【土浦特電二十二日發】風速は一時强つた感があつたが午後九時頃また加はり北方に遠く頻りに稻妻を見る、氣象を氣にして機關長レミング氏は頻々大格納庫外に立つて空を仰ぎ風見の幟のはためきを氣にしてゐる、風速が六メートルを越ゆれば船體撤出困難の模樣で船長ウイルス氏はこの分では或は出發が一時間乃至半時間は遲延を免れまいと言つてゐる

壯擧を前にして船內食堂で談笑す
本社特報の第一報來る

【霞ヶ浦航空隊格納庫內ツエ伯號白井特派員二十三日發電】故障のため出發延期となつたツエ伯號は二十四時間は出發不能と見られたが、其後修理意外に進捗し午後十時出發と決し乘客は全部午後九時までに入船すべしとの通牒を受けた記者は午後九時五分乘船を終る、ツエ伯號の出發に協力すべき航空隊の水兵は船の右側に集り何時にても出航作業に移る準備を整へて居る、風速六米突にて離陸困難の爲め出發は三、四時間遲れるとのことで唯一の婦人客ドラモンド、ヘイ夫人は格納庫內の廣場を散策し餘裕振りを見せて居る、夫人は昨日ニューヨークの兩親から早く逢ひたいとの電報を受けたので却々ハシヤイで居る、やがて乘客全員到着し思ひ〳〵に食堂で話し合つたりビールを拔いたりして居る、ビールのコップは緊付で据はりよく如何にも飛行船用らしい恰好である、食堂には大花環二箇と花束數箇が飾られて居る早くもウキーガンド、ドラモント、ヘイ夫人らはタイプライターを持出し通信の作戰を始めた

霞ヶ浦格納庫上空を飛ぶツエ伯號の雄姿

航空隊で晩餐會
乘組員を招待

【土浦二十二日發電】霞ヶ浦航空隊はツエ伯號出發に先き立ち最後の晩餐會を廿二日午後七時十分から士官合宿所に開きエッケナー博士以下十名の船員を主賓に航空隊側からは枝原司令以下列席した席上博士はコースに就き說明したが內容は極秘とされて居るおそらく一般豫想の如く北方大圈コースを採るものと觀られる

自信あるZ伯號で第三コースを翔破
航空路は天氣次第で豫定出來ぬ
エッケナー博士談

【霞ヶ浦二十二日發電】ツエ伯の太平洋横斷飛行に於けるコースにつきエッケナー博士は語る

天候の變化なき限り今のところ北コース——即ち千島列島及びアリユシヤン群島に沿ひ南下するはずであるが米國太平洋沿岸に於て最初に見る都市は恐らくサンフランシスコ市であらう、而して天候の如何によつてはアリユシヤン群島より更に北方を飛ぶべくこの場合にはシヤートル市又は加奈陀のブリチッシユコロンビア州のヴイクトリヤ市に出づるかも知れない、コースに就ては明確に豫定されるものでなく最後の一分時に於ても天候の如何によつては突如として變更せられるのであり、更に最も確實なるコースの決定は出發後百哩位を飛行した後でなければ判然と決定せられない、假令日本を離れたる後如何なる事あらうとも心配は少しもいらぬ、自信ある我ツエ伯號で第三コースを翔破し目的地に着くであらう

格納庫に納つたツエ伯號
二十日朝來霞ヶ浦に殺到した見物人

首相一家の寄書を紐育の令息の下に托送

【東京特電二十二日發】濱口首相の一家はツエ伯號の出發が思はぬ故障で日延となつたゝめニューヨーク日銀支店長として彼地にある御曹子雄彦君に一家團欒の身上を同船の歷史的大飛行で速達出來ることになつた、それは昨夜首相が夫人令息令孃等と晩餐の卓を圍んだスケッチと興ずるまゝに一家總出で睦じい寄書を書上げたのだが丁度ツエ伯號出發延期となつたのを幸ひ總理の黒ひつきで此の寄書を雄彦君に宛て同船に托送することゝなつたのである

藤吉少佐三等船長に

【橫須賀廿二日發電】ツエ伯號に便乘してフリードリヒスハーフエンから霞ヶ浦に歸つた藤吉少佐は同船がシベリア上空通過中、エッケナー博士の許可を受け操縦室にて自から操縦の任務についたが、少佐がパイロットとして優秀なる技倆あるに感じた博士は霞ヶ浦到着と同時に同少佐の三等船長たることを許した

仙臺地方土砂降り
廿二日夕から

【仙臺廿二日發電】仙臺地方は廿二日夕刻から土砂降りとなつた

エ總司令に遺憾の意を表す
Z伯號の損傷事故を定例次官會議に報告

【東京廿二日發電】廿二日定例次官會議で山梨海軍次官はツエ伯號の損傷事故につき左の如く報告した

ツエ伯號は今朝四時霞ヶ浦を出發せんと格納庫より機體引出作業をなしつゝある內後部移動ブロックが多少高くなつて居る格納庫の扉口にてレールより脫線し船體の一部を損傷するに至つたよつて財部海相より遺憾の旨を表した處エッケナー博士より「右は決して日本側の過失でもない斯る故障は度々あり勝ちのものである」と意に介せざる回答あり乘組員は直ちに復舊作業に從事して居るから明廿三日早朝出發し得る見込みで萬一遲くなるとも廿四日には飛行し得る見込みであるエッケナー

ゆうべ九時の出發が遲延
午後八時半に乘客全部乘船

【土浦特電二十二日發】ツエ伯號の出發を待つ人出は前夜の二十萬に比し流石に少いがそれでも八、九萬は相變らず格納庫前方に堵をなして出發時刻を待つてゐる午後八時頃になつて良風稍風力を增した感がありツエ伯號の出發時刻も刻々に變化し晝過ぎの豫定が九時と云はれたのが漸次延び十時四十分頃と傳へられ群衆は同船の勇壯な出發を期待しながらも矢張り今朝の故障以來一抹の不安を感じてゐる此間にあつてエッケナー總司令以下出立を急いで準備に餘念がない午後八時半今朝一旦東京に引揚た外人旅客や電通特派員白井同風、草鹿、柴田兩少佐等は全部ゴンドラに乘込んで出發を待つてゐる。

博士は那須御用邸の附近を飛行し天皇陛下に表敬し度き意思であつたが同地は土地高く高度の飛行を要し搭載の砂囊を捨た上水素瓦斯放出を要する關係上危險を慮かり御用邸附近の飛行は中止される事となつた

お母樣に急告

夏休中不勉强にならぬ樣課外讀物に幼年倶樂部を！キット勉强が好きになりメキ〳〵よくなります。

作業中の仕上工足を切斷
列車に轢かれて

沙河口臺山町大連機械製作所工場に於て廿二日午後二時卅分沙河口十丁目南十五の同工場仕上工川口勇（二〇）が貨物列車の間に潛つて連結作業中同列車機關士乃木町三山口重太郎（四三）車掌濱町五二二、佐々木利成（三七）が信號を誤り發車した爲め川口は逃げ遲れ三間許り引きづられ足を切斷瀕死の重傷を負ふた、直ちに沙河口大正通り比企病院に擔ぎ込んだが其後の經過宜しければ生命は取止めるらしい、なほ山口、佐々木の兩名は直ちに沙河口署に同行目下取調中

三方博多織店の蔵ざらへ　博多の三方博多織店では今回始めて織元藏ざらへ大賣出しを二十二日から二十四日まで敷島町の商工會議所で開催することになつた

四A對二のスコアで實業軍勝つ
對松山高商第一回戰

松山高商對大連實業團第一回野球戰は二十二日午後四時三十分實業球場で開始されたが、四A對二で實業の勝となつた、閉戰六時十五分球審濱崎壘審疋田、松山先攻試合經過次の如し

實業 敵失	實業 安打	實業 得點	回數	松山 得點	松山 安打	松山 敵失
1	3	3	一	0	0	0
0	0	0	二	0	0	0
0	0	0	三	0	0	0
2	0	0	四	2	2	1
0	1	0	五	0	1	0
0	1	1	六	0	0	0
1	1	0	七	0	0	0
0	1	0	八	0	1	0
0	0	0	九	0	0	0
4	7	4		2	4	1

△第一回　松山茬原四球を利し松本（幸）の犧打に一進しただけ▲實業中川死球に出で二盜し遊擊の落球に乘じ三壘に走つて成功した時安藤二壘をゴロに拔き中川生還し二死後平田左前テキサス安打して安藤一擧三進岩瀨の左中間二壘打に安藤平田生還山本死球木下三振（松零實三）△松山中島以下凡退▲實業宮武三振以下凡打（兩軍零）△松山二死後茬原猛直球で投手僃いたが、木下一寸ファンブルし一壘に刺す▲實業渡邊一僃後高橋死球平田右飛高橋二盜に死ぬ（兩軍零）△松山松本（幸）の三僃岩瀨後逸して松本二進古味四球織田二越安打して無死滿壘となり中島も再び二越安打して松本古味生還し織田三進光武の三僃で中島二進したが安川遊飛松本（正）三振松山二點を返す▲實業二死後木下三僃高投宮武投僃失に一二壘に據つたが中川三飛（松二實零）△第五回　松山村井右飛後茬原一二內に安打して二盜松本（幸）四球に續いたが古味織田三振▲實業安藤三振後渡邊二遊間安打したが高橋遊飛平田遊飛（兩軍零）△第六回　松山二死後安川の左前テキサス中川轉び乍らに捕る▲實業二死後木下中堅越安打しそれを追つた中堅手柵にあたりて倒れ球の轉々する間に木下本壘に入る宮武左飛（松零實一）△第七回　松山三者凡退▲實業中川左前安打し安藤の一僃トンネルに三進し（松山安川退き門田投手となる）渡邊の遊僃で安藤二進高橋四球で一死滿壘となつたが平田の二僃で中川本壘に封殺岩瀨一僃して點とならず（兩軍零）△第八回　松山二死後織田中越三壘打したが中島右飛▲實業山本三前にセーフチーバントを試んだが一壘に刺され木下左越二壘打し宮武三振後捕逸に三進したが中川三直（兩軍零）△第九回　松山ピンチ打者坂本投僃門田右飛ピンチ打者佐藤三振

本壘打　木下一
三壘打　織田一
二壘打　岩瀨一　木下一
殘壘數　實業九、松山六

	實業	打數	得點	安打	犧打	盜壘	三振	四球	過失
7	中川	4	1	1	0	1	0	1	0
4	安藤	4	1	1	0	0	1	0	0
2	渡邊	4	0	1	0	0	1	0	0
5	高橋	2	0	0	0	0	0	2	0
9	平田	4	1	1	0	0	0	0	0
3	岩瀨	4	0	1	0	0	0	0	1
8	山本	3	0	0	0	0	1	1	0
1	木下	4	1	2	0	0	1	0	0
6	宮武	4	0	0	0	0	2	0	0
	計	33	4	7	0	1	6	4	1

	松山	打數	得點	安打	犧打	盜壘	三振	四球	過失
4	茬原	3	0	1	0	1	0	1	0
7	松本幸	2	1	0	1	0	0	1	0
5	古味	3	1	0	0	0	2	1	1
2	織田	4	0	2	0	0	2	0	0
6	中島	4	0	1	0	0	0	0	1
8	光武	3	0	0	0	0	0	0	0
HP	坂本	1	0	0	0	0	0	0	0
1	安川	3	0	0	0	0	0	0	1
1	門田	1	0	0	0	0	0	0	0
3	松本	3	0	0	0	0	3	0	1
HP	佐藤	1	0	0	0	0	1	0	0
9	村井	3	0	0	0	0	0	0	0
	計	31	2	4	1	1	8	3	4

戰評

▲四對二松山のあの打力では最初の三點で勝敗が決したと言へる、殊に六番以下は餘りに淋しい▲實業は四國のピンチの他は樂々と戰ひ輕く松山に勝つたが實業の實力としてはもつと戰へるであらう▲チーム全體が打擊のスランプであり中島出で（ず）宮武病み、而もあせり氣味であたが今の中に早くスランプを拔け出る樣努力せねばなるまい▲實業渡邊は三回目に、中川は八回に夫々○——三の次の球を打つて出たが渡邊の時は例へあの時は無死であり、中川の時は二死であつたにしろ後のオーダーが良かつたし投手もあせり氣味であつたのだから共に今一球待つてほしかつた

松山高商對實業二回戰
けふ午後四時＝實業球場で

けふのラヂオ

昭和四年八月廿三日（金曜日）
自午前十一時　相場（特產、鈔錢、株式、各地相場）
自午後零時三十分　相場（特產、鈔錢、各地相場）ニユース
自午後三時三十分　相場（鈔錢、株式、各地相場）ニユース
自午後三時五十分　野球連絡放送（實業對松山高商二回戰）
自午後七時三十分
一、ニユース
二、兒童科學講座「蚊の話」大連神明高等女學校前田政次郎
三、ピアノ獨奏「からたちの花」山田耕作作曲大連高等音樂學院村岡天津子
四、長唄「鶴くみ」唄三味線上田ハル子
五、講談「西南餘聞」黒龍隊悲話三代目坂田風谷
六、支那劇「走雪山」遼東倶樂部々員
七、料理獻立
八、天氣豫報

電話寄附開通申請受付
一、受付期間　八月二十一日より八月三十日迄
一、寄附開通料　一口金三百三十圓（老虎灘及星ヶ浦は金四百三十圓）とし申請の際金二百圓を豫納し殘額は當局指定の期限內に納付すること
一、制限　申請者多數あるときは抽籤若は審査に依り受理不受理を決定す尙受理決定のものと雖も不實の申請を爲し審査を誤らしめたるものは受理を取消すことあるべし
一、詳細は當局に就て承合せらるゝこと
昭和四年八月
大連中央電話局
同沙河口分局

愛慾の窓（78）

戸川貞雄作　淺枝次朗畫

奔流（三）

「……お人違ひであつてくれゝばと、わたしも祈つてゐますわ、でも、あんまりよく似てゐらッしゃいますんでね……」

と、美知子は英輔の混亂した顔色にぢつと眼をつけながら「……そのお寫眞の裏を御覧下さいまし……嬉しいことのあつた日にうつした寫眞、といふやうな意味の言葉が記して御座いますわね。それは戀人に贈られた寫眞でせうね」

英輔は、半ば失神した人のやうな動作で、機械的に寫眞の裏を返したが、怖ろしい呪文をでも讀むかの如く、ぶつ〳〵と唇を動かすきりであつた。

「……草野さんに贈られた寫眞なんですのよ！ わたくしそのお寫眞を、やつとのことで草野さんからお借りして來たんです！ あなたにお目に掛けたいと思つたのでつた。」

「……あなたの場合は仕方がない！ しかし此度の場合は……倭文子の場合は……ひどい！ あんまりひどい！ 聞いて下さい、草野君はね、倭文子の兄の友永君とは古くからの友人なんですよ！ それで妹の倭文子とも、いつの間にか戀し合つてゐやアがつたのだ！」

英輔は、低くしかし重苦しく嗄れた聲で、訴へるやうに喋舌りつゞけた。

「……でも、あなた、そのお寫眞は他の人かも知れませんわ……世の中には他人の空似といふこともあるのですから」

美知子は宥めるやうに云つた。だが、その言葉は、英輔の激動した感情を宥めるよりも、むしろ煽るのに役立つきりだつた。

「いや、斷じてこれは倭文子です……いゝえ、わたし、自分でもおさへ切れない嫉妬に驅られて……縋ぶやうにして持つて來たんです！ 何故つてあなた、草野さんはそのお寫眞の主に、深く〳〵想ひを寄せてゐるのですもの……こんなこと仰有いましたわ、かつては僕の戀人だつたんです。けれども今はもう想ふに効のない人なのだッて……何ういふ意味の言葉なのでせう、わたしにははツきりとはわかりませんけど……」

「……草野君が！ さうですか！」

英輔は呻くやうに云つた。同時に、寫眞をその場に叩きつけると兩手の指を熊手のやうにして、髪の毛を掻き攫んだ。

「……彼奴は、いつの場合でも、僕の敵だ！」

と、僕は喘いだ。陶然たる醉ひの顔色が、不氣味な土氣色に變つて、眼は懊ましい光を帯びて來た。

「……ね、仁科さん！ あなたの場合もさうだつたでせう？ 僕は知つてゐるんだ！ あなたは僕の手から逃げて、草野君の懐に飛び込んだのだ！」

美知子は答へなかつた。差しうつむいて、上眼遣ひに英輔の亢奮してゐる顔色を、窺つてゐるのだ……倭文子の寫眞です……」

と、英輔は首を振つて、美知子の言葉を否定した。未練がましくまた手に取上げて、とみかうみしてゐる彼の眼は、可哀さうに血走つてゐるのである。

忿怒の情か、嫉妬の情か、英輔の眞暗になつた胸のなかを、嵐のやうに駈けめぐり出した。

美知子は、自分の切ない芝居の役割が、意外な好效果を擧げたことに、涙ぐましい感謝の情をそゝられてゐた。——彼女も、もとより寫眞と倭文子とを、識つてアイデンティフアイしてゐるのだつたが、その結果、彼女は愛する久彦のために、英輔と倭文子との間の縁談を毀してやらうと考へたのである。出來れば身を捨てもいゝ、久彦と倭文子との間の戀を、育んで上げたい……さうも生一本な純情に、思ひ詰めてゐるのであつた。

滿日文藝

滿日俳壇　島田青峰選

○夏野　大連　阿部天潮

見る限り高粱青き夏野かな
ロシアの汽車鐘打ち過ぎし夏野かな
大傘の下に物賣る夏野かな
纏足女ここにも龍ふ夏野かな
廟前の旗に砂塵や夏野原
驢馬馴れる裸士民や夏野原

蛇

蛇下げて少年の來る堤かな
足音に蛇音立てゝ草の中
蛇這へる草へ踏み入る童かな
山百合の根に横はる蛇かな

蕃茄

蕃茄の少し熟れたる赤さかな
籠下げて支那の女やトマト畑
大笊に茄子もトマトもちぎりけり
丘畑に熟れしトマトや夕日影
熟れ盛る段々畑のトマトかな
垣外へはびこり盛るトマトかな
蕃茄を作る支那人ばかりなり

滿日俳壇募集規定　次課題「殘暑」「月」「蟲」▲句數無制限▲用紙半紙▲各題別紙▲締切八月末日▲封筒に「滿日俳句」と明記▲宛先、東京市牛込區若松町八二島田青峰

水府氏歡迎句會　大島濤明選

席題『撒水』

一點句

監督が來ると撒水ウンと出し　自應
打ち水のとゞかぬところへ逃げて馬鹿　若坊
雨の降るのを樂しみに撒水夫　喜樂
撒水を雨に見せてるアスファルト　青龍刀
撒水の間に朝顔の自慢なり　茄水
撒水のついで窓から禮を受け　若葉冠
水電車自分の通るだけを撒き　玉江
打水の後に手植の鉢を置き　宵雨
撒水の後から蒸氣立ち昇り　若坊
打ち水のしまひ鉢へも少しかけ　若葉冠
撒水車二人を分けて通り過ぎ　宵雨
撒水夫追れ通しでたそがれる　紫夕
フイに來た水に二三歩飛びさがり
噴水を見きづつて行く撒水車　紫影子
撒水車水がつきると向をかへ

夕刊 滿洲日報 八月二十二日
發行所 大連市東公園町三十一番地 株式會社滿洲日報社

對露態度は極く消極的 開戰する意思は無い
露支會議開催は可能性がある
蔡交渉員長春で語る

【長春特電二十二日發】濱江交渉員蔡運升氏は廿二日朝七時長春着奉天會議に關し、張作相氏に報告すべく直に八時廿五分發列車にて吉林へ向つた、氏は奉天會議の内容に關して往訪の記者に語る

奉天會議に關して世上に傳へられてゐる所は多く確實ではない會議の内容は極く

消極的のものでロシアが積極的軍事行動を起した時如何にすべきやの對策を講じたに過ぎぬ、支那の對露方針は依然として變化無く、進んで開戰する如き意思は無い、ロシアも現在の兵力では開戰は覺束ない西部國境で小衝突はあつたが、此等はロシアが地方擾亂の目的でやることで重大視すべき程のものでは無い、吉林軍が出動したのは地方の軍隊が出拂つて守備が手薄となつたから補充したもので其力も少い、之を以て

開戰準備と見るのは早計である、張作相氏のハルビン行きも今度會つて見なければ何れとも判明しない、露支正式會議開催は可能性はあるが、時期會議地などは未定である、全權代表は他に任命されやう、自分ではない、自分は吉林へ行つて會議の内容を張作相氏に報告し直にハルビンに引返す、朱紹陽氏は多分南京に歸ることゝならう、何成濬氏は南京政府代表として奉天に來てゐるが、多分近く調査のため北滿地方に出かけるであらう

奉軍六萬に動員令
支那側の示威的宣傳か

【吉林特電二十二日發】當地支那側官邊の情報によれば、張學良總司令は現下露支時局緊張に伴ふ北滿警備のため、奉軍六萬に對し動員命令を發した、而して其軍隊輸送は奉海吉海兩線及び吉長線を經由せしむる計畫で、最初出動の部隊は奉軍元師長張廷樞氏(張作相氏の長嗣)の率ゐる一師團であるといはれてゐるが、某方面では之を支那側の常套的宣傳ではないかと見てゐる

一萬名を選拔し決死隊組織
國防最前線に出動

【奉天特電二十二日發】張學良氏は各軍中より一萬名の決死隊員を選拔し國防最前線に出動せしむべしと各軍に通達した

奉軍の司令
廿一日夫々任命發表

【奉天特電二十二日發】露支間の戰機は切迫しつゝあるが、廿一日張學良氏は國民政府に對し左の如く夫々任命各部署に就かせる旨を報告した

防備最高參謀長 許蘭州
前敵砲兵總司令 鄒作華
西路防備軍長 孫旭正
西路一二軍督戰司令 郭稀鳳
西路後部警備司令 富占魁

警務局長更迭 正式發令

【東京二十二日發電】二十二日左の如く正式發令された

東京府書記官 中谷政一
任關東廳事務官(三等)
補關東廳警務局長心得
關東廳事務官兼朝鮮總督府事務官 大場鑑次郎
任東京府書記官(三等勅任待遇)
補內務部長
關東廳警務局長 藤岡兵一
依願免本官

浦鹽、歐露間列車增發
旅客激增の爲

浦鹽發ハバロフスク經由歐亞連絡列車は從來毎週一回火曜日に發車して居たが、露支間の紛爭依然埒明かず東支線による歐亞連絡は目下の所目鼻付かぬため、內地からの歐洲への旅行者は總て浦鹽よりハバロフスクを經由するので同線は最近激に乘客殺到し毎週一回では間に合はなくなり數日前より土曜日に更に一回增發し居る由である、時間は

△浦鹽發(木、土曜日)零時三十分發モスコー着(月、木曜日)九時十分
△モスコー發(月、金曜日)十五時四十五分、浦鹽着(木、月曜日)七時四十分着

北平外交團依然傍觀的態度
支那側の宣傳等も受附けず

【北平二十一日發電】東西兩國境に於ける露支兩軍の衝突頻々として起り相當個戰味を帶び來れるは事實なるが、外交團側は之に對しまだ何等考慮を加へず歐亞交通杜絕に關しても問題とせず、列國は今や露支兩國をして行く所まで行かしむる暗默の諒解成り全然放任の態度を取つてゐる、即ち支那側が如何なる處置を取らんとしても列國は或る時機まで受附けざる方針であるものと見られる

賠償問題で代表最後の會商
ヤング案の運命決る

【ヘーグ廿一日發電】賠償會議は佛伊白四國代表は二十一日午前會議救濟の最後の努力を拂ふべく會商しイタリー代表をして其賠償當額の一部を英國に讓渡せしむべく努力中である、而して夕刻に至ればヤング案は救濟され得るか又は其解決を國際聯盟に委ねられねばならぬかゞ明白になるものと期待されてゐる

割當額は放棄せず
伊國代表聲明

【ヘーグ二十一日發電】賠償會議イタリー代表ピレリ氏は今朝英國代表スノーデン氏を訪問し、イタリー側は其賠償割當額の如何なる額なりとも放棄することは出來ぬと聲明した

邦字紙を約三週間無通告で抑留す
不法なる上海郵便局

【上海二十一日發電】上海郵便局は警備司令の命令だと稱して邦字新聞上海日々を約三週間無通告のまゝ不法抑留し發送せぬが、邦字新聞に對する此種壓迫は當地では初めての事で、重光總領事は交渉署に對し嚴重抗議し即時發送することを要求する所あつた

和製セシルローズ
覇氣に富む磊落な人物
新關東長官秘書官小林鐵太郎氏

◇一秘書官とか秘書役と云へばすぐ謹持の優男が聯想されるが、新任關東廳秘書官小林鐵太郎氏は其の覇氣に於て、其の磊落なる點に於て、從來の型を破つて居る快男兒である。

◇一氏は始め醫學を志して高等學校三部に入學したが、頭腦明晰常に首席で押し通した。當時の醫科の學生と來たら、志望通りの大學へ入る爲め、頗る競爭が激しく所謂勉强家、惡く云ふとわからず屋の教科書いぢり許り揃つて居たに拘らず、小林氏は、教授の排斥運動をやつたり、雄辯會で校風を鼓舞したり、隨分、校長や生徒監を手古摺らせたものだ。

◇…高等學校を出ると、聽診器やピンセットで飯を喰ふのはいやだとあつて、東大政治科に轉じて明治四十五年卒業、文官試驗を優等で通過して鐵道省に入つた。然るに大正四年本官に任用される際高等官八等だつたので憤慨やるかたなく時の總理大臣大隈重信侯に「從來法學士にして屬官から高等官に任用される場合は七等と相場が定つて居たのに、八等に叙せられたのは、自分を以て初めとする、斯くの如き待遇に甘んずるに於ては、後進の爲めに惡例を胎すこととなるから斷然職を辭す」との公開狀を叩きつけて、孫然鐵道省を去り、再び東大法科へ入學大正五年卒業と同時に辯護士となつた。

◇一當時、氏と共に辯護士を志して再度大學に入り、四十の手習ひをやつたものに、當時東京市社會局長になつた許りの島田俊雄氏(現任政友會總務)がある。小林氏は山高帽にフロックコート、島田氏は藥頭に脊廣服で、久留米絣や正服に角帽と云ふ連中の間に伍して「普通の人なら大學の入學金は五圓で濟む處を僕は二十圓納めた。高等學校から東大醫科に入る時に五圓、間もなく藥の臭ひが嫌になつたので、東大法科に入らうと思ふたが、四の五のぬかので入れて吳れない。仕方がないから京大法科へ入ることにしたので、こゝでまた金五圓、それから間もなく東大法科へ入れてくれると云ふから、早速京大を退學して、東大へ入學したのだ。それに今回またまた法科へ入學することになつたので、四回目の入學金を納めて計二十圓と云ふ記錄を作つたのだ。

◇一當今の學生は卒業免狀を飯の種と心得て居るから一旦學校を出ると、もう母校を省るものがないやうだが、南亞の經營者セシルローズは、南亞經營の傍ら、ケンブリッヂ大學に在ること前後十有五年、冬は南亞に在つて之が經營に任じ、夏はロンドンに歸つて學究にいそしみ偉業を完成し得た。

◇一然るに日本の學生は如何だ學士の肩書に滿足し、五圓か十圓の昇給を夢みて居る。こんなことで滿蒙の開發、人口問題、食糧問題の解決などどうして出來るか」など、豪語して居たものだ。その後、勞資協調會理事として今の民政黨代議士添田敬一郎氏等と大に活躍したものだ。

◇一氏が何時、太田長官と相識る仲となつたのか、四十五年高等官八等から今日迄鐵道省に辛抱して居れば勅任官の局長位にはなつて居たのに、高等官四等の關東廳秘書官を買ふて出た處に、氏の面目躍如たるものがある。士は己を知る者の爲めに死すと云ふ。この和製セシルローズ小林氏の御役人ぶりは刮目して見るべきものがあらう。(寫眞は帝大學生時代の小林氏)

東京だより
劍南生

◇山梨總督の辭職を喜ぶものは獨り現內閣及び其與黨のみではない政友會及び其他の在野黨を擧げて皆ソウである。ソレ程彼は天下の信望を失つてゐるのである。山梨總督が世間一般に不評判であるに引換へて小泉遞相と仙石新滿鐵總裁とは驚くべきほど世間の評判が好い。政友會方面ですら此二人者の惡口を言ふものは一人もない。人格と德望の力は恐ろしいものである。

◇田中內閣總辭職後、政友會の內部には早くも總裁問題で忌まはしき暗鬪が行はれてゐる。二三の有力者が後繼總裁を狙つて心窃に田中總裁が勇退の擧に出づるの一日も速かならんことを望み、甚だしきは黨外の努力とさへ結托して田中總裁の辭職不可避の事態を醸致すべく策動してゐるものも有るとの事である。而して田中總裁が宮中の御信任を失ひおるなどの說が流布されてゐるのも、此方面より出でたる故意の宣傳と見られてゐる。

◇而して此等の人々は、後繼總裁たるに最先主要の條件たる金力の充實に渾身の努力を注いでゐる。昨今、黨內の心ある者は皆、今日遽に田中男に代つて總裁たるべき實力を具備してゐる者がないのに强て總裁たらんとする者があるならば、ソレこそ黨內の分裂を招徠すべき禍因となるべければ、ヤハリ當分は此儘田中男の統帥の下に餘黨の結束を固めて進むより外に方法はないと云ふ所見を同じくしてゐる。

◇前の內相望月圭介氏は、嘗て民政黨の人物中にて切つて血の出るやうな男らしい男で而も政黨政治家としての大なる手腕力量を有つてゐるものは小泉、三木の兩人を措いては外に見當らぬと喝破したことがある。實際、三木武吉氏は小泉又次郎氏と併せて民政黨の双璧として敵からも味方からも齊しく認められてゐるだけあつて、市政問題で傷いた後も、依然として黨の內外に亘り偉大なる潜勢力を有つてゐて黨の爲めに不斷の努力を注いでゐるが、氏は政府が來議會を何とかして解散なしに切り拔け得るやうに政局を導かうとして小泉三申老などゝも策應し、政友會其他の在野黨に亘り、解散回避の爲めに一致の行動を取り得べき人物の糾合を企てやうとしてゐるらしい而して其成功に就いては相當の確信を有つてゐるらしい。但し三木氏は議員の買收は政治道德上許す可からざる罪惡なれば絕對に之を敢てしてはならぬと言つてゐる。

太平洋橫斷飛行記詳細を無電で特報
本紙讀者への一大奉仕

第一、二コースを易々と飛翔し終へたZ伯號は豫期以上の好成績で霞ヶ浦に着、愈よ二十三日出發すべく、今次世界一周飛行中の最難コースたる太平洋橫斷飛行の壯途に上ることになつた。**本社は既報のごとく日本に於て唯一の通信獨占權所持者たる日本電報通信社と特約、**同社員白井同風氏によつて出發よりロスアンゼルス到着までの**飛行經過を詳細に亙り無電通信を**受けることゝなつた。この超自然的の快文字が**本紙讀者に提供さるゝのも玆兩三日中に迫つた、**刮目して待たれたい。

太平洋橫斷飛行所要時間豫想
懸賞締切廿三日迄日延へ(ツエ伯號の出發一日延期につき)

滿洲日報社

司法官の異動

【東京二十二日發電】太田黑大阪控訴院檢事長の停年退職に伴ひ二十二日御裁可を經て左の如く發表された

長崎控訴院檢事長 光行次郎
補大阪控訴院檢事長
京都地方裁判所檢事正 古賀行倫
補宮城控訴院檢事長
宮城控訴院檢事長 吉益俊次
補長崎控訴院檢事長
神戶地方裁判所檢事正 田中員太郎
補京都地方裁判所檢事正
岡山地方裁判所檢事正 和田良平
補神戶地方裁判所檢事正
札幌地方裁判所檢事正 男庭善之助
補岡山地方裁判所檢事正
大審院檢事 榮碩文
補札幌地方裁判所檢事正

滿洲養蠶調査
田中博士を招聘

滿鐵農事試驗場では過去數年來滿洲特有の柞蠶及天蠶の改良方法に關し研究中であるが今回農務課では九州帝大教授理學博士田中義麿氏を招聘することゝなり同氏は來月早々渡滿約三週間に亘り萬家嶺熊岳城方面を視察の筈である、同氏は世界動物學界に著名の學者で特に遺傳學の造詣深く本邦の大學に於て遺傳學の講義を初めた最初の人であると

鞍山有志、再び製鋼所設立運動
全滿各地へ委員派遣

【鞍山特電二十二日發】實業協會經濟研究會合同役員會は二十一日午後八時より實業會室に於て開催され製鋼所設立運動に關する件に就いて協議の結果設立の實現を期すべく再び建設委員を各地に派遣する事となり人選の結果左の諸氏に決定した

△奉天 加藤政人、石川義助、吉川俊雄三氏
△撫順、鐵嶺、開原、四平街、公主嶺、長春方面 相谷彥三郎、堀磯右衛門、三宅玉次郎三氏
△大連、沙河口、營口、大石橋方面 加藤政人、大惠新治郎、神田藤兵衛、吉川俊雄の四氏

而して奉天方面委員は二十一日朝赴奉、夜歸鞍、長春方面委員は二十二日四時三十六分發列車で撫順へ赴き同地を振出しに鐵嶺に至り順次各地を遊說して北行大連方面委員は二十二日夜出發の豫定である

市場と衛生施設改善が焦眉の急
調査費に五千圓計上

石本市長は市の社會事業中特に市營市場と衛生設備の改善が焦眉の急を要するものとして既報の如く小野、相川、內海、品田の四市會議員を青島、上海、臺灣、內地の各方面に派遣して各地の都市**社會事業**を視察せしめてゐるが、廿五日仙波、笠原の兩市會議員及び大連市營市場主任岩光氏を朝鮮に派し以上七氏は何れも東京に落合ひ內地各市場と神戶に於ける滿洲牛の商況を視察せしめることになつてゐる、此視察員派遣は約五千圓內外の經費を要するもので多少異論はあるが、市長の意圖は市會議員が各市場の實狀を調査すれば必ず市長の**自由市場**案に贊成すべしとの確信のもとに行はれたものである、尙鈴木議員も先般來自發的に市場と衛生施設に就き調査研究中であるが、市長は特に元市議中西正剛氏に依賴して三週間前より專ら衛生施設に關する項目中作業を改善すべき資料を蒐集研究せしめてゐる

芳澤公使內地へ直行

【奉天特電二十二日發】芳澤公使は本日十五時三十分奉天發急行列車にて朝鮮へ向つたが岳父犬養翁奇禍の報に接し京城には立寄らず一路內地へ急行すると

山東の兩劉氏互に反目

廿二日早朝芝罘より入港の海輸丸が報ずる所によると、龍口にある劉開太氏と前に歸芝した劉珍年氏との間の惡行が甚だ險惡で再び小波瀾はまぬがれまいと云はれてゐる、即ち龍口に在る劉開太氏は南京政府より派遣された商埠局長の地租稅と稱して暴稅を取り立て民心離反してゐるのに乘じ一擧動起さんと目下頻りと民心收攬に努めてゐると而して一方劉開太氏は劉珍年氏の北平行の留守の間に約二個旅の兵を改編部下としたから劉珍年氏は之を默視する筈もないから恐らく近く双方共に積極的行動に移るであらうと

大觀小觀

◇空の革命兒を仰いで讃嘆、賞讚熱狂、讚呈するのみが能ぢやない我航空界の幼稚さを顧みよ、而して發奮努力に念をいたせ。

◇和製チャップリンなどはなくもがな、和製ツエッペリンの出現果して何れの日ぞ?

◇大鵬の雄飛の前の翅休め、一日の延期敢て憂ふるに足らず。

◇奉天派の對露方針、何うやら上衣を脫ぎかけた程度。

◇但し愈々となつたら、またその上衣を着ける。

◇文字の讀めない苦力に不穩宣傳ビラを撒布する、支那共產黨の敵は本能寺に在り。

◇それにしても油斷はならぬ、その宣傳方法の巧妙化に留意せよ。

◇撫順の華工は赤化するよりも黑化する方が遙かに幸福。

◇張宗昌君の過失致死罪、日本においてはタッタ一件、その故鄉においては幾百幾千件。

人事

▲大連商議村井會頭橫田、山口兩副會頭は就任挨拶のため二十二日市內各方面を歷訪
▲前大連商議會頭佐藤、副會頭高田兩氏は退任挨拶のため同上
▲町野一氏(大阪商船社員)今回橫濱支店詰めに榮轉廿二日出帆ばいかる丸で內地へ
▲高橋勇氏(正隆銀行常務)同上
▲花谷正氏(步兵少佐)同上
▲大汽崑山丸乘組員一行十四名同上
▲大津商業學校生徒一行廿名同上
▲法政大學經濟部會員一行十四名同上
▲篠原忠男氏(遞信局庶務課長兼監理課長)沿線各地に出張視察中の處二十一日夜歸任
▲阿部眞言氏(泰東日報社長)は滯京中の處二十三日入港はるぴん丸にて歸連

…はるびん丸無電… 二十三日午前九時半港外着の豫定

第二回土曜講座

關東廳主催の第二回土曜講座は二十四日午後七時十分常盤町常小學校講堂に於て開催されるが大連音樂學校長園山民平氏の音樂夜話やピアノ、獨唱、蓄音器レコードの實演等がある筈

天氣豫報

(廿三日)晴れ 北西の風
日出五時十三分 日沒六時卅九分
滿潮前零時十分 後零時五分
干潮前五時四十分 後六時廿五分

各地の溫度

	十一時	昨日午前
大連	二七、五	二九、三
旅順	二八、六	三〇、五
營口	二四、九	二九、三
奉天	二五、一	二九、二
長春	二一、六	二三、六

ツエ伯號故障を生じけふの船出を延期す
機關部ゴンドラの支柱を曲げ巨體再び格納庫へ

【霞ケ浦二十二日發至急報】ツエッペリン伯號は午前四時四分格納庫を滑り出し船體殆ど格納庫を出でんとした際後部機關部のゴンドラを提げてゐる部分を彎曲せしめた、甚だしき故障ではないやうであるが本日の出發は遂に不可能に陷り、船體は同四時二十分格納庫に收められた

「修理に一日かゝる」
＝エッケナー博士言明＝

【霞ケ浦二十二日發至急報】ツエッペリン伯號の故障修理には二十四時間を要し同時間出發不可能なる旨エッケナー博士は言明した

故障の原因
ロッピングレールにロープが引掛る
エ博士が全員を指揮して故障箇所を點檢

【霞ケ浦二十二日發電】本日午前四時三十五分大格納庫はツエ伯號を收容したまゝ大扉を閉鎖し、エ博士以下全員は航空隊と協力して故障箇所の點檢に移つた、なほ故障を生じたる部分は全發動機のゴンドラ五個中最後部のゴンドラ一個の支柱が彎曲を來し底部を損傷したものである、なほ司令室より降りたエ博士は面上に憂色を浮べ損傷部の點檢に赴いたが軈て平靜の面持に返り全員を指揮してゐる、因に故障の原因は格納庫入口の大扉を動かすためロッピングレールの一部が緩くなつてゐるのにロープが引掛これがため後部ゴンドラが地上に衝突したもので、この部分は始めから懸念されてゐたところである

Z伯號出發
廿四日午前四時か

【東京二十二日發電】ツエッペリン伯號全部の修理完成は二十三日なるべく從つてツエッペリン伯號の太平洋横斷出發期日は二十二日には到底困難で早くて二十四日の午前四時となるらしいと

エ博士は出發を急ぐ

【東京二十二日發至急報】ツエ伯號の損害は意外に輕微にて、修理も頗る進捗したので、エッケナー博士はこの分では今夕又は明朝にも出發したいといつてゐる

コンな事故有り勝ち
レーマン氏挨拶

【阿見二十二日發電】米原海軍航空本部總務部長談＝唯今飛行船に起つた事故に對し安藤航空本部長は海軍大臣の命に依り眞に氣の毒であつた旨を取敢ずエッケナー博士に挨拶せられたに對し、第一船長レーマン氏はエッケナー博士に代り次の挨拶をなした

今朝の如き損傷は從來も屢々あつた事で有り勝ちの事故であるので態々豫備品を準備して來た次第である、當方のフォンシラー地上指揮官の意の如く働いた霞ヶ浦航空隊側に氣の毒がられては海軍に對しこちらが却つて恐縮千萬である

乘客達は一旦下船

【阿見二十二日發電】ツエ伯號同乘の白井電通特派員、草鹿、柴田兩少佐を始め十九名の乘客は故障の修理が何時間を要するか判明せぬ狀態にあるため荷物はそのまゝとし一旦下船ドラモンドヘイ夫人等は再び上京帝國ホテルに入つた

劇的シーンを現出した今曉の霞ヶ浦飛行場
突如「ご機嫌よう」の聲に交錯して「後へ」の奇態な號令

【Z伯號にて白井特派員】二十二日午前三時いよいよツエ伯號の乘客となり、愁るもの愁らるゝものが海軍當局の嚴重なる制限により相見ゆる能はず僅かに船窓よりそいて訣別をする、わが日本よりは海軍の草鹿少佐、陸軍の柴田少佐と共に元氣よく船室に收まる、大きな格納庫の中にツエ伯號は片身極めて靜く

◇…悠然と　して收まつてゐる、離陸作業につくべき海軍兵員は整然として格納庫の中に立ち並び命令一下するを待つ間、ツエ伯號の機關士は氣忙しく船室内の廊下を往來し、出發迫るを思はせる、折柄劉喨として起つたのは海軍々樂隊の奏する「君ケ代」である、ウッカリしてゐたヴイガンド氏がドラモンドヘイ夫人から注意されて起立敬意を表す、時は刻々として移る、ツエ伯號に最近搭乘し新知識を得た藤吉少佐はけふも總司令とあつてメガホンに口をあてゝ格納庫よりツエ伯號を引出す作業に忙しい、午前四時「前へ」の號令がかゝる

◇…拍手は　格納庫内外に起り軍樂隊はまたも爽快な曲目をストラクアップした、見る間に靜々と格納庫を離れたツエ伯號に「止まれ前へ」の號令が掛る「御機嫌よう」の聲が交錯する間を突如として「うしろへ〳〵」の號令が掛る船外にあつたものは兎も角船内にあるものは如何なる故で本船が再び格納庫内に逆戻りしたかを知る由もなかつた、時は四時廿分、不思議なことだと思ふまゝにエッケナー總司令及び高級士官は直ちにブリッヂを降りた、格納庫の中は緊張そのものとなつた、聞けばツエ伯號の巨體を引出すときにレールの故障から大事な機關部に間違ひが起つたものらしい。格納庫に

◇…逆戻り　したツエ伯號のエンヂンの音が止まるとエッケナー博士も食堂に顏を出し故障の

ワイヤーの修理に時間を喰ふ
支柱修理は午前中に完成か

【阿見廿二日發電】後部發動機ゴンドラと支柱損傷箇所の修理作業はツエ伯號の格納と同時に荒木船隊長、櫻井機關長、ツエ伯號機關部員等に依つて開始されたが、ツエ伯號機關部員の語るところによると損害程度極めて輕微で本日午前中には修理完成する見込みである、然しゴンドラが地上に衝突したため船體各所各部分に張られた構造の要部をなすワイヤーが切れたので此の修理に相當の時間を要すべきもモーターには幸ひ故障は見當らないと說明に餘念ない、時計を見れば四時半を過ぎてゐる、故障はすぐに直りさうもない、第三船長フォンシラー氏が客室を「二十四時間位は出發出來ない」といつて廻る、劇的な出發もかくて延期となつたのである

Z伯號故障の聲明書發表
枝原航空隊司令から

【阿見二十二日發電】ツエ伯號引出作業失敗につき當の責任者と見られる航空隊司令枝原少將は事故直後安東海軍航空本部長、エッケナー博士、荒士船隊長等と鳩首善後策を協議した結果左の如き聲明書を發表した

ツエ伯號を引出の途中へトローリー一個軌道屈曲部にて動作圓滑を缺ぎしため後部發動機より吊舟の柱に無理を及ぼし輕微なる損害を生じたり、機は早速修理中なるも修理には約一日間を要すべく同船は修理完成次第天候模樣を見出發の豫定である

ツエ伯號を迎へて

(上)ツエ伯號のなやみは乘客と船員合せて六十餘名の食糧品で、同船の供給を引受けた帝國ホテルでは太平洋横斷料理には是非共日本趣味な獻立をして外人向きのスキ燒などを加へ、乘組員六十一名の料理六日分延人員三百六十六人前をこの頃の盛夏に折角の珍品が途中で腐敗しては大變とホテルでは直徑二二〇ミリの罐にスープからサラダまで配置しドライアイスを以つてその腐敗を防ぐ計畫を立てホテルのコックさん連が罐詰料理に大多忙の態

(下)＝左＝ツエ伯號霞ヶ浦着に際して日獨協會からエッケナー博士に贈る花環を捧げその大成功を祝した前農相山本悌二郎氏の愛孫加壽子(一八)さん

(同)＝右＝ツエ伯號出迎への安東航空本部長(右)とボイエルレ機關士

崖から顚落
犬養毅氏重傷す
けさ長野の避暑先で

【長野廿二日發至急報】長野縣富士見別莊に避暑中の犬養毅氏は今朝崖より顚落重傷を負ふた【寫眞は犬養氏】

傷は案外輕い
散歩中の出來事

【長野廿二日發電】負傷した政友會の顧問犬養毅氏は今朝六時ごろ大阪から來訪してゐる板野元代議士と庭園内松林中を散策中辷つた拍子に四尺餘の崖から落ちたもので翁は右腰を強打し輕微の打撲傷を負ふてゐる、負傷は大したことも無く元氣も變らぬが、七十五歳の老體なるに鑑み市原日本赤十字諏訪出張所副長を聘び手當中

大阪のコレラ

大阪警察部長より關東廳への通報によれば大阪市港區千歳町橋下繫留中の帆船々夫男一名二十一日眞性コレラと決定し尚同市港區鶴町に男一名二十一日疑似コレラと決定したと

變態泥棒捕ふ

二十一日午後九時ごろ小崗子露天市場で擧動不審の一支人を沙河口署刑事が逮捕取調べたところ、此者は天津生れ住所不定丁廣忠(三)と云ひ女の眞紅な綿服褌々等を所持して居り、これは前日午後十一時頃露天市場飲食店に於て窃取したと自白したが此他尚數點の女の衣類專門に盜み廻つた變態性慾者で目下餘罪取調中

富久丸進水

連勝輪船公司では甘井子、大連間航路の時間短縮の目的から十一馬力第三富久丸を造り二十一日需露亞町海岸において進水式を擧行したが、滑り工合は頗る調子よく、同船の就航によつて甘井子行船客は利便を受くる事とならうと

排日思想を子供前掛で宣傳
奥町の支那呉服店

大連署では市目貫場所たる奥町五〇呉服店王世平(三〇)かたのショーウインドに「勿忘、國恥、共和民國」と刺繡せる子供の前掛を飾り多數民衆の足を止めて排日思想宣傳に努めて居るを二十二日朝高等係刑事が發見し、直ちに沒收すると共に當人に就き取調べたが王は本月一日上海春錦里[illegible]商店に普通子供前掛一打を注文し十二日着した中に一枚混入してゐたので飾つてゐた、勿論然うした排日宣傳文字が書いてあるとは氣付かず飾つてゐたと言を左右に託し「先方より宣傳的意味で故意に混入して寄越したのだらう」と逃げ頻りに他意なきを釋明してゐた、大連署では本人に對し今後絶對かゝる物品の販賣を禁じ釋放引き續き行動を監視する事にしたが、尚さうした巧妙な方法で各方面にも販賣宣傳されてゐるやの疑ひあるので手分して嚴重調査を開始した

北極探檢物語

氷上一萬哩を突破！永劫の謎に閉された極地の神秘を探檢せる壯烈な物語、富士九月號で大評判！

沖待の英船火事騷ぎ
石炭の自然發火

珍しい船火事…廿一日午後三時半ごろ赤痢患者の發生で沖に停泊を命ぜられた英國汽船アイルフォード號より白煙が立上るのを發見した海務局では、直ちに水上署に通報し檢疫船少高丸で同署員同行急航したところ、該船第二番艙に積載してあつた石炭約六百噸が連日の氣溫と硫黃性炭質のため火氣を呼び白煙を立てゝゐるのであると判明、取敢ず少量づゝもち出したうへ消火につとめ大事に至らずして消止めた

三萬圓を拐帶銀行員逃ぐ
卅五銀行靜岡大宮支店から
大連署へ懸賞附で捜査願

原籍靜岡縣富士郡大宮町貫船町當時同郡松[illegible]町四八六、三十五銀行大宮支店員石川清太郎(二五)は八月五日午後一時ごろ靜岡市三十五銀行本店へ現送として金三[illegible]圓を受取り支店を出發したが、本店に納入せず該金を拐帶して滿洲方面へ逃走した形跡ありと云ふので同支店では二十二日大連署に對し八月中發見の者には金一千圓、九月末日迄に發見の者には金五百圓、十月末日まで發見した者には金三百圓、本年十二月末日まで發見した者には金百圓の懸賞付きで捜査かたを願つて來た

毛色の變つた金看板門札ドロ
二人組みの米船員

二十二日午前三時十分ごろ大連タクシー運轉手赤田某が常盤橋派出所に「只今米國人二名が門標數個を携帶し乘用馬車で西通りを大廣場方面に逃走した」と屆け出たので黑瀨巡査追跡し山縣通り三カエータリコット前で逮捕本署に連行したが、この者は米國オレゴン州ポートランド八十九街クラークハレー(二七)および同地ブヴェニユー、イトラフ、センボップ(二七)と云ひ、大連港碇泊中の米國貨物船ネヴァタ號のボーイで伊勢町九八福本商店および日本生命保險副代理店の金看板二枚と松浦芳明ほか七名の門標を窃取所持してゐた、大連署では留置取調べたが他意ある譯でなしヤンキーの茶目が過ぎた程度なのでまだ年少でもあるし將來を嚴戒して正午右ネヴァタ號の艦長に身柄を引渡した

始末の惡い米船員

廿一日夜十一時過ぎ三名の外人がへベレケに醉つぱらい埠頭構内において馬車夫と爭論してゐるのを看視中の水上署員が發見、取しづめんとした處二名は脱兎の如く逃げ去つたので、ジャックノーナ(二〇)と稱する一名を取敢ず本署へ連行取調べたるに三名は目下繫留中の米船ネバード號乘組員にて、市中のバーで一杯きこしめし、醉ひに乘じて支那行商人からウイスキー一本窃取、馬車上でラッパのみを演じ馬車賃を支拂はずそのまゝ本船に歸らうとし馬車夫との口論中であつた事が判明身柄は一先留置處分に附した

博徒に退去命令

最近大連市中に多數の博徒入り込み公序良俗を紊す虞あるので大連署では豫て内偵中であつたが逢坂町八千代樓に於ける酒井、下村等の刃傷事件もあり、常に徒黨を組み逢坂町遊廓を中心として强要、脅迫等の手段で無錢遊興および現金收受の事實もあるのでいよいよ逢坂町一八〇傷害前科一犯高橋[illegible]一(二六)並に同一五〇無職相本清二(二[illegible])同一六八賭博前科一犯西光清司(三[illegible])の三名に對し今回向ふ三ケ年の諭示退去を命じた

滿洲へ、滿洲へ 上半期の支那移民
總數六十二萬五千餘名を示す 奉天以北は定住漸增

滿鐵人事課勞務係に於いて調査材料蒐集中であつた昭和四年度上半期（自一月至六月）中の滿洲支那移民數の調査は此程漸く終了したが大連、營口、安東、奉天（奉天皇姑屯、瀋陽三驛を含む）四箇所より滿洲に流入せる前記期間の移民總數は六十二萬五千三百八十四人に上り前年同期（七十二萬人）に比し約九萬五千の減少であるが前記移民數中奉天の分は

支那側の 報告正確を期し難きことゝ京奉沿線に下車する者及び打通線にて奥地方面へ向ふ者等を含まざる爲め調査洩れの移民も相當ある見込である、尚前同期間移民の離滿數は六萬九千二百二人にして前年同期に比し一萬四千七百餘の減少にして入滿歸還數の地方別内譯左の如し

	入滿	離滿
大連	三三一、一三六人	二八、八〇四人
營口	九九、一二四	九、九三三
安東	一四、一二四	—
奉天	二〇〇、八〇〇	三〇、四六五
合計	六二五、三八四	六九、二〇二

更に右期間中の注目すべき傾向としては奉天方面のみにて約五萬六百餘人減少せることにて營口上陸數は天津、龍口方面よりの渡滿者增し、昨年より一萬七千七百を增加し、他は大連一萬四千餘、安東一千七百餘を各減じてゐるが

奉天以北 の長春及四平街鐵嶺方面行の減少傾向は注目すべき現象であつて離滿數も同方面少なく定住者著增傾向の地方とされてゐるが、滿鐵では本年度移民數が山東直隷方面の政情安定、内亂閑熄にも拘らず依然多きを意外としてゐるも結局昨年度同樣九十萬前後に達するのではないかと觀てゐる、因に過去六箇年間に於ける年度別入滿、離滿、定住數は左の如くである

△本年上半期（一月六月）中 入滿移民數 同離滿數

	入滿	離滿	定住
大正十二年	三四一、三六八	二四〇、五六五	一〇一、〇七三
大正十三年	三八四、七三〇	二〇〇、〇四六	一八四、六八四
大正十四年	四七二、九七八	二三七、一四六	二三五、八三二
大正十五年	五六六、七二五	三二三、六九四	二四三、〇三一
昭和二年	一、〇五〇、八二八	三四一、五九九	七〇九、二二九
昭和三年	九三八、四九二	三九四、二四七	五四四、二二五

活況をたどる大連海運界
船腹なほ過剩で運賃騰らず

露支兩國の紛爭を機として大連港を中心とする海運市況は夏枯期なるに拘らず活況を呈しつゝあるが今之が推移を概觀するに七月末に於ては

露支關係 に依りて入港船舶の增加を見、七月中の出帆船を標準とする大連輸出歐洲向大豆の量は例年と大差なく約六萬七千噸であつたが、八月に入るや船腹增加の影響は現實となつて輸出數量上の增力を見、上旬既に五萬噸に達し中旬に於て又略同量の輸出あり、結局八月中には十五萬噸の輸出あるものと豫期されて居る、然しながら海運市況としては船腹寧ろ過剩の爲め輸出數量激增の割合に

運賃率は 騰貴せず七月以來依然として二十六、七志を維持して居る狀態である、一方日本内地向の輸出は季節外れと米價暴落のため新規の需要なく、何等の影響を來してゐない

尚豆粕の對歐輸出は大體平均して居り一ヶ月丸粕一千四五百噸粉粕又同量で合計三千噸に過ぎず輸出期に這入れば增加の見込みであるが露支紛擾の影響は殆んど受けてゐない

即ち豆粕の **對歐輸出** は大連貿易商が計畫し、現在尚滿渡期に在るもので之を模倣したる浦港の輸出は確定的になつてゐない事情に因るものである

而して露支關係に因る船腹の增加は七月八月を通じて約二十隻此の噸數十三萬噸であるが、右の中五隻は他の影響に依るもので、即ち爲替相場の關係と不作のため、米材と米國小麥の移出不振に大型の日本船々腹の消化を滿洲特產物對歐輸出に向けたに依るものである

特產先物契約遲延せん
露支紛爭と水害で 各銀行の融資嚴戒

北滿の青田買付先物契約は毎年九月中旬ごろから開始され、當地銀行では弗々信用狀の發送を見てゐるが、今年は露支紛爭と過般の水害のため、青田の成績頗る面白からぬ模樣で殊にハルピンに於ける各國銀行は貸出を嚴にして回收を急ぎつゝある現狀にあれば、例へ取引あるとも相當延期を見るであらう、從つて特產出廻りの如きも一ヶ月乃至二ヶ月を遲延するであらうと見られてゐる

鮮銀對小寺氏 解決を急ぐ

【京城】朝鮮銀行對小寺謙吉氏との商事調停問題は八月末か九月上旬調停委員會開催調停案作成の豫定で鮮銀側は解決を急いでゐるが小寺氏の擔保たる神戸市中の土地建物は鮮銀の手に歸すべき模樣である尚目下東上中の加藤總裁も右調停委員會に出席の上來月初旬歸城の筈であると

品薄を見越して激しい高粱戰
閑散期乍ら特產界緊張

特產市場では昨今高粱戰が酣だ、閑散期としては珍しい現象であるが相場も連日鼎騰歩調を辿つてゐる尤も二十一日には一氣に十八錢方の反落をみたが、月初から比べると一車四百圓からの開きだ、商内も盛んで二十日の如きは出來高七百車を突破し、近來のレコードを作つた

◇豆信會社 では市價の變動に備へるために、二十日附を以つて、高粱建玉に增證據金徴收を公示した位だ、市價鼎騰に至る原因は早くも六月下旬頃から山東方面の蟲害、奧地の旱魃等を書き入れて三圓六十錢臺から四圓六十錢臺に鼎騰を示した、ところが例年七、八月頃は閑散期で相場も下押すのが普通であるから思惑筋は盛んに賣つてゐた、然るに出廻りは奧地の賣惜みから減少するし、作柄悲觀も唱へられると言ふ譯で品薄を唯一の材料として、強氣の乘ずる處となり一氣に

◇奔騰を示 したのであつた、しかし、現在の相場はあまりに行き過ぎの感もあり、山東、上海、日本方面の需要も尠く、輸出は例年の六分の一に減じてゐるの狀態であり、さらに大連の相場が高いと奧地からの出廻りも自然增加するに違ひないから、相場も目先反落を來すものとの觀察もある

だが一面二百十日及二十日頃までは天候懸念に禍して、相場も

◇堅實歩調 を辿るから高粱戰も、まだく終焉しないとみる向もあり、強弱區々で市場の人氣は高粱戰に集中されてゐる、八月中における高粱の出來高及相場を日別に示せば左の如し（單位値段錢、出來高車）

日別	先物 値段	先物 出來高	現物 値段	現物 出來高
一日	四、三六	一二六	四、三六	五
二日	四、四一	一三六	四、四〇	一〇
三日	四、三九	二〇五	四、四五	五
四日	休日	—	—	—
五日	四、四〇	一四三	四、五七	四
六日	四、四四	一六五	四、四〇	三
七日	四、五五	一七四	四、四〇	四
八日	四、四八	一三三	四、四三	四
九日	四、四七	三二〇	不申	—
十日	四、四九	二〇〇	不申	—
十一日	—	—	—	—
十二日	四、五九	二六三	四、四四	一五
十三日	四、七六	三八八	四、五〇	五
十四日	四、八八	三三一	不申	—
十五日	四、九二	五二四	四、八〇	一〇
十六日	四、九三	四四〇	四、八五	五
十七日	五、〇八	五五六	不申	—
十八日	—	—	—	—
十九日	—	—	—	—
二十日	五、二六	七八二	五、〇〇	一〇
廿一日	五、一二	五四四	五、〇〇	四
廿二日	五、二六	三五七	四、九九	四

東支沿線穀物主要驛旬末在貨
（八月上旬單位米噸）

品別	昂々溪	安達	滿溝	哈市	計
大豆	二一、〇六八	五〇、五三六	一〇、九九八	五三、五六八	一三六、一七〇
豆粕	—	—	—	一、一〇〇	一、一〇〇
豆油	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
小麥	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
麪粉	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
高粱	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
粟	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
包米	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
其他	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
計	二四、三一〇	五四、六〇〇	一四、八四〇	六六、五〇六	一六〇、二九六

夏枯知らずの滿鐵線の輸送
新穀出廻りまで續く見込み 連日五萬圓の增收

東支東部線の逆送貨物は去る十四日以來二十一日まで八日間に既に九百二十車南行し、目下のところ三百車が殘留して居るがこれも一兩日中に南行濟みとなる見込みである、然し東支線には此の他逆送貨物の爲め押へられて未だ相當滯貨あり、尚滿鐵沿線にも在貨が大分あるので

出拂ふま でには來月一杯を要すべく、十月に入れば新穀が出廻るので滿鐵線は本夏は遂に例年ある夏枯閑散を見ずして盛況裡に終ることゝなつた、本年度初め（四月）より八月十五六日までの

東支線よりの南行貨物數量は約四十七萬噸で、前年同期間に比較すれば十萬噸の增加を示して居る、猶新穀出廻り前即ち九月末までには南行總計八十七、八萬噸に達する見込みで前年より四十萬噸の

輸送增加 を見る模樣である一方滿鐵線の穀物出廻りも依然として旺盛で最近連日開原より九十車乃至百車、公主嶺三、四十車、四平街三、四十車、長春五六十車で相場高に釣られて出廻り例年にない現象を呈し從つて收入も前年同期比し毎日五萬圓前後の增收を示して居る

米定期上場 三度目の出願
二十二日五品取引所より民政署を經て關東廳へ

五品取引所は賣買物件中に米を追加上場したき旨、既に大正九年十一月十三日並に同十一月四日附の二回に亘り出願する所あつたが最近滿洲米の產額輸入額共に增加し此の日常生活必需品に對する市場公定が緊要なりとし重ねて二十二日大連民政署を經て關東廳に申請した、因に最近の滿洲米產額及び輸入米額は左の通りである

滿洲米產額表

	州內	其他
昭和元年	三、八二五	一、三〇二、六九〇石
同二年	九、四六八	一、三六八、〇〇〇
同三年	八、〇〇六	一、二六五、七七七

備考 其他は滿鐵農產物統計に依る

輸入米數量表

△州內

	輸入	輸出
昭和元年	一八五、七七〇	一六、一四七
同二年	一九九、一〇一	二〇、一四五
同三年	一九九、〇八一	三一、三六〇

△州外

	輸入	輸出
昭和元年	一八、四四三	四、〇六〇
同二年	二、八六一	九六五
同三年	二九、六九三	二、六〇七

鮮銀總裁 首相と懇談
特殊銀行綱紀紊亂問題で

【東京廿二日發電】加藤鮮銀總裁は二十一日午後五時半濱口首相を訪ひ民政黨綱紀肅正委員會で特殊銀行の放漫貸附内容其他の綱紀紊亂事件を掲げて問題化せんとしてゐるにつき意見の交換を行つた

・訂正・ 昨夕刊經濟面今秋特產資金と金融業者の態度と題する記事中各銀行の貸付金利を幾分幾厘とせるは幾錢幾厘の誤記につき訂正

海員ホーム設立と海友會の組織
生みの親の松尾君と相生君の確執
◇……大連海務協會（一）

團體めぐり

◇ 初代の滿鐵總裁後藤新平君が「大連は歐亞文明の出會地であるから宜しく國際貿易港としての諸設備を整へねばならぬ」と云ふ目地から大規模の築港と埠頭の大改良工事を開始せしめた。その頃は海員の慰安機關などは一つもなく、若き乘組員等は碇泊中同夜酒と女に入り浸り、未來あるセーラーも自ら墮落の淵に陷ち込んでしまうといふ狀態であつた。

◇ そこで、これではいかぬといふので、明治四十二年一月、關東都督府海務局長であり又滿鐵の監督船長であつた松尾小三郎君が、多年の海上生活に依る體驗からして大連港に船員を慰藉する機關を設置せねばならぬと唱へ、先づ第一に商港設備の中是非共なくてならぬ海員ホームの施設を目論んだ、そこで海務局側から鐵田豐之助、續末廣の二君、滿鐵側から小林勝松、小喜多鐵雄、鎌田可郎君の三名、都合五名が創立委員となり、松尾君が創立委員長となつて其の采配を振つた。

◇ そして各方面に趣意書を送つてそれぐ贊同を求めた結果、當地凡ゆる階級の贊成を得て忽ち三千餘圓の醵金が集つた。で早速寺內通りの陸軍關東倉庫の事務所を滿鐵を通じて陸軍から借り受け、此處を海員ホームとした、それと共に明治四十二年四月十日、大連海務協會の前身である「大連海友會」の創立總會が開催された。

◇ その設立後間もない明治四十二年六月一日「海員講習會」なるものを開設したがこれが即ち現在の「海員夜學校」の濫觴で海員の向上を圖るために設けられたものだ當時科目は航海術、運用術、機關學、英語、支那語で一週三回の開講であつた。また同年十一月一日から碇泊船に港內船乘組員が作業中に負傷したり急病に罹つた場合の應急救護法を講ずる事になり海務局檢疫課の矢野靜哉、光畑三郎兩君を囑託として施療を開始したが、これは現在まで引續き行つて居る。

◇ その後創立の主唱者であり、且つ血の出る樣な苦勞をして海員ホームを拵へあげた松尾小三郎君は港務行政並に埠頭經營上に就き、當時の埠頭事務所長相生由太郎君と事毎に意見が疎隔し、其の結果兩者とも遂に辭職してしまつたので、海友會としては生みの親と別れる悲運に會した。しかし相生、松尾兩君の後を承け、明治四十二年十月一日埠頭事務所長となり、同時に海務局長になた鑑猪崎太郎君が、また海友會の會長となり、茲に新しい光を與へて現れた、そして一周年記念を卜して機關誌「海友」も創刊され、現在に於ても最大と官廳機關として存在してゐる。（寫眞は松尾初代會長）

黃塵

◇…大潮のやうな支那移民の流入、定住者の漸增は注目に價する。

◇…それに伴ふ土地購買力の膨脹、諸物資の需要漸增、十年二十年後の滿洲が想はれる。

◇…滿洲が將來北米に次ぐ一大國際市場たるは、何人も疑はない所だが、それには支那移民の手にのみ委しておいてよいのか何うか。

◇…世界文化の中心地たる資質十分なる滿洲に最も必要なるは支那の經濟的封鎖を解放することだ。

◇…下らぬ露支紛爭などに拘る秋ではない。

◇…御覽市場の根本的改革を計り結構、私利私慾を去つて努力すべし。

◇…朝鮮運合問題、大勢は相變らず揉めて居る、何時になつたら運合する氣か。

市況

特產
仕手關係で高粱反撥

[illegible]

◇定期前場（銀建）

◇現物前場（銀建）

定期喰合高（廿二日）（前日對比較）

錢鈔
爲替安に銀價強調

株式
內地聯り乍ら當市は保合

商品
前場

株
後場（軟弱）

銀

豆

奧地市況（廿二日前場）

手形交換高（廿二日）

上海爲替情報

上海標金

爲替相場（廿二日正午）

大阪期米

東京期米

大阪綿糸

大阪棉花

神戶豆粕

橫濱生糸

印度麻袋

東京株式

大阪株式

銀塊及爲替

市場電報

棉花

平安異香（88）

葉多默太郎作　中一彌畫

獄中記（二）

カン！カン！カン！カン！

警板の亂打だ。

忽ち與と乾の二ケ所にある牢番小屋から飛び出した松明が、嵐をくつた螢のやう、右に左に驅け廻る。

その灯にまじつて、一緒に驅け出した黒法師は弓や鉾を提げてゐる物々しさだ。が、弓といつても、縱の武士の使ふ塗弓のやうなきやしやなものではない。槻や櫨の丸木に麻苧を張つた所謂丸木弓で矢は平根の鏃箭。文字の示す通り山獵に使ふ矢で、この土地獄の牢番といふのが皆、鳥や獸を追ひ廻して鍛へた技倆なので、弓にかけては武藝實物の武士でも遠く及ばなかつたさうだから恐ろしい。

「それ亡者の地獄破りだ」

叫びながら、破獄者をもとめて駈まはる。

樹にでも上つてゐれば弓で射落さう、近ければ鉾で猪なみに突きぬいてやらうといふのだ。

が、どうしたものか、牢番の矢の一筋も射られず、一度鉾をとり直すこともなくて一時が過ぎた。

「變なあんばいだなア」

「眞でもなけりや、此地獄を脱け出すこたア出來ねェんだがなア」

「地獄破りの亡者は誰だ？」

「二番穴の春光つて若亡者ださうだ」

「俺らの風體をしてやがるつて話だが、どこからそんなもの手に入れたゞらうなア」

「おう雨がひどくなりやがつた。から濡れちやたまらねいや」

興門の所へかたまつた牢番の一群がこんな話をしてゐる時、番小屋の中では牢番の頭領株の六蔵が源公を相手に話してゐた。

「不思議なこともあるんだなア。これほどの人數が手をわけて搜してわからねェつて理窟はねェんだがな」

「兄いがあゝいふものだで、穴牢の中もみんな見て廻つたんだがわからねェ」

「亡者が俺らの着物を着てやがつたんだが、あれが變だ。誰かこゝのもので襟子の變な奴はねえか」

「がまが宵から見えねェつてたがなア」

「がまがゐねェ？——そんなことアねェだらう。俺らがまがのつこく牢廻りをしてるのを見たぜ」

「それは兄い宵の口のとだらう」

「うむ、さういへば亡者が鍵を持つてた。今夜はがまが鍵番だつた筈だ。——だがお前、あのなま白い小僧があのがまをどうするつて、出來さうな筈はねェやな」

「さういやアそんなもんだが、そこがつまり有爲轉變の世の中つて奴で、強い奴が何時も強いたあ限らねェ」

「生意氣を云やがる。——だが、どうしたつてこの地獄を逃げ出せるわけはねェのだから見張をつけておいて、搜すなア明日のことにするとしよう。この雨ぢやどうにもしようがねエ。夜が明けりやな何處に隱れてたつてすぐつかまるだ。源公、皆なにさう云つてくれ　見張役だけは見張場に殘つて、皆小屋へ引上げろつていつてくれ」

「あゝいゝよ。——と、だが兄い九番牢の屍體の始末はどうする。明日にするか」

「いや、あれは今夜がいゝだらう。から蒸し蒸ししちや腐りも早えわけだ、明日になると臭くならうぜ」

「先刻、屍體を入れておいたよ」

「ぢや手前誰か二三人手を借りてかたをつけてくんな」

「あゝ、いゝよ」

と云つて番小屋を飛出した源公は二三人連れて九番牢へやつて來た。

この九番牢の老囚人が冷たくなつてゐるのを發見したのは今日だが、死ぬのは二三日前だつたらしいので、牢の中はむツとする異臭だつた。

が、さつき源公が、屍體を荒筵の芥縮のやうな角棺にぶちこんでおいたので雑作はない。蓋をしたまゝになつてゐるので

「早いこと／＼」

「さあ來た」

二人が擔いで、源公の松明を追つて、さんざ降りの雨の中へ飛出した。

映畫と演藝

突如日本キネマで製作發表「ツ伯號來る」

ツエツペリン伯號飛行船が世界平和の使者として日本を訪れたが今迄教育映畫の製作方面で一方の權威者であつた日本キネマ株式會社の内田直雄氏はツエツペリン歡迎映畫として「空の勇士行ツエツペリン來る」と題する映畫劇を帝國飛行協會後援で製作する事となり目下鋭意撮影中である、原作脚色村岡義雄、監督村越章二郎、主演靜香八郎、環歌子、佐々木清野、中野洋二其他オールスターキヤストで目下セツト撮影中であるが、倘霞ケ浦にツエツペリン伯號到着の當日、其巨體の内外を六臺の撮影機（アイモ撮影機三臺）にて實地ロケーションを行ひ、十九日完成、全國六大都市一齊封切上映すると

州内各狀態の紹介映畫

關東廳學務課の映畫係鴻野氏は廿二日より六日間の豫定で金州在愛川村の邦人水田狀況を振出しに貔子窩の國境警備狀態及び鹽田を撮影し廣く世に之を映畫によつて紹介することになつた

◇生ける人形◇（小松勇）浪速館上映中

井上監督作品「宮本武藏」千惠藏と酒井米子の初顔合

「火陣」完成以來靜養中の監督井上金太郎氏は突然大衆映畫「宮本武藏」の撮影を發表した、同映畫は在りし日の劍聖宮本武藏の青年時代を描ける興味溢るゝ物で、日活の女王酒井米子が千惠藏の相手役として出演する事に決し、赤伏見信子、瀬川路三郎が助演する事になつた、名優巨匠の描く此の一篇は今秋の映畫戰場に頭角を現す逸品となるのであらう、キヤメラは石本秀雄氏である

生ける人形

不可解のうづまく大東京を背景に不潔と汚濁と投企的成功を夢みる一青年、即ち生ける人形の物語。小林正の脚色は此の感覺的な小說の映畫化に異常な忠實振りを示し、冗長なタイトルと、感覺的な事より來る散漫さを除いては先づ立派な成功である。兎に角小說の映畫化は難しい。特に此の種の文藝作品の映畫化は實に難しい。從つて監督内田吐夢が必然的にタイトルにたよつたのもいたし方がないだらうし、又稍分テンポの遲さを感じさせるのも仕方がないだらう。映畫全體を通じては相當片岡鐵兵の氣分を表現して居たと云へる。唯、配役上やむを得ないらしいが、半ば頃に不要な數カットが見出された。配役では小杉勇と三桝豐がよい、殊に小杉は主人公「瀨ノ」にうつてつけの役處である。小江たか子の職業婦人細川は御苦勞樣と云ひたい樣な氣がする。

とにかく鐵兵の讀者以外にもいわゆる新らしい人々には魅力を持つ映畫である（島田）

滿洲日報

九月號

良人から妻へ感謝する涙ぐましい美談

卅五年間の内助に對する私の感謝　安達内相

今度の洋行は妻への感謝の意味　安部磯雄

失望のドン底から私を救つた妻への感謝　村松愛藏

(結婚生活の苦みを嘗めて來た方も今から結婚なさる方も、どうぞこの美談を御覧下さい)

▲妻の愛で放蕩から復活した私(竹野茂樹)　▲妻の愛で死から救はれた病夫の感謝(山田清一)

▲妻の誠心に勵まさるゝ貧しき良人の感謝(西村清)　▲妻の力で生活の安定を得た良人の感謝(山岸正春)

新大臣の夫人十人を觀相して

良人を出世させる奥様の人相　櫻井大路

(良人の出世は妻の出世。どういふ妻が良人を出世させるか。妻も良人も幸運を得る爲に心得べき特別記事)

三條信子女史の

靈界放送

乃木將軍と靜子夫人に會見の記

每號大評判の三條信子女史の靈界放送は、遂に乃木將軍夫妻との會見記の發表となりました。軍神廣瀬中佐と、橘中佐の靈界に於ける消息も、亦興味津々たる文獻です。

▲戀人を横取された婦人の經驗

▲夫婦喧嘩豫防法百ヶ條

▲九月の毎日の運勢の豫言

▲倉田百三氏の治病實驗

▲婦人病に特效の灸療法

▲德富蘇峯先生の婦人訓

二人の愛兒と良人を捨て、愛人藤原義江氏に走つた

松永秋子夫人に對する濱口首相初め名士二十名の批判

(子供を捨てゝ愛人の許に奔つた松永秋子夫人)

(母に捨てられた可憐な二人のお孃さん)

宮下博士の夫人たりし松永秋子夫人の大膽なる振舞ひは社會に非常なる脅威を與へました。人妻たりしものゝゆるしがたき行爲として志ある人々は憤慨しました。『主婦之友』に發表されたる濱口首相を初め二十名士の批判は、家庭の美風を破壞する秋子夫人に對する、言ひやうもなき不安と憤りであります。家庭の平和のために、社會の良風維持のために、擧げられたる嚴正なる批判の聲をお聽き下さい。

小林孝子懺悔錄(三)

伯爵御殿の新婚生活

世を擧げての反對にも耳を藉さず、廿歳の乙女小林孝子は六十六歳の田中伯爵の花嫁となりました。伯爵御殿の新婚生活は如何であつたか。讀者の胸を躍らめさす如き、甘き當時の想出から語り出でたる孝子さんの懺悔の告白は、何を意味するか？

女優情史

澤正をめぐる五人の女

一代の人氣俳優澤田正二郎氏を中心に、彼の周圍の女五人の情史。號を追つてますます面白く、何處でも素敵な人氣です。九月號は、森律子、久松喜世子、八千代、山路千枝子、二葉千代の卷。人氣の背後に流るる涙の如何に切なきものであつたか。殊に臨終に際しての愛慾の葛藤の、如何に悲慘なりしか。

見たゞけでも食慾をそそる

病人料理の美味しい調理法

▲玄米飯の健康實驗(病者が玄米飯で治つた澤山の實例)

▲肺病の精神的療法

▲警察官の家計實驗

◆船舶無線電報の打方…　◆ワイシャツの縫ひ方…
◆生花の水揚法新秘傳…　◆ハンドバッグの作方…
◆新案の重吹染の染方…　◆便利な小物入の作方…
◆縫ぐるみ玩具作方…　◆新案腹合帶の作方…
◆新型ジャンパー編方…　◆美味しいお八つ作方…
◆新型シャツの仕立方…　◆美味しい西瓜の作方…

(長篇小説)火刑(三上於菟吉)

(諧謔小説)夫婦百面相(佐々木邦)

(探偵小説)青い眼の女(ルブラン)

▲名士の實驗推奬の民間療法(ソコヒ、脚氣、皮膚病、痔、肩のこり、其他あらゆる疾病)

賞金千圓 浴衣圖案懸賞募集(詳細九月號主婦之友に發表)

▲素顔を美しくする化粧法

顔の小皺を除く新方法

五拾五錢(送料三錢)

東京神田駿河臺　主婦之友社(振替一〇八一〇番)

一般印刷　滿洲日報社印刷所　電話四〇一九・四二〇八・五二一一番

一、資本金二百萬圓(拂込濟)

大連市西通

株式會社 大連商業銀行

電話三〇四七・三三〇一・四五八二番

一般銀行業務確實に御取扱可申候

大連市紀伊町建築協會三階

小野木横井 共同建築事務所

(略稱)共同建築事務所　電話三五九、四五一九番

工學士 小野木孝治

工學士 横井謙介

505

麗しい花形も

御園の蕾

の愛用から

一番良い白粉下

白粉が實に良くついて
いつまでも保ちが永く
お化粧崩れがせず
お肌に榮養を與へて
アレや日焦を防ぎます

フランス刺繍並に各手藝材料

講習(月木 午後一時より四時まで)(日曜日 午前九時より十二時まで)

トキワ橋 まるひ屋　電話八〇八五番

眞鍮看板 ネームプレート 調製

大連市淡路町十七

沖本ブリキ店　電話六二六一番

あつさりと
美味しくあがる
高級食料油
サラダにフライに天ぷらに

ノモイル

NO

一升罐　二升罐　四合瓶

其他製品
落花生サラダ油　四合瓶
青紙フライ油(落花生油)　四合瓶
赤紙フライ油　四合瓶
精製揚油　四合瓶

日清製油株式會社

青少年諸君！

飛行家になれ！

飛行機時代來たる！飛行家になるには若い程よい、といふので少年航空兵さえ採用される程だから、一生を愉快に男らしく暮し早く出世して名を擧げたいと思はゞ飛行家になれ。これこそ時代に適した立身出世の最大近道だ。飛行家になる早道や、いろいろの方法は石川飛行士著の飛行家案内に詳しく誰にも分る樣に書いてあるから是非讀まれよ。

飛行家案内(四六判美本、定價一圓、前金注文は送料四錢、代金引換は送料二十錢増し。)新聞で見たとハガキで申込次第内容見本、無代進呈

申込所　埼玉縣所澤陸軍飛行學校前　振替東京七九六三二番

石川飛行士事務所 出版部

南京側の對露作戰
唐生智軍が出動
場合により東北省へ

【南京廿二日發電】國民政府總司令部及參謀本部では目下勞露軍に對する作戰計畫中であるが東北省へ派遣する軍隊は唐生智軍に內定したと

中央軍の出動は
國民政府の責任
奉軍々費負擔を回避

【奉天特電二十二日發】既報の如く蔣介石氏は露支紛爭を機會に津浦線一帶の中央軍を關外に進出せしむべく萬一に備へるといふ理由の下に曩に張學良氏に諒解を求めたが、張學良氏は灤州の駐屯を希望し漸くにして關內に喰止めたが若し國民政府にして今後露支關係を理由にして關外に進出せしめんとする時は、中央軍を直接國境に出動せしむることに決定した、張氏は斯くして中央軍の行動を全然國民政府の責任に歸せしめ軍費の負擔を免れ、尙戰後は原駐地に歸還せしめる策略に出でたものである

出動軍隊は十五萬
奉天省からは總數八萬

【奉天特電二十二日發】國境方面に出動する支那軍隊は十五萬であるが內八萬を奉天軍より、七萬は吉林、黑龍兩省より出動することになつたが、奉天省側の出動部隊は步兵六、一四、二七、二一の各旅及び騎兵三箇旅、砲兵一團であると

關內の奉天軍も出動準備

【北平特電二十二日發】灤州以東の關內に駐屯する奉天軍は步兵第六、第十四、第二十三、第二十七の四箇旅、騎兵第三、第二十一の二箇旅、砲兵一師團、工兵六營であるが、張學良氏の命令で何時でも北滿に出動するやうに準備を急ぎつゝあり、既に工兵五百名は出動命令を受け目下出發準備中である、山海關には軍用列車が多數集中してゐる

海拉爾附近の蒙古族が
勞農に加擔の傾向
支那側對抗策を講ず

【ハルビン廿二日發電】海拉爾附近における蒙古族は露支國交斷絕後戰々開戰となりたる場合其態度が何れに歸するか見當がつかず形勢を觀望中だつたが、最近勞農軍の

示威運動

愈々露骨となり支那軍の無力を暴露すると共に先頃來支那軍の馬匹徵發に反感を持つてゐたダウール族及びソロン族は遂に勞農側に好感を持ち呼倫貝爾の勞農勢力下に入ることを希望するに至り、支那軍の徵發を拒否する態度を執るに至つた、之を知つた支那側では俄に狼狽し先頃來頻りに其對策につき腐心中だつたが、同地方にあるブリヤート族が勞農側と仇敵の關係にあり、昨今の形勢に不安を感じ

自衞團を

組織せんとして居ることを聞き込み之を利用して前記ダウール、ソロン兩族の蠢動を防壓すべく計畫し、最近數十挺の小銃及彈藥を供給し自衞團を組織させたと云ふが此狀況より見るときは勞農側か愈々國境進擊を企てた場合は呼倫貝爾に再び騷動が起りはせぬかと懸念されてゐる

蔡氏赴吉用務

【奉天特電二十二日發】連日の軍事會議に列席した蔡運升氏は昨夜九時二十分發の列車で急遽吉林へ向つた、その用件は軍事會議の結果を張作相氏に報告し今後の對露策に就き協調を探るためであると

新駐支公使佐分利氏を
國民政府正式歡迎
芳澤公使は駐佛大使に榮轉

【東京二十二日發電】前英國大使館參事官佐分利貞男氏の駐支公使榮轉につき二十日國民政府より正式に佐分利氏の來任を歡迎する旨アグレマンをなして來た、佐分利新公使は目下箱根に引籠つて對支通商條約の草案を起草中であるが近日中に大體成案を得たので近日中に上京外務省首腦部と協議し更に本月末歸京する芳澤公使とも打合せの上赴任する筈であるが、其の期は九月半ば後と見らる、なほ芳澤公使は歸朝後大使に昇進フランスに赴任し安達駐佛大使は國際聯盟常任理事に推さるに決定した

芳澤公使
奉天に着く
奉天總領事館に投宿
廿二日支那側に告別の挨拶

【奉天特電二十一日發】芳澤公使は北平より歸朝の途次廿一日午後七時着奉、驛頭には內田淸野兩領事、乾奉天署長、森田民會長森岡少佐野原郵便局長太田地方事務所長三谷憲兵分隊長其他官民多數、支那側から張煥相氏は張學良氏代理として其他王交涉署長王家楨、陶尙銘兩秘書等の出迎へあり驛長室に於て小憩の後直に總領事官邸に向つたが、出迎ひの記者に對し
永らく公職に携はりその間種々難問題にぶつかりいろ〳〵解決に努めたが、これでお馴染の諸氏と一先づお別れすることゝなつた、露支問題も奉派中央の代表で萬全を期し交涉をつゞけてゐるから其內に解決するであらう
と多くを語らなかつた、尙廿二日は午々一時張學良氏代理張煥相氏の接待で支那側長官公署に淸野領事と森岡少佐と共に赴き午餐を共にし告別の挨拶をなし十五時三十分發安奉線急行で京城に向ふ筈である

芳澤公使
送別午餐會
奉天長官公署で

【奉天特電二十二日發】昨夜來奉した芳澤公使は總領事館に投宿したが、今朝十一時過ぎ既報の如く陶尙銘氏の案內で森岡、淸野兩領事同道、城內の長官公署に張學良氏を訪問し、正午張學良氏の午餐會に臨み午後二時總領事館に引揚げ直に奉天驛に向ひ驛頭で官民と告別をなし十五時卅分發安奉線にて內地へ向つた

外交團重ねて拒否
治權撤廢の第二次照會
一方的撤廢の意ならば警告
各國の意見一致す

【北平二十一日發電】國民政府が近く治外法權撤廢の第二次照會を發すべきこと愈々明かとなつたが右につき關係〻公使は北戴河にて屢々非公式會議を開いた結果、右照會が單なる希望程度ならば重ねて拒絕の回答を爲すべく若し來年一月より一方的撤廢の意を含むに於ては列國は一步を進め國民政府の反省を促す共同警告を發するに意見一致したと

中央銀行
奉天に支店

【奉天特電二十二日發】南京の中央銀行は奉天に支店を開設すべく豫て準備中であつたが、二十日附を以て官銀行辦呂氏を分行長に任命し事務所を官銀行內に置き九月一日業務を取扱ふことゝなつた尙呂總辦は事務打合せの必要上邢會辦を南京に派した

鍾交涉署長
露支交涉報告

【吉林】吉林交涉署長鍾毓氏は去る六月下旬奉大張學良氏代表として哈爾賓勞農鮮領事館手入事件經過報告及對策を協議せしむる爲め南京政府に特派せられたるが、南京よりの歸途は南京政府代表朱紹陽氏に同行し任地に立寄らず一路哈爾賓及滿洲里に赴き、對露豫備會議を開催せんと努力したるも支那側の對內的缺陷に露國側の乘ずる所となり遂に失敗に終つたので一先づ十六日吉林に歸還した而して鍾交涉署長は直に張作相主席を訪問して滿洲里豫備會議失敗の經過を報告したと言はれてゐる

事件解決と
失業救濟を迫る
靑島工場の罷業工人

【靑島二十一日發電】紡績其の他工場の休業は開始以來夫々三個月乃至一月になるが事件責任者市政府、市黨部は未だ何等施す處を知らず拱手傍觀してゐる、一方事件發生當初當局の壓迫方針の犧牲となつた工人等は其無責任を責め事件解決と失業救濟を迫り當局も止むを得ず不定期ながら之等に食費を支給し歸鄉を勸告してゐる、工會は形勢挽回に躍起となれるも工人は自覺し一般に靜穩である

朝鮮取引所問題
局面打開を期待
齋藤總督再任により

【京城特電二十二日發】朝鮮取引所問題並に之に關聯せる京、仁兩取引所合併問題は山梨總督在任中意外の波瀾を捲き起し引續き今回の政變と共に一頓挫の態であるが齋藤新總督の就任によつて一道の生氣を得たかの感があり、或は此の機に局面打開を期待する向もある、總督が東京に於て洩らした抱負の一端
取引所問題については取引所令でも發して許可する場合には制限するやうにでもしたい
といふに徵しても同問題に對する總督の用意は窺はれる譯で、着任の上は最近の事情調査の上陳情實等を一蹴して朝鮮開發本位の極めて適切なる解決を見るものと觀測されてゐる、一方當局京、仁兩取引所合併問題に就て左の如く語つた
前回仁取問題の起つた際當時の總督齋藤子を訪問した處「前回は兩社の經濟的合併のみで仁取移轉は議に上らなかつたから許可する考だつたが仁川府民の反對があつたから中止した」と言明されたこともあるから兩取合併の實現は不可能と思ふ

運合々流に
大勢決す
新會社設立か

【京城特電二十一日發】運合參加最後の鍵を握る同盟會理事會は二十一日午後一時開會したが、依然議論紛出、遂に決定を見なかつた模樣なるも通運が斷然運合々流を闡明せる以上反對中立業者を除外して新會社設立の大勢既に決せるものと觀らる、本日大村鐵道局長は左の如く語つた
十月一日の小口運送取扱ひ實施期日に新會社が間に合へば驛構內作業委任、鐵道倉庫の委任經營等で便宜を圖る、現今運賃割戾し規定も改正するが割戾し歩合は研究中である

世界の視聽を惹く
三大問題の停頓

國際賠償會議
英國の態度强硬

ヘーグの賠償本會議は引續き、イギリスとイギリスの主張に反對する各國との確執により殆ど停頓狀態である。何しろイギリス代表スノーデン氏の主張は、本國の勞働黨政府は勿論、在野保守自由兩黨を初め全國民によつて擧國一致支持激勵されてゐるのであるからその强硬さは並大抵のものではない。
イギリス側とてもヤング案中のドイツに課すべき賠償總額、其の支拂年賦期間、國際銀行の組織等に就ては承認してゐるのであるが左記の諸項目が自國に取つて餘りに差別待遇で不利益だから是非然るべく修正して貰ひたいと頑張つてゐるのである。
(一)ドイツの賠償支拂年賦期間五十八年七ケ月を通じて、イギリスの賠償取得分が一割八分餘にせぜられ、從來のスパー協定分配率による割當額二割二分に對し約四分方少なくなつてゐる事、之れを金額に表せば年額二百五十萬ポンドの損失を被る事
(二)ドイツ賠償金年額中無條件支拂割當（年額六億六千萬マーク）の中からイギリスが除外されてゐる事。
(三)イギリスに割當てられた實物賠償はイギリスの輸出貿易や失業救濟に惡影響を及ぼすのでこれが廢止或は期間短縮若しくは減額を要求してゐるのであるイギリスの右修正要求に對し、實物賠償の割當額についてはフランスが多少の讓步を行ふ旨を申出てゐる。現金の割當額については他の大國（佛、伊等を指す）に對する額を些しも變更せずしてイギリスの受取額を增加する方法を攻究中だといふ事である。その骨子は小國の割當額を減少し、その代りに大國が是等小國に對して有する戰債を減額してやらうといふのである。同案は財政專門家より成る一個の小委員會を設け、之れにヤング案の賠償年金分配方法に關する問題を附託して審議せしめようといふのである。

日本の斡旋も効なく
賠償問題遂に不調
英提案を佛代表拒絕

【パリー二十一日發電】賠償會議日本代表安達大使は賠償問題調停策として英佛兩代表をお茶に招待したが、兩者の會商も效果なく終つた卽ち英代表スノーデン氏は佛代表ブリアン氏に對しブリアン氏をしてイタリー側割當額を減じ其の額を英國に振り向けるべくイタリーを說得せしめんとしたが、ブリアン氏はイタリーとの間に紛糾を惹起すべき此案を拒否しイタリー代表は右會商後激越なる聲明書を公にした斯てヤング案施行に關する諸問小委員會は結局二十四日を以てヤング案を採擇することなく終結するに至るであらう、一方撤兵問題につきマイエンツ地方の撤兵は賠償問題に新たな意見一致を見調印を了した上にて開始すべしと强硬に主張してゐる

英米軍縮協定
双方の希望衝突

賠償本會議でイギリス代表が頑張つてゐる事は、アメリカの朝野に對し非常なセンセイションを喚起してゐる。一昨年のゼネバ海軍々縮會議以來の騷ぎだともいはれてゐる。パリ賠償專門委員會委員長ヤング氏がアメリカ人である關係上、ヤング案反對がアメリカに良い感じを與へる筈はない。ニューヨーク諸新聞のヘーグ特派員は筆を揃へてスノーデン氏を攻擊してゐる。保守的なニューヨーク・タイムス紙までが「スノーデン氏の傲岸な態度は賠償問題ばかりでなく他のあらゆるイギリス政府の政策を危殆ならしめるものである英米間の海軍交涉もこれがため頗る困難となりその前途も甚だ怪しくなつて來た」と論じてゐる。
去る六月イギリス勞働黨內閣成立以來首相マクドナルド氏と駐英アメリカ大使ドーズ氏との間に始められた英米兩國海軍軍縮に關する協定交涉は最初その進捗振りの花々しさに世界の視聽を集めたが最近話が愈々兩國海軍の具體的勢力の測定といふ所に進んで、急に双方の希望や主張に折れ合ひの道が見出せなくなり、早くも停頓狀態に陷つて了つた。そこへ生憎賠償問題に關して英米間が面白くなくなつて來たのである。而もこの矢先きアメリカでは去る十四日大統領官邸で英米間海軍軍縮に關する協議會が開かれた。之れは一般の神經を緊張させるものである。
一報によると最近イギリスは協定を成功させるためアメリカに對し、巡洋艦建造上の大讓步をなし問題の所謂「海軍力測定尺」の代りに一層簡單な方法を採用しようといふ申出をしたといふ說もある。アメリカ側の協議會はこの申出に關係のあるものかも知れない。

東支鐵道問題
支那外交不統一

去る十四日露支交涉遂に不調に陷り、支那側代表朱紹陽、蔡運升、朱紹庚の三氏が滿洲里を引揚げて以來、兩國の關係は混沌となつて來た。勞露軍の國境侵入や支那軍との小競合ひや東鐵全線に亘る勞露系從業員の不穩行動やが續々と傳へられてゐる。支那側では勞露側が大擧國境を超えて進擊し來る場合には列國が默過せぬだらうと高をくゝつてゐる。從つて勞農側決意絕對になしと見、萬一斯かる要求してゐる東支鐵道を紛爭前の原狀に回復する件に承諾する意思なく、寧ろ現在の狀態維持を決心してゐる模樣である。然し支那側の外交步調が不統一である事を勞農側から指摘されてをり、奉天政府側でも主戰派と妥協派とが爭つてゐる有樣であるから、勞農側今後の出方次第によつては現在の停頓が何とか打開されるかも知れない。

關稅改正の
大藏省方針決る
藏相以下關係者協議

【東京二十一日發電】關稅審議會幹事會は來週開會の豫定であるが其の答申案に對する大藏省側の意嚮を決定する爲め二十一日藏相官邸に於て井上藏相、黑田次官以下各關係官參集協議の結果關稅改正に就ては
一、通商自由の原則を考慮に置くこと
一、直ちに改正し得る品目を選ぶこと
一、衆議會に於ては改正の要ある品目のみを指定し稅率等の技術的事項は關稅調査會に一任すること
等の方針を決定し尙詳細の點は二十二日更に協議する筈である

閣議決定事項

【東京二十一日發電】政府は二十一日の持廻り閣議に於て
一、家畜保險施行期日に關する件（九月一日より施行）
を決定した

外國保險事業
遼寧省で調査

遼寧省では近時民國內に外國保險會社の營業者多く莫大なる金が國外に流出しつゝあるところから最近省議に於ては之が防止をなす爲め省議員の保險會社の設立計畫さへ發表された程であつたが最近同省農鑛廳は不正會社を摘發する目的の下に民國內各火災保險及び生命保險事業の內容調査を行ふ

大場高等課長
東京內務部長に榮轉

【東京二十一日發電】東京府內務部長中谷政一氏が關東廳警務局長心得に任命されたるに伴ふ補充は二十一日左の如く決定し明日發令される筈である

任東京府書記官（三等勅任待遇）　關東廳事務官高等警察課長　大場鑑次郎

補內務部長
拓務省に榮轉
阪谷財務課長

【東京二十一日發電】二十一日附左の發令ある筈
任拓務書記官（三等）關東廳事務官　阪谷希一
命文書課長
右は北島文書課長が南洋視察に赴く爲めである

瀋海線復舊す

先月二十二日水害の爲め瀋海線山北河驛附近の木橋流失し同驛以北が不通になつて居たが漸く復舊し一ケ月振りで二十三日朝から全通することになつた

打通線復舊す

打通線は十五日から水害のため不通となつたので同方面發着の支那內國郵便物は本邦遞信當局が受託して南滿線經由で遞送してゐたが廿一日復舊した

金州の苹果デー
戰蹟見學の好機會

秋の訪れを迎へる最初の催しとして來る九月一日（日曜）を期し戰蹟見學を目的として近年著るしく膨脹となつてきた農園見物の金州遠足會を擧行する、金州側でもこの催しに双手を擧げて贊成、當日を「苹果デー」として盛んに歡迎する。州內唯一の舊都に支那氣分を味はひ、思ひ出深き戰蹟を探り、或は響水寺の勝景に接して初秋の一日を行樂せんとする人は奮つて參加されたい。

ゆき　九月一日午前八時十分大連驛發九時五分金州驛着
かへり　同日午後三時五十分金州驛發四時四十分大連驛着
往復共臨時列車、會費七十錢（小兒半額）

特典　鐵道無賃乘車證所持者は會費金二十錢（小兒半額）を申受けます
會員には福昌農園、南山園、金州園、原田農園の各所に於て休憩所を設け苹果及湯茶の接待を行ひ苹果一等品一貫目を七十五錢、二等品五十錢（籠付は五錢增）即ち市價の約三割引で特します

申込所　滿洲日報社受付に會費を添へて申込まるれば鐵道乘車證並に會員證を引換に御渡します

主催　滿洲日報社

仙石總裁の
閣僚招待晚餐會
昨夜總裁社宅に於て

【東京二十二日發電】仙石滿鐵總裁は本日午後六時濱口首相以下各閣僚、鈴木翰長、川崎法制局長官等を麻布の社宅に招待し新任の挨拶を兼ね晚餐會を催す筈

奉天電車の
第二期計畫
實地測量開始

奉天支那市政廳の電車第二期計畫は收入不足と財政廳補助金問題行惱みの爲め一時停頓の狀態にあつたが、最近市政廳はいよ〳〵城內大南宮より大北城門までの第一次計畫を完成することゝし廿一來實地測量を開始してゐるが今秋十月までには開通さすべく云つてゐる

稅務講習會出席

來る九月より三ケ月間大藏省主稅局に於て開催さるゝ稅務事務講習會に關東廳管下よりの出席者は大連民政署勤務黑屋治郎、同高崎靜哉兩氏に決定した

大和尙山で
趣味の學術講座
會員五十名を募集
本社後援文化協會の催し

中日文化協會では本月中旬四日に亘り金福沿線の新海水浴場杏樹屯海岸にキャンプ村を作つて廣く紹介したが、引續き本社後援の下に金州大和尙山麓響水寺境內の關東一時談の

林間學舍

並に山嶺を利用し同山を中心とする趣味の學術講座を開くすることになつた、講師岩間德也氏（地質）西岡教授（天文觀測）村上理學博士（地質）西岡教授（天文觀測）外に登山趣味普及の爲にロッククライミング等をも加へる筈で目下準備中である
黃渤兩海を望として關東州に覇王の如き雄姿を見せて居る大和尙山は海拔二千二百尺、男女共踏破には手頃である曉起して山嶺に御來迎を拜み、足を轉じて秋色漸く至らんとする寺觀名勝の見學

動植物の

採集、樹間の瞑想、プールの水泳、燈火の團欒、何れも大自然の妙諦を覺えるであらう
出發は八月三十一日（土）十五時二十分大連驛發、十六時十四分金州驛着、荷物を馬車に托して徒步すれば一時間餘にて響水寺に到着一泊し翌日は四時に起て登山來迎を拜み夕方學舍に戾り一泊、二日（月）は午前八時大連驛着だから勤務ある向にも決して差支へないし、またそれ以外は其日中隨意に汽車に乘ればよいから果實熟れる

果樹園に

遊ぶのも面白いであらう會費金二圓五十錢（汽車賃食費共）希望者は住所、職業、氏名に會費を添へて同協會へ申込まれたい締切は二十九日僅か五十名の募集人員で申込順とし滿員後は勿論期日前でも締切ると

沙河口署の新築
明年度實現に努力

沙河口警察署の新築は本年より起工の筈の處最新內閣の緊縮方針が祟り本年の起工不可能となり

來年度に

延期されたが、署當局の意見では明年一ケ年を以て新築落成を圖り目下關東廳と折衝を續けてゐるが、太田長官の諒解をさへ得れば良いらしく太田長官は警察方面には理解あり多分同意を得られるものと樂觀して居る尙敷地の水源地空地には滿電社員宅地二百餘坪あり該土地を警上野、村澤兩氏が拂下げを受けた

狩獵、釣魚家の福音

狩獵、釣魚期に入り旅順方面を利用する者漸く增加するので滿鐵では大連四時三十二分發の貨物列車に客車（月曜、祭日二輛平日一輛）を連結し之等の人々の便に供する事になつた、時間は左の通りである
△大連發四時卅二分、營城子着六時十三分、旅順着八時十六分
△旅順發十四時五十分、營城子着十五時五十分、大連着十七時十五分

安樂椅子

松山家の古澤丈作氏邸は滿鐵總裁の住居にしやうといふので十萬數千圓で買取つたが、大平副總裁が本月末に着任しさうだから大急ぎで手入れをしなければならぬとあつて二十一日關係社員多數が檢分に行つた▲處が松山御殿といはれた程古澤氏が全盛時代に建たものだから贅をつくしてゐるだらうと豫想は全く裏切られ副總裁邸としての檢査は不合格であつた▲成程庭から大連全市を俯瞰した眺めもよく買値の價値は充分あるが、內の修理、什器の取換に或は買値と餘りかはらぬ程かゝるさうだから▲▲從つて副總裁を迎へるための折角の御膳立も遂に流れて取敢ず從來通り京玉町の副總裁邸を使用するといふ話

商品

錢鈔

定期後場（單位錢）

	寄付	高値	安値	大引
近期	八九〇	八九〇	八九〇	八九五
遠期	八九〇	八九五	八九〇	八九五

出來高〔近期 五十五萬圓／遠期 五十六萬圓〕

現物後場（單位錢）

	銀對金	銀對洋	金對洋
一時半	八九〇	三三五	一三五
二時半	八九〇	三三五	一三五

出來高〔銀對金 四萬圓／銀對洋 四千圓〕

神戶特產（廿二日）

後場 出來不申

銘柄	値
大豆現物	七四五
先物	六四五
豆粕現物	二一六
先物	四六一
滿洲小麥	六八〇
豆油現物	[illegible]

東京株式（長期）

銘柄	後場寄	後場引
東株	[illegible]	[illegible]
東新	[illegible]	[illegible]
中品	[illegible]	[illegible]
五先	不申	不申
豆新	不申	不申
中	不申	不申
先	[illegible]	[illegible]

東京株式（短期）

銘柄	後場寄	後場引
東新	[illegible]	[illegible]
五品	[illegible]	[illegible]
豆信	[illegible]	[illegible]

大阪株式

銘柄	寄値	引値	高値	安値
東新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

大阪綿糸

銘柄	後場寄	後場引
大株新	[illegible]	[illegible]
大紡新	[illegible]	[illegible]
鐘紡新	[illegible]	[illegible]
日魯新	[illegible]	[illegible]
郵船新	[illegible]	[illegible]
東新	[illegible]	[illegible]

東京期米

限	後場寄	後場引
八月	[illegible]	[illegible]
九月	[illegible]	[illegible]
十月	[illegible]	[illegible]
十一月	[illegible]	[illegible]
十二月	[illegible]	[illegible]
一月	[illegible]	[illegible]
二月	[illegible]	[illegible]

大阪期米

銘柄	後場寄	後場引
八月	[illegible]	[illegible]
九月	[illegible]	[illegible]
十月	[illegible]	[illegible]

神戶期米

限	後場寄	後場引
八月	[illegible]	[illegible]
九月	[illegible]	[illegible]
十月	[illegible]	[illegible]

橫濱生糸

限	後場一節	後場二節
八月	[illegible]	[illegible]
九月	[illegible]	[illegible]
十月	[illegible]	[illegible]
十一月	[illegible]	[illegible]
十二月	[illegible]	[illegible]
一月	[illegible]	[illegible]
二月	[illegible]	[illegible]

滿洲日報

露支の危機
回避しつゝ戰爭に

露支の交渉、停頓に次ぐに決裂を以てし、いよ〳〵以て解決困難に陥つた。のみならず、この緊張氣分を以て推移せんか、いつ如何なる事件を惹起せずとも限らず、露支兩國を不安の状態に置くのみならず、實に國際間の重大案件たるを失はぬ。殊に滿洲里國境の暗雲低迷より、東支鐵道による歐亞の連絡をして、かくの如く長期間にわたりて杜絶せしめ置くといふことは由々しき重大事とせねばならぬ。今日において打開の方策を講ぜずんば、恐らく支那にとり、またロシアにとり取り返しのつかぬ結果を將來するにあらずやと憂慮せざるを得ぬものがある。◇

然るにハルビン方面よりの情報によれば、失敗に失敗を重ね、醜態の限りを暴露した支那が、今日なほ、未だロシアを侮つてゐるといふことである。勿論、ロシアの實力なるものは、共産黨員らが宣傳的に強がつてゐるほど強いか否かは疑問とせねばならぬが併し、ロシアとても左様に馬鹿にしたものではあらざるべく、殊に若し支那側が、左様に侮蔑するにおいては、その危險や實に恐るべきものがあらうと思ふ。◇

もと〳〵支那側はいはゆる例の二重外交の弱點を暴露し、今次の對露外交の如きも、全く國民政府否、蔣介石派の對內政策より出たものであつて、張學良派の擁閻氣勢を未然に抑壓せんとしたものとさへ傳へられてゐる。右の觀測はすこしく穿ち過ぎたるの嫌ひなきにあらざるも、對露外交が南京と奉天との二重外交であることだけは否定すべからざるところである。この事實は、滿洲里における朱、蔡らの對露交渉において遺憾なく暴露せられたところである。◇

かくの如く弱點と醜状とを暴露しつゝも、なほかつ對露交渉に思ひ切つた讓歩による原状還元も出來ず、ぐつ〳〵と解決の機會を逸し去らんか、既に小競合、小衝突を所在に惹起しつゝあるやうに、互ひに交戰を回避しつゝ結局は退ッ引きならぬ破目に引き入れられるのではあるまいか。殊に今なほ支那がロシア側の實力を侮りつゝあるが如きは、支那側のためにも決して面白い結果を將來するものとは斷ぜられぬ。◇

勿論、日本を首め、英、米その他の列國も、今日の場合、東支鐵道による歐亞連絡さへ速かに開通せしめんか、干渉はいふまでもなく、居中調停さへも敢てするを好まぬであらう。すなはち露支兩國の問題であるから、兩國をして自由に、かつ圓滿に解決せしめんものと希望してゐるほどであるから平和解決を希望しつゝ、時局の推移を傍觀してゐるであらう。併しながら、今日の世界は一體であり北滿邊陬の事件なりといへども、國際間に利害の影響あり、殊に東支鐵道の不通といふことは、すくなくとも世界の重大問題であらねばならぬ。◇

然るに露支の兩國は、恰も自國らのみの紛糾の如く、敢て國際間への影響を顧みんともせず、殊に支那側はロシアの實力を侮り、例のクーデターの不法をも改むるところなく、徒らにロシア側の侵入を宣傳しつゝ、事件をしてますます解決難に陥れ、遂には連日の小衝突より、いよ〳〵交戰の重大事件に引きづられ行くことは、身のほどを知らぬ愚の骨頂といはねばならぬ。◇

大勢は赴くところまで赴くもの、窮すれば通ずであるから、成り行きに委せて放任傍觀するより外なしといへば、それまでゞある

けれども、北滿における兩國の實情は、介石や王正廷などが南京あたりで宣傳(故意ならんも)してゐるやうなものではなくなつて來た。交戰を回避しつゝ、今日のまゝにて推移せんか、結局、開戰を回避すべからざることになるのではあるまいか。支那側がロシア側の實力を侮り赤露、何をかなさんやとの無責任なる樂觀も、時にとりての方策であらうが、併しこれを今日の國際精神すなはち不戰條約を成立せしめ、海軍縮小せんとするが如き時代において、久しきに亘りて不安の状態に陥れ置くといふこと、しかも、その結果、豫期せざる交戰を餘儀なくせられるといふことは、時代の要求にも戻背するものとして、吾人は切に露支、殊に支那側を促さんとするものである。

懸賞論文 滿蒙の地より母國の友へ送るの書

滿洲初等教育の現在と將來 (七)
當選作 高野運太郎

滿洲教育の特色

滿洲の兒童(續き) 持久力が乏しい

滿洲兒童は身體的にも精神的にも持久力に乏しい。我々邦人の耐久力の弱いのは或は我が國民性かも知れないが滿蒙の天地に於ては倍一層その感を深くする。それは支那民族が持久力が大であるのと比較からである。彼等の身體的にも精神的にも持久力のあるのは敬服する。

我滿洲教育に於てこの點に意を用ふのも一つの重要な事であらう持久力に乏しいのは主として肉體的に持久力のないのが原因である肉體的に耐久力がなければすぐ精神的に嫌惡疲勞をする事は明かな事である。我が滿洲兒童は前述の如く外見に頗る優良なる發育をとげてゐるが、筋肉そのものに、しまりがない。つまりこれも前章の實力のないのと同じ原因結果ともなるが、更に考察すれば現在の冬の生活がかうした因をなしたものと思ふ。即ち一年中身體鍛錬の機會が均等でないからである。御承知のやうに滿洲の生活の半分は冬の生活である。しかもその生活たるや所謂冬ごもりである。しかし屋內の溫度は宛かも春である。私達で冬季間に母國にでも歸つたら寒くて暮せないのを感ずるのもそれである。

冬を恐れる生活

かくの如く屋內は防寒採煖の設備が完全してゐるから內地の冬の屋內より樂な事は謂ふ迄もない。しかし戸外は相當の寒さである。從つて冬季間の保健は著しく消極的になつてゐる、而して冬を恐れる事夥だしい。それが知らず〳〵の中に滿洲は冬の間は戸外で運動が出來ないと謂ふ事になり、元氣な子供達でもペチカの側に囓りつくやうになる。家庭及び一般の生活に於て是の如しである。然らば學校に於ける冬季間の體育はと見れば、これ又消極的であつて遺憾の點が多い。

屋內體育場の必要

當大連の十二校の小學校の中に屋內體育場を持つてゐる學校が一校も無いとは如何なる消息を物語るものか解るであらう。滿洲教育設備の大きな矛盾であらうと思ふ。成程校舍等は內地で見る事の出來ないやうな立派なものであるが、肝腎要の冬季間に於ける身體鍛錬の道場がない。僅か一週三回の體育時が講堂等を利用せられて形のみやると謂ふ現在である。だから折角春夏鍛え上げた肉體は冬季間の中にすつかり消耗せられて唯外見デブ〳〵太つた結果にのみなり筋肉にも氣力にもしまりがなくなるのである。こうした生活樣式が體格の持久力を減じ延いては精神的にも持久力が乏しくなる原因となつてゐるのである。

戸外運動の奬勵

これを救濟するには一年中絶えてたゆまなく身體鍛錬をなす事、即ち冬季に於ても充分運動の出來得るやうな身體鍛錬の道場を造り一方積極的に戸外運動の奬勵をせねばならぬ、身體運動は何と謂つても青天井でなければ健康增進の能率も興味も少ない。しからば滿洲に於ては冬季間の戸外運動は駄目かと謂へばさうでない。即ち滿洲には母國に誇る唯一のものとしてスケート即氷上運動がある、私は次に補詰として滿洲のスケートに就いて語りたい。

年額七十餘萬圓の坑內充塡費を節約
油頁岩を土砂に代へ使用 撫順で試驗に成功

【撫順】撫順炭礦にては夙に各種施設制度の刷新を計りつゝあるが最も力を注いでゐるのは石炭を出來る限り經濟的に採掘して原價の安き良炭を市場に供給せんとするにある、この見地から油母頁岩を坑內充塡用にする試驗に成功し、

充塡諸費年額
約百十七萬五千五百八十一圓の內七十三萬七千三百四十四圓强の大節約をなし得る試驗を八月二十日久保次長外各係員が萬達屋坑九片に於て行つた結果、多年の大問題が漸く解決された、充塡用としては從來主にエキスカベーター、ドラグライン及スチームショベル等で遠隔の地より採取せる砂を貨車にて注砂場まで運搬し、灑水裝置により鐵管を經由し坑內各所に充塡されてゐたが是を統計より見るに一立方米二十五錢の砂年額二百四十萬立方米約六千萬圓を要する上、砂を充實する時は必然に沈澱池を要しこの經費年額二十萬圓(約二千圓の沈澱池一年百池)その上是に伴ふ

汚水流出に依
り炭層の表面を汚し炭質を粗惡にするため是が防止に要する掃除費三年度の如きも三十七萬五千五百八十一圓、總計約百十七萬五千五百八十一圓を要してゐた、所が坑內充塡用の砂は目下渾河の川砂、及礦區南方の片麻岩の風化部を採用しつゝあるも年約六十萬立坪に達し、遠からず缺乏せんとする趨勢にある折柄費亦前記の如くであるが、油母頁岩は製油の原料とするも製油工場第一期計畫では到底消化しきれず從つて殘る分は捨るる外なき上その捨場にもこまつてゐる際、前記の如く坑內充塡用に利用すると共に頁岩の殘滓も同樣坑內充塡用にするが、今の處

持て餘す頁岩
そのものを直接活用して經濟化を計る計畫を樹て、二十日漸くその實驗に成功した譯である、岩頁を充塡用にする事に依つて如何なる利益があるか是を數字的に觀るに頁岩はたゞであるが運賃その他に一立米十二錢是を砂に替へ二百四十萬立方米使用すると二十八萬八千圓、前記の沈澱池を全然要せず從つて三十七萬五千五百八十一圓の掃除費は六割減ですみ、右の內二十二萬五千三百四十八圓六十錢の節約が出來る爲、砂に替ふるに悉く頁岩を以つてせば年額實に七十三萬圓强の經費節減をなし得る上、炭層を汚水の爲め粗惡にせざる爲め

雜炭增加を防
ぎ間接の利益は右計算外の巨額に上る見込で、今回の試驗成功は撫順炭礦現在將來に亘り實に偉大なるものである、尙前記の利益以外從來砂に依る充塡直後は掃除終了まで採炭が出來なかつたが、頁岩に依る時は充塡直後も切羽內には少しの汚水もなく直に作業が出來る、尙頁岩の微粉は大きな頁岩の目つぶしになる等の利益がある、但し製油工場が遠き將來非常に發展し油母頁岩悉くを油の原料として消化し得る時代がくれば、坑內充塡用としてはその殘渣のみを使用するは勿論である

近づいた朝鮮博覽會
裝飾屋連に假裝行列させる
朝博事務局の計畫

【京城】去る十二日を以て月並宣傳デーを打切つた朝博事務局では本月十二日の開會までぼんやり手を拱てゐるのも智慧のない話と協贊會當局と頭腦を絞り合つた末、いよ〳〵各裝飾業者連の大假裝行列といふ妙案がデッチ上げられた今度の博覽會で京城に集合してゐる裝飾者は東京、名古屋、廣島、福岡、大阪等の各都市での斯界の權威者で、使用者も夥だしい數に達してゐるのだから、この連中を總動員して珍趣向を凝らそうといふのである、何しろ商賣が裝飾屋さんといふのだし、各地の地方色とり〴〵の興味もあり、至極の名案とあつて博覽會側も乘氣なら、頼まれた裝飾屋さんの方でも自分の店の廣告半分「ようがす」とばかり大のみこみといふから近く具體化するらしい

入場者へ土産
【京城】朝博への內地來觀者に對する土産品として事務局では茶瓶敷、栞等を用意してゐるが更に吉田韜三郎氏作成の會場を中心とした京城市內鳥瞰圖繪端書及び會場內、金剛山等の繪端書十萬枚を調製し併せて無料進呈することゝなつた

全省不正規軍を省警察隊に改編
吉林各縣長に通令

【吉林】吉林全省公安管理處長兼全省保衞團管理處長王之佑氏は、今回省政府の認可を經て從來本省各縣地方警備の爲めに編成せられて居る警察保衞團及遊巡、保安各隊の指揮及訓練を統一する爲め之等警團隊より選拔して茲に省警察隊を編成することに決定し、最近既に全省各縣々長に對し管內の保衞團總隊長及縣公安局長を督勵して其實行方通令を發した、因に該省警察隊の編成は分隊を單位とし步、騎兩種に分ち步兵は全省で二十八個分隊、騎兵は二十六個分隊である

各大會の一番乘り
社會事業大會

【京城】朝博開會中催される數々の大會の一番乘をなすべき全鮮社會事業大會は本府社會課內朝鮮社會事業協會主催で來る九月廿六日開催される、會場は景福宮內勤政殿、出席者は全鮮の社會事業家約三百名を網羅し內地からも出席者を見る筈である、尙同會では今回兒玉政務總監、松寺法務局長、生田內部局長、セブランス病院吳兢善、キリスト教青年會丹羽清次郎外二氏が理事に就任し、新陣容を整へて鮮內社會事業の完璧を期することゝなり、財團法人設立登記の手續を完了した

荷馬車を徵發
撫順において

【撫順】二十一日午前張學良氏の命に依り撫順縣廳に對して縣下の馱馬五十頭、荷馬車六十臺、軍費若干の徵發を電命して來たと傳へられてゐる、右は戰雲急なる露支間の急に備へる爲で張知事は早速右の徵發に着手、二十五日頃まで奉天に向け輸送する準備中であると

張多鐵道の實測に着手
山西出資を承諾して

【天津】北伐完成後省政府は交通の促進を圖るため張多鐵路の敷設を積極的に計畫し、昨年十二月九日察哈爾省に張多鐵道籌備委員會を組織し委員は廿三名とし省主席及民政、財政、建設廳長は勿論地方の紳商や黨部同志を充任し十三人を常務委員として事務に當つて居る

修築の經費は
五百萬元の豫定で內二百萬元は地方の負擔とし三百萬元は國內銀行團より借款の豫定で、武光生外二名を代表として上海に派し借款の交渉を進めたが成立せず、遂に三氏は閻錫山總司令に面請し山西省銀行より借入を交渉し本年二月の第四次委員會の決議で借款は三百五十萬元を限度として交渉するに決し、代表が赴晉し省銀行に交渉の結果銀行側は實測せない今日の豫算は不確實であるが故假契約をなし實測後正式の契約をなす事に決した爲め直に實測に着手する事に進展した、實測には平綏路局に依賴し技師其他の派遣を交渉の結果總工程司以下五十餘名が四月廿六日北平より出發し

三ケ月に亘り
實測の結果其報告は大要次の如くであつた ◇五月廿一日測量隊全員北平を出發し張垣にて一切の準備をなし廿七日全員測量を開始し六月五日萬全に移り十五日膳房堡七月三日張北に還つた、今次測量の路線は平綏線通河鎭より第六十六號道房附近から平綏路の軌道に沿ひ張垣近郊の西山山坡に沿ひ北行して西沙河溝に入り西に折れて賈土梁を經萬全城の北郭外を越し北行して西溝に沿ひ狼兒溝を越し更に東行して膳房堡に至り迂回して壩上より神威臺に出て北に折れて張北縣城の西郊に達した、張垣には二站を設置する豫定で總站は

無電臺の南方
西山の麓南方の豫定である張垣から賈土梁に至る一段は傾斜が急であるため途中に驛を設くる事は非常に困難である故西沙河口に小站を設置する事を止めた、張垣より膳房堡に至る一段は約六十里であるが工事は非常に困難で巨費を要し、膳房堡より神威臺に至る一段は約三十里工事は最も難工事であるため壩より行く方が遙かに容易である、張垣より壩に至る一段の山道は始め百分の二其他は百分の一の傾斜の豫定であつたが測量の結果山道の傾斜は百分の二、五に改めなければならなくなつた、即ち四十分一の傾斜で山道は相當長い故六十里毎に給水一次

其餘の旱道は
百二十里毎に一次とし山道は百二十里毎に給炭線を設け、平道は二百四十里毎に設置し、六十磅軌道の機關車は重量百二十噸で毎列車は三十輛を連結する事が出來、四十五磅軌道の機關車重量は十噸で毎列車三十噸貨車七八輛を連結し得る見込である、萬全より膳房堡に至る間は曾て山背線及河溝線を測量した結果、山背線は萬全を過ぎて上壩する距離を短縮せねばならないが山勢は膳房堡に於ては斷續して居らぬ故河溝線の方が有利である、張垣より宣明堡を經て萬全に至る一線及び萬全より東溝を繞り膳房堡に至る一線は未だ

定側が濟ない
故更に測量する豫定である、膳房上壩間は東西中の三線が豫定され比較研究する事にした、東線は既に測量濟で目下西線の測量中であるが過々平綏王課長よりの來翰で局長に至急測量の督促があつた故一時此方は中止して前進多に向ふ事になつた、目下既に張北を終り饅營に連し其處より康保に出するには別に問題は無く康保より多倫に至る一段は寶昌は山溝に在る故路線は相當難事であり測量も困難であるが五六十日を要せば多倫に出る事が出來る、張垣から壩上に至る一段は谷深く山峻く測量製圖と何れも困難であるが膳房萬全張垣三處は略纏まつた、張垣より神威臺を經て張北に出で

康保より多倫
に至る一線は委員の踏査した線で此線の測量を終り更に他の二線即ち張垣より平綏線の郭磊胜站より洗馬林を經て興和商都に出て康保を迂回して多倫に出る線で、其工程や傾斜が比例的容易であるが未だ實測を終らないが目下各線共進行中である

滿日地方版

鐵嶺

馬賊のため散々に敗北
討伐隊長重傷を負ふ

去る十六日四洮線傅家店附近に於て三十一名の賊團を全滅せしめ武器現金多數を押收し拔群の戰功を現はした八面城公安馬隊長は、十九日午後六時頃部下八十騎を率ゐ傅家店附近警戒の任に出動したるところ劉富國を頭目とする百五十餘名の賊團と遭遇し、不意の激戰となり約三時間に亘つて猛烈な銃火を交へたるが賊團は優勢にして而も多勢を恃み猛火を浴びせるため衆寡敵せず戰死五名重傷三名を出し馬隊は一先づ五家子に退却したるも、賊團は更に追擊し部落を包圍せるため討伐隊は全く窮地に陷り李馬隊長又大腿部に貫通銃創を受けたるを傅家店出動中の步隊が聞き、百名の應援隊を急派し賊團の背後から攻擊した爲め賊も漸く圍みを解き梨樹縣管內に退却し馬隊は救出されたが隊長は頗る重傷で八面城醫院に入院加療中であると

實業倶樂部 發會式
來月一日開催

毎月一日、十五日を公休日とし此休日を最も有意義ならしめんとする鐵嶺在住日本人店員の互助機關として鐵嶺實業倶樂部創立の計畫成り、松崎書記長が主となつて向上の方法規約の起草等着々創立準備を進めてゐるが、來る九月一日創立發會式を擧げる豫定であると

機手採用試驗

鐵嶺機關區の機手採用試驗は二十日午前八時より同事務所に於て執行されたが、採用人員六名に對し志願者四十六名遠くは大連長春等より受驗せる者少からず合格採用者は鐵嶺で僅か一名、他は悉く地方の者であつた

運動會申込

來る九月八日擧行と決定した鐵嶺滿鐵陸上運動會は既に滿鐵で各係部署を定めて準備に着手し滿鐵、市中官衙は責任競技の選手を物色するなど滿大運動會氣分を漲つて

（以下略）

あめりか丸の日本一周記（5）
特派記者

第九信（十四日）

風稍強く驟雨を混へたが追風であるため船の動搖少く團員も大連出發以來數日の航海に慣れて船暈を起すもの一人もなく極めて平凡な一夜は明けた、島と船に時折遂逅されるのみでデッキは人影少くサロンでは幾十組の麻雀が始まつて大騷ぎ午後三時からBクラス

第十信（十五日）

今日はいよ〳〵長崎入りだ、すばらしい朝霧が油の如くなだらかに緩く澄んだ水天一髮の間からニューッと泰然と現はれた、片雲だも

（以下略）

第十一信

演習を實施する事に決定九月一日に豫行演習を行ひ、七日午後より軍民聯合の壯烈なる警備演習を催して軍司令官の檢閲を仰ぐと

鮮人朝博視察團

鐵嶺鮮人民會主催の朝鮮博覽會視察團は開原附屬地より五名、掏鹿管內より五名、鐵嶺管內より四名、名合計二十名を以て一團を組織し九月二十日頃鐵嶺に集合樂民會長引率の下に出發の豫定であると

檢便檢査良好

過日施行された鐵嶺二百五十餘名の接客業者健康診斷は既報の如く成績良好であつたが、其際奉天滿鐵衛生試驗場に送附依賴した檢便は試驗の結果赤痢チブス等の保菌者一名もなく全部健康證の旨通知があつた

今日の案內（二十三日）

◇家庭慰安活動　第十二回慰安活動は商品館クラブを會場とする豫定であつたが公會堂に變更して上映フキルムは既報の如く泰西喜劇獨次喜多海軍の卷六卷、ロイドの福の神六卷、入場料大人三十錢軍人學生十錢小人は五錢

▲商店處分品投賣會　本日から三日間商品クラブに於て輸入組合主催の下に開催破格の廉賣品多數ありと

安東

競泳大會は二十五日に擧行
プログラム決定す

滿鮮國境の大小河童連が鶴首して待ちつゝある沙河鎭臺の滿鐵プールの競泳大會は社會係主催の下に愈々二十五日午前九時から盛大に開催される事となつた、當日のプログラムは左の通り

一、十六米競泳の部　▲自由型小人女子▲背泳小人學生女子▲平泳小人全體

二、三十二米競泳の部　▲自由型小人學生女子大人▲平泳小人學生女子大人

三、五十米競泳　▲自由型小人女子大人▲背泳學生大人▲平泳學生小人大人

四、百米競泳の部　▲自由型小人學生大人▲平泳學生大人

五、二百米競泳の部　▲自由型大人外全部

六、潜水競技

七、二百米學生大人對抗リレー　番外五十米自由型　來賓及一般林檎投、西洋瓜投

各種競技は一等より三等迄賞品を授與する事となつて居る、尚優勝メタルを授與する競技はレコードに依つて決定される筈で種目は左の通りである

▲五十米自由型＝小人學生大人女子
▲五十米背泳＝小人學生大人
▲五十米平泳＝小人學生大人
▲百米自由型＝學生大人
▲百米平泳＝同上
▲二百米自由型＝全體
▲潜水＝全體
▲三十二米自由型＝女子全體

因に賞品授與は大人十二組、學生二十五組、小人五十二組で此の外リレーが四回となつて居る

久しぶりにて滿鐵運動會
九月廿九日に開催

滿鐵社員及び一般市民聯合の大運動會は去る大正十五年春開催されて以來種々なる事情にて中絕の姿となつて居たが、去る八日在安各團體の首腦者集まり打合せの結果愈々來る九月二十九日を期して盛

烟軍司令官の檢閲

烟関東軍司令官は來る九月七日午後一時十七分着列車にて來鐵一泊八日駐剳部隊の檢閲を實施する由なるが、軍隊及鐵嶺義勇團では司令官の來鐵を好機とし市街の警備

朝博警戒の移動警察
二十五日から

平北警察部の朝博警戒移動班の組織其の他の計畫いよ〳〵二十五日より實施したので二十日午前十一時移動班員を本署に召集して鹿野警察部長より訓示があつた、班員は三名であると

小學校運動會

大和小學校では今秋の第一日曜日を期して兒童の運動會を開催する事に決定した日曜日には滿鐵幼稚園にて園兒の運動會を催す事も決定した

烟草作柄良好

鳳凰城を中心とした附近の葉煙草事業は旱害に拘らず頗る好成績を擧げ四五割の增收を傳へられてゐると

長春

長春倶樂部解散
廿三日に總會を開く

長春倶樂部は大正四年の創立以來永く利用されてゐるが、時局の爲に第七十七回目にするに至つて記念館を建設した爲め事實上廢止の狀態となり會員も減じたので二十日から地事會議室に倶樂部役員協議した結果、愈々解散する事となり會員に通知狀を發した

震災記念日各種催し
各團體の協議

九月一日の大震災記念日に

馬賊團西公園北方に現はる

四平街

陸上競技の選手決定

開原

惡辣極まる高利貸
拘留さる

支那人の縊死

殉職兵に義捐金
翕然と集る

金融組合移轉

撫順

正隆銀行との交涉は失敗
撫順商人の前途は暗黑

正隆側の言ひ分

全く破壞された

二百五十萬圓

家庭慰安活動

庭球大會出場

弓術試合へ

草刈家の不幸

勤務演習應召

十對八で神戶商大軍快勝
二十一日の野球試合

賭博逮捕し

普蘭店

武道講習開催

馬賊跳梁
管外に於て

滿日棋聯盟戰
第一回　一二三四五六七八九十

鞍山

運動會支部主催 第三回水泳大會 廿三日臺町プールで

滿鐵運動會鞍山支部水泳部主催の第三回水泳大會は來る二十五日午後一時から臺町水泳プールに於て開催される事となつたが當日の競泳種目は左の如し
△自由型選手五〇米、百米、二百米、四百米、千五百米、老人組二五米、學生五〇米、百米、二百米、兒童一六米、二五米、五〇米、百米、女子一六米、二五米、五〇米
△胸泳選手五〇米、一〇〇米、
△背泳選手五〇米
△飛込、潜水、伸飛、二〇〇米突リレー
外に餘興として日傘競泳、旗持ち競泳、西瓜取り、古典泳法等があり入場希望の向きは二十三日まで水泳部まで申込まれたいと

小學校運動會 十月上旬に擧行

鞍山小學校の運動會は毎年九月中に擧行される事になつて居たが本年は都合に依り十月上旬に變更の豫定であると

准職員試驗

遼陽以南大石橋以北の准職員資格試驗は來る十月十一日の製鐵所講堂に於て執行される事に決定したと

靜座講習會

旅順工科大學教授[illegible]本吾作氏の靜座講習會は今後毎週水曜日午後七時から八時までの一時間宛修養團支部會館に於て開催される事となつたが會費無料に就き一般多數の參會を歡迎すると

ゴルフ軍遠征

鞍山ゴルフ倶樂部員長井、千秋、石橋、增田、矢野、眞鍋、長川、梅根、大野の七名は二十五日撫順に遠征し同地ゴルフ倶樂部と對抗試合を行ふと

けふ映畫大會

鞍山映畫協會主催滿日、奉日、奉毎、遼毎各新聞支局及社會係の映畫大會は二十三日夜演藝館に於て開催純利益金は濟生會へ寄附されるが當日のプログラムは左の如し
蔚山沖の海戰、國境の彼方へ、東郷聯合艦隊司令長官の凱旋、海の怪物の潜水艦

合併相撲興行

大阪、九州合併相撲の一行三十七名は二十四、二十五の兩日午後五時より十時まで消防隊構土俵に於て興行する事になつたが入場料は七十錢で飛入りもあれば人氣を呼ぶであらうと

腸チブス發生

鞍山製鐵所員宇留野[illegible]（二）は二十一日腸チフスに罹り滿鐵病院傳染病棟に收容されたが原因はビールの飲料と果實の過食

一樂宴會場落成

鞍山桝町料理店一樂の宴會場は一萬數千圓を投じ新築中であつたが此程竣成したので二十一日午後五時より有志數十名を招待し盛大なる落成式を催した

人事

▲經濟學博士木村增太郎氏は滿鐵本社よりの招聘で近く來滿沿線各地に於ける經濟狀態を視察する筈で鞍山へは九月三日頃來鞍
▲宮城縣教育視察團十七名來る三十日製鐵所視察のため來鞍
▲大阪府池田師範學校生徒十七名は製鐵所見學のため二十一日來鞍の筈
▲熊岳城農事實習所生三十八名九月二日來鞍同上
▲讀賣新聞社主催滿鮮視察團一行三名は來九月三日來鞍同上
▲輸入組合理事阪元藤三郎氏二十二日大連へ出張

瓦房店

廳舍增築落成 祝賀宴盛況

瓦房店警察署廳舍は舊露國時代の建物にして警備力充實したる今日内部狹隘を告げ延いて能率に關係する嫌ひあり清水署長着任以來之が增築を企圖し先般來之が工事中なりしが最近漸く落成したるを以て、廿一日午後零時より日支官民百餘名を招待し落成式を擧行した定刻清水署長の挨拶に次で[illegible]知事支那側を代表し西村所長日本側を代表して各祝詞を述べ、日支紅裙連の酒間を斡旋するあり頗る盛會裡に午後四時散會した

激戰を豫想 地方委員の改選

瓦房店地方委員は定員八名にして先年の如き猛烈なる白兵戰を演じたりしが、來る十月一日改選なるを以て目下寄々協議を遂げつゝあり、候補としては二三名乘を揚げた向もあるが大體内偵戰にして花々しからざるも、期日切迫と共に意外な怪物の出馬もあるべく旁々前回以上の激戰を想像されて居る

寸閑隨筆

虫の鳴く聲、日の照り工合、水の流れや草花の咲き工合に依りて早くも秋の氣分を知つた郊外に出づれば高粱包米其他の作物は成熟し中には鎌を掛けた物もある大體に於て本年は五穀豐穰だと支那人は喜んで居る▲西村所長は能率增進と云ふ新熟語を發見した▲折角出來上つたプールも秋風肌に染みると共に見向かぬ樣になるが之も人情だ▲神社山松林のほとり「はつたけ」の盛りと聞く人も吾も行かうじやないか

齊々哈爾

滿鐵公所七周年記念祝賀會 映畫や模擬店で賑ふ

二十四日は滿鐵公所創立記念日に相當し齊々哈爾村の御祭として年々祝賀會を開催し來たが本年は七周年に相當し滿鐵本社より社員慰問活動寫眞來齊の日取の關係上八月十六日に繰上げ午後六時半より盛大なる祝賀會が擧行された、芝を敷き詰百花爛漫たる二千餘坪の庭園の處々に幔幕を張り遡らした煮しめ、うどん、汁粉、天ぷら、西瓜、酒、すし等の模擬店をしつらへ道路の兩側には意匠を凝らした地口燈籠幾十となく點ぜられ公所玄關には七周年のイルミネーションをなし植込には豆電燈を點ずる等齊々哈爾に似合はしからざるハイカラ振り、定刻に至るや在留官民三々五々夕涼みがてら會場に參集福引の餘興を終へて直に園遊會に移り折柄光を增したる十四夜の月光を浴び色取り取に咲き香ふ花の小道を思ひ／＼に模擬店に到り赤前掛の公所員夫人連の接待に舌鼓を打ち母國を距る幾千里とは思はれぬ情調に浸り九時より公所内の活動寫眞に目の正月をして夜の歡樂を終つたのは午前一時であつた此日來會せるものはチ、ハル及び昂々溪在官民約百三十名にして茶菓の接待を受け解散せるは午後十二時であつた、常設館なく活動など見る事の少ない支那官民に此樂みを頒つ事は日支兩國民の融合に多大の效果あるべく滿鐵公所長は一年に三回位本社から活動寫眞を持つて來て貰ふと意氣込み居れり

在留邦人の支那語學修熱

滿鐵公所にては昨年十一月來滿鐵學務課の後援の下に支那語講習會を開催したる處十數名の講習員あり爾來松野、山本兩所員の熱心なる教授を受けつゝ今日に及べるが來る九月八日に施行せらるべき滿鐵通譯試驗に應ずるもの九名にして在留民全員百三十名の内九名は一割に近き高率にて他に其類を見ざる處にて目下受驗者一同は火の出る樣な勉强を續けて居る因に受驗出願者左の如し

一等　水落　滿清（市中）
二等　布谷　竹生（滿鐵公所）
三等　淸水八百一（領事）
同　田口　忠造（領事館）
同　佐藤鶴劔人（滿鐵）
同　石山　[illegible]春（滿鐵）
同　早川　芳子（滿鐵）
四等　桑原　某（市中）
同　白倉　某（市中）

尙淸水領事、早川公所長夫人等の受驗志願は在滿邦人に支那語學修を奬勵する好個の興奮劑である

吉林

吉領管内邦人數

吉林總領事館管内在住邦人七月末現在調に依れば次の如くである

區別	戶數	人口男	女	計
城内	四一	六一	七四	一三五
商埠地	一〇八	四七八	三九五	八七三
九站	四	四	二	六
烏拉街	一	三	―	三
樺皮廠	七	七	二	九
雙陽	二	五	二	七
磐石	四	四	四	八
敦化	七	一四	三	一七
額穆	八	一一	七	一八
合計	一八二	五九五	四五四	一〇四九

各鐵路に割當 鐵路科生を

吉林省立職業學校鐵路科卒業生中十八名は既に吉長、吉敦、吉海の三鐵路に割當就職することゝなつたが尚六、七名の未就職者は目下天圖、東支兩鐵路に對し採用方交渉中であると

京城

南軍司令官着任 官民多數出迎へ裡に

南新任朝鮮軍司令官は河添副官を從へ廿日午前八時三十八分龍山驛着列車で着任した、驛頭にて上原第二十師團長、外軍部首腦兒玉政務總監以下官民多數の出迎へ者と挨拶を交しつゝ貴賓室に入り同九時堵列せる在郷軍人團、一個聯隊に答禮しつゝ騎兵一ヶ小隊の儀仗兵に前後を衛られて官邸に入つた

實包七千包の密輸發見

去る十八日午後八時頃釜山棧橋に於て實包七千發入のトランクを發見、銃器密輸の關係品として所持犯人嚴探中の處、十九日新義州警察署で犯人一名逮捕したが共犯者ある見込で犯人の身許氏名等一切を極秘に附してゐる

庭球選手權參加

本年度の全鮮選手權を獲得した殖産銀行の洪承民朴龍善の兩氏は來る廿五、六の兩日東京戸山學校コートに於て開催の日本軟球聯盟主催の第二回オールジャパン男子庭球選手權大會に出場のため庭球協會理事赤木殖銀庭球部長に引率されて廿一日午前十時京城發列車で東上した

木浦電氣料金引下

豫て申請中だつた木浦電氣會社の電氣料金値下は十九日附認可された、新舊料金の比較左の如し

定額燈	新料金	舊料金
十燭光	八二錢	九〇錢
十六同	一〇〇	一二〇
三十二同	一五〇	一九五
五十同	二〇五	二七〇
△軒燈		
十燭光	六六	七〇
十六同	八八	九六
△從量燈		
一キロワット時	一六	一八
△動力		
一キロワット時 最低	七八	九〇

傳染病依然流行

京城府内に於ける傳染病は一時終熄の態だつたが十九日に到り突如として赤痢患者十名、チブス三名猩紅熱一名、合計十四名の發生を見た

コドモページ

空の怪物の發明者 ツエッペリン物語（一）

Z伯は子供の時から機械いぢりが大好き

今度世界旅行の途上日本を訪問して本日最後のコースにつくツエッペリン飛行船はこれまで建造されたツエッペリンの中で最も大きなものですが、今日のやうな立派なツエッペリン飛行船の出來るまでには少なからぬ苦心と犧牲とが拂はれてゐます。

このツエッペリン飛行船の出來た由來について少しばかりお話をいたしませう。

發明の動機

普佛戰爭の時、ドイツ軍がフランスのパリーを取りまいてゐた或日のことでありました。人玉のやうな一個の輕氣球がパリーの町から空高く飛び上つて、パリーの町を取りまいてゐるドイツ軍の頭の上をまるであざけるやうにして飛んで行きました。

この有樣をざんごうの中からうらめしさうにながめてゐた一人の青年將校がありました。その面には何か感ずるところがあるもののやうに堅い決心の色がみなぎつてゐるのでした。

この將校こそはツエッペリン飛行船の發明者である有名なツエッペリン伯爵で、伯爵がどうかして空を自由にかけめぐる飛行船を發明したいと心がけたのもこの時であつたのです。

伯爵の生立ち

ツエッペリン伯爵はその名をフエルヂナンドといつて千八百三十八年六月に南ドイツのコンスタンツといふ景色のよい湖のほとりにあるシエルスベルヒの古城に伯爵の長男として生れました。

ツエッペリン伯爵は子供の時から機械をいぢることがすきでした。

若い時から軍人になり、二十三歳の時にはもう騎兵中尉になつてゐました。そして南北戰爭がはじまると、いつしよに米國へわたつてあらゆる危險をものともせず戰場をかけめぐつて居ましたが、その歸りにナイヤガラ瀑布を見物した時、どうもこちらの岸から見たのではおもしろくないといふので、ヒラリと身をおどらせて今まで誰も入つたことのないといふ激流にとびこみ、ぬき手を切つて向ふ岸に泳ぎついたといふ冒險家です。

伯の大膽さ

大膽きわまりないツエッペリン伯の一生には痛快なお話がたくさんあります。

普佛戰爭の時敵の陣地に敵のやうすをさぐりに行つてたうとう敵のためにつかまへられたが、その時いきなり敵の腰から劍をうばひ、取り圍んでゐる敵の將卒を切りまくつて首尾よく逃げもどつたといふ話もあります。

失敗又失敗

伯爵は五十三歳の時軍人をやめて專ら飛行船の發明に心をかたむけてゐましたが、このことを知つたドイツ工業協會では五十萬圓の資本を出して飛行船の會社をこしらへツエッペリン伯爵の考へ出した飛行船をつくることになりましたが、見事に失敗してその會社はつぶれてしまひました。

しかし、伯爵は一度位のしくじりで志をまげるやうな人ではありません。

一生けんめいにやれば、どんなことでも出來ないことはないと、今度は先祖から傳はつた財產のあるだけを費してやうやく一臺の飛行船をこしらへましたが、それも木にひつかけてぶちこはしてしまひました。しかし伯爵はそれでも失望せずますます元氣を出して世間の人々から笑はれるのもかへりみず熱心に研究をつゞけましたが、しまひには人々も伯爵の熱心にうごかされてだんだん同情をよせるやうになり、四つ目にこしらへた飛行船がコヘヒテルヂンゲン市の近くに墜ちて燒けてしまつた時などは市民の同情はその頂點に達しました。そして忽ち數百萬圓のぎゑん金があつまり、そのお金でこしらへあげたのがツエッペリン第一號でした。このツエッペリン第一號は暴風の中を物ともせず四十哩を見事に飛んだので直ちに政府が買ひあげることになりました

二ドメノ 大チヤンノタンケン（90）

ハルミチ作　ジラウ畫

アトモドリスレバ オソロシイ ヒトクヒドジンニ ツカマヘラレテ シマヒマス。マヘニ ススメバ ライオンガ オホキナ クチヲ アケテ マチカマヘテ ヰマス。

コウナツテハ ススムコトモ シリゾクコトモ デキナイノデ 大チヤンハ ブルヲ コワキニ カカヘテ カタハラノ オホキナ キノ ウヘニ ニゲノボリマシタ。

ライオンハ トキドキ モノスゴク ホエナガラ 大チヤンノ ノボツテヰル キノシタヲ グルグル マワツテヰマス。ソノウチニ マタ一ピキ ナカマノ ライオンガ デテキマシタ。

童話 雨ごひ（下）

長春　山田健二

張さんは門をとほつてつきあたりの受付けにいそいで行きますと、玄關の中程で一人の青鬼の子供に出會ひました。どうしたのかその青鬼はシクシクなきながら一生けんめいそこいらをさがしてゐます

「君何をさがしてゐるの？」と張さんはきのどくさうに尋ねました

「あの……大事な鍵をおとしてこまつてゐるのです……」

「エッ鍵！それはこれと違ひますか」といひながら張さんはさつきの鍵を出して見せました。

「アッ！これです〳〵一體どこにあつたのですか……？エッ！下界に……どうりでいくらさがしてもないわけだ。これでやつといのちが助かつた。……さあどうか王樣のところまで一しよに來て下さい」と青鬼は急にニコ〳〵顏になつて張さんの手を取るやうにして雷樣の前につれて來ました。

學校の講堂位あるひろい部屋の一ばんおくの一段高いところに時計の數字のやうに丸く小太鼓を背負つた雷樣がこわい顏をして坐つてゐて、その兩側には何十人とも知れない赤鬼青鬼が屛のやうにならんでゐます。

「王樣……およろこび下さい鍵がありました」と張さんをつれて來た青鬼ははるか下の方で申しました。

「エッ鍵があつた！ホーそして何處にあつたのか？」と急にうれしそうなかほをしてたづねました。

「ハイ此の坊チヤンがわざ〳〵下界からもつてきてくれたのです」

「ホー、では下界に落したのか？ムー何れにしてもこれで一安心…あゝよく屆けてくれたね……」と雷樣は張さんにかるくあたまをさげて

「私達に一番大切なものをひろつて來てくれたのだからそのお禮に何でもしやう、何がほしいかね……」

「僕何もいりません、けれども雨がほしいのです」と張さんは下界のことを思ひだして急にかなしそうな顏になりました。

「エッ雨！そんなに下界では雨がほしいのかい？」

「ほしいのなんのツて、もう今日中に雨がふらなければみな稻がかれて百姓たちはごはんがたべられなくなつてしまふのですよ……」

「エッ、そんなに困つてゐるのか！だからあんたに神樣からさいそくされたのだけれども大事な鍵がないのでどうすることも出來なかつたのだよ」

「鍵つて一體……どこの鍵なのですか？」

「ムー雨を降らすジヨロの入つてゐる倉庫の鍵だよ」

「エッ雨を降らす……！では鍵があればすぐ雨をふらしてもらへますか？」と張さんはひざをのりだして尋ねました。

「ムーなんでもないよ、じやーすぐやらう。さあ雨降りの用意だ〳〵」

雷樣の命令で鬼たちはすぐお庭にとび下りて倉庫の前に列びました雷樣は鍵を以て倉庫の戶をギーッとあけました。中にはジヨロが山の樣に積んでありました。

鬼共はめい〳〵一つづつとつて又もとの樣に列びました。

雷樣の背中の太鼓が勇ましく

トントン〳〵……

となると鬼たちのジヨロから瀧の樣な雨が

ザ………

「ワーッ雨が！」と張さんはおどり上つて喜びました。（をはり）

二ガツキ ノ オケイコ ガ ハジマリマス　ヤスミハ アト 二日

ナガイ ナツヤスミモ モウ アト ワヅカニ ナツテ シマヒマシタ。ソシテ二十六日カラハ イヨイヨ 第二學キノ タノシイ オケイコガ ハジマリマス。ミナサンハ イツ ガクカウガ ハジマツテモ イイヤウニ チヤント ジユンビガ デキテ ヰルデセウ。イママデハ ヤケツクヤウニ アツカツタ 日中モ コノゴロハ ヨホド アキラシク ナリマシタ コレカラハ 日一日ト スズシクナリ、カラダモ モチヤスク ナリマス。

ソシテ ベンキヤウヲ スルノニモ ウンドウヲ スルノニモ ヨイ ジコウニ ナリマス。クサムラ ニハ スズシイ アキヲ ウタウ ヤウニ イロイロノ ムシガ タノシサウニ ナイテヰマス。ソシテ ヤガテ アキノ シルシノ コスモスガ キレイニ サクデセウ。

コノ アキニハ 南滿教育會二十周年記念ノ セイセキヒンテンランクワイヤ ソノホカ イロイロノ モヨホシガアリマス。ミナサンガタノ タノシミニシテヰル アキノ ウンドウクワイモ アリマス。エンソクモ アリマス。コノ タノシイ ダイ二ガツキハ シツカリ ウンドウヲ シテ カラダヲ キタヘ ウント ベンキヤウヲ イタシマセウ。

ナツヤスミノ アヒダ サビシククラシテヰタ ミナサンノ ガクカウノ ウンドウジヤウハ ミナサンノ クルヒヲ クビヲナガクシテ マツテ ヰマス。

大學教育は受ける價値があるか

これはアメリカの科學雜誌で提出した問題に對する、フランセス、ロックフエラー、キング女史の意見であります。日本に於ては直接の問題でないかも知れませんが、參考にはなる事と思はれます。

肉體を鍛錬する事が、筋肉を生長させる樣に、教育は精神を生長させるものであります。それだけでなく、教育は、男女學生が自分の精神を都合よく用ゐる樣に世話をします。

此點で教授はまた家庭教師と同じ目的を持つて居ります。專門の職業にとつて、大學教育は、明らかに必要缺く可からざるものであります。それにしても、一體學位と云ふものが必ずしも、立派な辯護士や醫者や、技師をつくるものだとは限りません。それは單に商賣道具を供給するだけであります。此の道具を取扱ふ熟練の程度は個人にかゝつて居ります。

考へることは、今はなくなつて居る技術の一つであります。こんな題目についても豫め嚙みくだいて置いた考へは、商品の樣に小賣にすることが出來ます。でありますから若い時代の人達に頭腦を働かせる唯一の方法は、頭腦鑄造所へ入らせることで開かれます。

此の鑄造所が肝心であります。大學教育と云ふものは、復活祭行列に用ふ高い帽子の樣なもので何も肝心缺かされないと云ふものではありません。禮帽と云ふものは時の流行でもあり、又人を引きつける力を持つて居りますが、必要缺く可からざるものでもありません。動機が如何であつたにせよ大學教育は、あんまり重要でない樣に思はれます。重要な點は心のはたらきであります。而もこの事は種々の方法で得られるもので、必ずしも大學教練に從屬したものではありません。

例へば『老人の經驗』などは、最も大きな學校教員の一人だと云ふ事が出來ます。又公共圖書館は優れた教室であります。何よりも重要な要素は、智識慾であります。先づ智識が欲しいと云ふ食慾をつくる事であります。するさ、此の慾を感じた青年は、憧れを纏める方法を見出して來ます。

大學卒業者について見出される缺點は、世間が、卒業證書と云ふナイフで、開けて行かれる牡蠣だと思つて居る事であります。云ふまでもなく、卒業證書は礪石に過ぎないものであります。ナイフは、バタを切る時でさへ磨かなければなりません。

大學は種々の商會から良好な荷物自動車の運轉手を選び上げました。一方に於て、多數の荷物自動車の運轉手は、專門の高い處へ達して居ります。此人達は何處へかを登り度いと焦つて居たのですから

此の問題を一言に纏めますと、『事はすべて、その學生自身にかかつて居る』と云ふ事が出來ます『青年は大學へ行く事が出來る、而も愉快である場合もある』

髮の乾燥器

（乾燥器）お髮を洗つてから、お髮をあげます間、隨分長い時間、例の洗ひ髮で居なければなりませんので、起居に隨分うるさいものと思はれます。東西ともに此の人情に代りはないと見えて、アメリカでは、髮の乾燥器を發明した人があります。

頭にすつぽりとかぶるヘルメット型の帽子に備へつけた發明で、此のヘルメットに髮を乾かす熱い空氣が通ふ樣になつて居ります。頭の上にある冷たい空氣の流を吹き去る仕掛が此ヘルメットに結びついて居ります。冷い空氣を運ぶ小さい管が加減されて居ります。空氣の噴出は、瓣を開閉する事で調節される事になつて居るのであります。

（洗髮法）折角髮を洗ひましても、何の爲に洗ふのかわかりません。髮をよくする爲に洗ふとしては、極めて不合理なことであります。

髮をあらさず、汚垢をすつかり落して、髮が樂々と呼吸をする樣になる洗髮法を紹介いたしませう。

小さな盥に、水をとりまして、之にミツワ石鹼を入れて置きますと、頃合の濃さの石鹼液が出來あがります。さて、髮を水ですつかり濡しまして、この石鹼液を髮に滴して髮をとかします。それから櫛を石鹼液に浸しては梳し、浸しては梳しますと、髮の尖端から、汚れた石鹼汁が滴たります。髮がしつとりとした手觸になりましたところで、今度は櫛を入れながら水で洗ひ流しますと、お髮はきれいになります。決してお髮を揉んだり、磨つたりしてはいけません。

ミツワ石鹼の溶液は、浸み込んで行く力がありますから、お髮について居る汚垢と乳化して、お髮と、汚垢の間へ入つて行つて汚垢を取りかこんで、お髮と縺を斷ちますから、之を洗ひ流します。

清潔になつたお髮をタオルでおさへる樣にして濕氣をとりました上、乾かします。

此際乾燥器が役に立ちます。

〔石鹼の鑑識〕

お米の良否が分らないと云つたら笑はれるでせう。石鹼も日常生活の必需品ですから、この良否が分らなくては、やはり可笑しい事になりませう。手輕で確かな鑑識法を紹介いたしませう。

（中性の石鹼であること。）遊離アルカリも、遊離脂肪もない石鹼でなければなりません。

（除垢力がよくて刺激性のない事）除垢の強い石鹼には刺激性を伴ひ易い、刺激性が伴ふと膚をあらし易い。刺激性がなくて除垢のよいのが何よりです。

（泡立のよい事）泡が餘り大きいと刺激性を伴ひます。泡が細かで豐かに立つて持ち續くものが何よりです。

（溶解が程合である事）湯にも溶け過ぎず、水にもよく溶け、必要な量だけうまく溶ける石鹼が宜い

（溶崩のしない事）用ふ半途で溶崩ず、紙の樣に薄くなるまで使ひきれるのが保がよくて經濟的。

（溫雅な芳香）人造香料の匂の強いものは粗惡によつて膚を刺激します。おだやかで、爽快な匂が安全。

（高價必ずしも良質でない。）必要な原料、製法、量目から、化粧石鹼の價格は或範圍に限られて來ます。

確かな鑑識から、斯う云ふ資格を備へたものはミツワ石鹼と云ふことになつて參ります。

乾いた所で、頭の地へミツワ椿油を滴して置きますと、髮の根に浸みて行きまして、脂の不足した髮に營養を與へる事になります。

自信あるZ伯號で第三コースを翔破
航空路は天氣次第で豫定出來ぬ
エッケナー博士談

【霞ヶ浦二十二日發電】ツエ伯號の太平洋横斷飛行に於けるコースにつきエッケナー博士は語る

天候の變化なき限り今のところ北コース——即ち千島列島及びアリユシャン群島に沿ひ南下するはずであるが米國太平洋沿岸に於て最初に見る都市は恐らくサンフランシスコ市であらう、而して天候の如何によつてはアリユシャン群島より更に北方を飛ぶべくこの場合にはシャートル市又は加奈陀のブリチッシュコロンビア州のヴイクトリヤ市に出づるかも知れない、コースに就ては明確に豫定されるものでなく最後の一分時に於ても天候の如何によつては突如として變更せられるのであり、更に最も確實なるコースの決定は出發後百哩位を飛行した後でなければ判然と決定せられない、假令日本を離れたる後如何なる事あらうとも心配は少しもいらぬ、自信ある我ツエ伯號で第三コースを翔破し目的地に着くであらう

日本人乘客は三名
外人を合し總數廿名

【東京二十一日發電】ツエ伯號の乘客は第二コースよりの外人十七名及び電通白井特派員、草鹿海軍少佐、陸軍航空兵少佐柴田信一氏の合計二十名と決定した

注目される通信鳩の使用
空中通信法に新機軸

【東京二十一日發電】ツエッペリン伯號に便乘して太平洋横斷する白井電通特派員は本日午後十時半上野驛發霞ヶ浦に赴き同號ゴンドラに乘り込む事となつた、同氏は通信鳩を同號に持ち込み出發後船上より之を放ち無線電信に依る通信補足として之れを使用する事となつた右通信鳩がどの程度迄の能力を發揮し得るや疑問であるが一時間に百十基を飛ぶ速力を有するツエッペリン伯號であるから出發後二時間位の處で放たねば完全に歸社する事は困難と見られてゐる兎に角ツエッペリン伯號よりの鳩通信は通信界の興味ある實驗として各方面の注目を惹いてゐることゝなつた、尚之れ等新聞記者は通信鳩の使用で無電使用の煩が非常にはぶけると喜び一語でも多く認める爲め裏には鉛筆表にはタイプライターで記す事にすると非常に意氣込んでゐる、尚エッケナー博士もツエッペリン號の船上から通信鳩を放す事は同船最初の喜ばしい經驗であると非常に興味を以つて居り早くも鳩籠一個は船員乘客が記念物としたいと引つ張り凧である

外國新聞記者が通信鳩を引張凧
廿羽を船上から放つ

【東京特電二十一日發】ツエッペリン伯號便乘の電通特派員白井同風氏は霞ヶ浦出發後約一時間乃至二時間飛翔後茨城、福島兩縣内から通信鳩を放つて通信能力を試驗する事は別項の如くであるがこの事を聞き傳へた同乘の歐米新聞記者連は「それは面白い、米國では通信鳩を新聞社が試みたことはない、是非僕にも鳩を貸して呉れ」と電通に鳩の無心をする者が多數に及んだので電通は特に同社の通信鳩中優秀なもの二十羽を之れ等外國新聞記者に供給した、外人新聞記者は、霞ヶ浦州發の模樣をこの鳩に託して電通に送り電通は之れ等通信を夫々宛名の新聞社に送信する勞を執る

郵便物
依託する
千通位の見込

【東京二十一日發電】ツエ伯號に依託する郵便物については中央郵便局で二十一日朝八時より夜九時まで受附けることゝなつたが九時まで一時間の間に百通の申込みあり正午まで四百二十通に達し締切までには千通位にはなるものと見られてゐる

白井特派員東京出發
霞ヶ浦へ向ふ

【東京特電二十一日發】電通特派員白井同風氏は太平洋横斷飛行便乘の通信準備のため十八日以來帝國ホテルに立籠りエッケナー博士と聯絡を執る一方通信上の準備に沒頭してゐたが、二十一日午後三時より同氏の居室にて上田電通々信部長以下同社通信部首腦者との間に一切の打合せを完了し午後十時半エッケナー博士一行と共に上野驛發多數記者、東京新聞記者、各方局員の盛大なる見送り裡に出發霞ヶ浦に向つた

驅逐艦で警備手配
海軍機見送

【東京二十一日發電】海軍省ではツエ伯號霞ヶ浦出發に際しても萬一の場合を豫想し横須賀鎭守府及び大湊要港部に驅逐艦の出動準備を命じた、なほ霞ヶ浦航空隊の飛行機一隊は一時間の航程までツエ伯號を見送ることゝなつた

食料品を積込む
異彩を放つ日本の西瓜

【東京特電二十一日發】ツエ伯號の食料品は本日午後六時迄に積むことゝなつてゐるがその種類はパン、果物、色々の罐詰、酒、飲料水、牛肉、ハム、アイスクリームなぞ雜多のもので、トラック二三臺の量に達すべく殊に目下出盛りの西瓜を山のやうに積み込んだのは太平洋の眞上まで日本の西瓜シーズンを持つて行からうとの洒落ッ氣へらしい

藤吉少佐三等船長に

【横須賀二十二日發電】ツエ伯號に便乘してフリードリスハーフェンから霞ヶ浦に歸つた藤吉少佐は同船がシベリア上空通過中、エッケナー博士の許可を受け操縱室にて自から操縱の任務についたが、少佐がパイロットとして優秀なる技倆あるに感じた博士は霞ヶ浦到着と同時に同少佐の三等船長たることを許した

高松宮殿下御良好
宮内省發表

【東京二十一日發電】宮内省發表高松宮殿下昨日午後六時拜診の結果左の如し

御體溫三十六度二、御脈搏四十八、夜間御安眠遊ばさる

今朝九時（廿一日）

御體溫三十六度七、御脈搏五十六、御腹部右腰骨窩に輕き抵抗物ある外御異狀あらせられず、御食慾進ませられ御氣先御宜しく益々御良好にあらせらる

ツエ伯號乘組の士官に濱離宮の拜觀を許さる

【東京二十一日發電】長き邊ではツエ伯號のエッケナー博士以下に對し二十日それ〴〵賜盃の御沙汰あつたが二十一日午後三時半より士官級以上の乘組員及び乘客二十一名に對し濱離宮の拜觀を許され且つ茶菓の饗應を賜り一同聖旨の優渥なるに感激し充分觀覽して四時半頃嬉々として退出した

見物人で大混雜
圓タク抑留の喜悲劇を演ず

【土浦二十一日發電】二十一日のツエッペリン伯號見物客で前日に劣らぬ雜沓振りを示したが中にも東京始め神奈川埼玉各地より客を滿載し押寄せた數百臺の自動車の爲め一層混雜を極めた、之等タクシーは自動車取締規則に依り他府縣下に入る時は其の土地の營業認可を受ける事になつてゐるので全部運轉禁止を命ぜられ土浦署其の他に抑留された上罰金を科せられ一儲けを目論んだ圓タクも泣き面に蜂の態である

殘留士官の慰安訣別宴

【霞ヶ浦二十二日發電】霞ヶ浦着陸以來一切外出せず準備に沒頭したツエ伯號殘留士官を慰安し、併せて太平洋横斷の壯途を祝福するため枝原航空隊司令の主催で二十一日午後七時から第一士官宿舍で訣別の宴を開催、ツエ伯號より第二船長グレーミング、小エッケナー氏ほか八名、海軍側から山梨海軍次官、荒木船隊長、櫻井機關長其の他出席心ゆくまで歡談を重ねた九時散會した

石田航空官がエ博士を慰問

【東京廿二日發電】ツエッペリン伯號の事故につき遞信省は當時霞ヶ浦に出張中の石田航空官をしてエッケナー總司令を訪問させ慰問すると共に、乘員は東京にて休息或は市内見物をさせたいと申込んだ、エッケナー博士は事故についても同船側は別に何等感情を害してゐない旨を言明した

張宗昌氏は公判に附せらる
廿一日過失致死罪で

【大分二十一日發電】別府昭和園にて憲開氏を誤つて射殺した張宗昌氏に就いては大分地方裁判所にて豫審中であつたが本日張氏を過失致死罪として公判に附した

秋季競馬
廿三日から

大連競馬倶樂部の星ヶ浦に於ける秋季競馬大會はいよ〳〵今二十三、二十四、二十五の三日間及び三十、三十一、九月一の三日間開催されることゝなつたが、本競馬は出走馬百七十六頭で從來の殆んど倍數に達し競馬開始以來の賑やかさである、尚從來番狂はせで一着馬に對する配當後の剩餘金は倶樂部の收入となつてゐたが本競馬から既報の如く規定改正で一着馬配當後の剩餘金は二着馬に配當することとなつたので競馬ファンのためには一大福音で興味も更に湧くだらう

滿鐵社宅の板廊下撤廢工事
十月下旬までに完成

滿鐵社員集合社宅及獨身社宅等多數の家族乃至獨身者を收容する建物で屋内の廊下が板張りのものは火災の際非常に危險で二階以上の居住者は斯かる非常事に際し燃え易い板廊下が燒失して了へば逃げ道を失ふ虞があるので、社宅係では廿八萬圓の豫算を以て、大連及沿線各地の此種社宅の板張廊下をコンクリートに改造すべく目下工事中だが、十月下旬までには全部の完成を見る模樣である、多期の永い滿洲では殊に幾多異つた家族乃至獨身者が火氣を取扱ふ場合は鮮からぬ不安が感ぜられてゐたが、此多からは此不安が一掃されるまた最近住宅難にある大連市も關東館（妻帶者集合社宅）及び南山寮（獨身社宅）が改造中散宿してる關係があるので、完成後再び收容するから相當緩和されることにならうと觀られてゐる

松山高商對實業二回戰
けふ午後四時＝實業球場で

横濱高商野球部は宮崎（神戶一中）鵜見（甲陽中學）丸橋（前橋中學）等の豐富な投手團と土井（和歌山中學）黑田（佐賀中學）の中學時代甲子園で勇名を馳せた名手を網羅し上海での戰ひを終へ愈々二十三日大連入港の榊丸で來連することゝなつた、上陸後滿倶、實業と夫々三回戰を行ふ筈だが元氣一杯な學生チームらしいプレーで大いに活躍するであらう

訪日佛機
奉天へ飛行

【北平廿二日發電】訪日飛行の途にあるフランス飛行機は二十二日午前十時北平發奉天に向つた、同機が立川に到着して今次飛行を完了するは本月末の見込である

横濱高商の野球團
廿三日來連

全國高專野球大會本年度の優勝校

全滿水上選手權大會
九月一日大連で擧行

全滿水上競技選手權大會兼明治神宮大會豫選會は來る九月一日午後一時から大連運動場プールに於て擧行する事に決定したが、一般の參加を歡迎すると共に競技種目及び參加規定次の如し

▲競技種目＝（男子之部）＝五〇米、一〇〇米、二〇〇米、四〇〇米、一五〇〇米、二〇〇米リレー、八〇〇米リレー（以上自由型）百米背泳、二百米平泳▲女子之部＝五〇米、一〇〇米、四〇〇米、二〇〇米背泳、二〇〇米平泳（男女共一人二種目但しリレーを除く）▲參加料一種毎に三十錢（但しリレーは五十錢）▲申込期限八月二十八日限▲申込場所滿鐵社會課、付滿洲體育協會宛

五A對四で一高勝つ
三高惜敗

【東京二十一日發電】野球界の呼物一高對三高野球戰は二十一日午後二時半より神宮球場にて新田、天知、横澤三氏審判の下に三高の先攻で開始四對四にて補回戰に入り第十回裏一高一點を得て五アルファー對四にて一高勝つ、

五時二十分

回戰	一	二	三	四	五	六	七	八	九	十	計
三高	0	0	2	0	0	1	0	1	0	0	4
一高	0	0	0	0	0	0	2	2	1		5A

平鐵軍優勝す
全鮮野球大會

【京城特電二十一日發】二十一日の全鮮野球爭覇戰の決戰は遞信軍の力鬪効なく四A對二のスコアで平鐵軍優勝した

お母様に急告

夏休中不勉强にならぬ様課外讀物に幼年倶樂部を！キット勉强が好きになりメキ〳〵よくなります。

鮮人の殺人犯巡査を殺害
ナイフを振ひ左胸部を刺す
平壤署に護送の途中

【京城特電二十一日發】平壤府内樋口町で同業者楊仁成を慘殺して逃走した古物商鄭馬鉉（二七）は二十日午後九時江西警察署弘岡丈雄（二〇）巡査が逮捕し平壤に護送の途中ナイフを以つて同巡査の左胸部を突き刺し附近山林中に逃亡した、平壤警察署は非常召集を行ひ大搜索中なほ弘岡巡査は二十一日朝死亡した

虎疫豫防注射
コレラ豫防のため大連署防疫係で

は十二日埠頭露西亞町海岸に於ける漁業者、海運業者および之等と關係ある者二千五百名に對しワクチン注射を施行したが、以來引續き實施し二十二日終了した、この注射人員一萬八千五百名である、なほ大阪、長崎方面に於て發生の事實あり希望者に對しては無料で注射するから大連署醫務室まで出頭して貰ひたいと

州内外對抗の軟球戰擧行
二十五日北公園コートにて
兩軍メンバー決まる

滿洲體育協會主催、關東州内外對抗軟球戰は來る二十五日午前九時より大連北公園滿鐵コートに於て擧行せられるが、州内、州外とも選を了したので二十二日兩軍のメンバーを左の如く發表した

州内軍（監督渡邊）

（吉丸）（上十）松大（北瓜）（川久保）（下兵）（卜重）（野）（住田）（高木）

（一布尺八寸）川（大串）（佐藤）（白石）（崎谷）（臼木）（川原主將）（笠原）（齋藤）（沼田）（原）（高柳）（青柳）

州外軍（監督倉永）

（大高）（大谷）（立石）（豐井）（石川）（守山）（崎口）（田河）（安住）（太田尾）（田中）（津）（大串）（落合）（原）（岩田）（中村）（北）（堀）（石井）（梶）（赤松）（尾主將）（成井）（矢野）（西田）（内眞）

作業中の仕上工足を切斷
列車に轢かれて

沙河口臺山町大連機械製作所工場に於て廿二日午後二時卅分沙河口十丁目南十五の同工場仕上工川口重太郎（二二）と平業町五二三、佐々木利成（二七）が信號を誤り發車した爲め川口は逃げ遲れ三間許り引きづられ足を切斷瀕死の重傷を負ふた、直ちに沙河口大正通り比企病院に擔ぎ込んだが其後の經過宜しければ生命は取止めるらしい、なほ山口、佐々木の兩名は直ちに沙河口署に同行目下取調中

（吉〇）の貨物列車の間に挾つて連結作業中同列車機關士乃木町三山

未練男の母娘殺し
男は其場で自殺
津市の慘劇

【津二十二日發電】二十二日朝十時ごろ津市東町大輪遊廓方で原籍三重縣飯南郡茅原江村池上實（二〇）が舊證の長女美枝子（一七）とその母のクスエ（四五）を短刀で斬り付け、逃ぐる美枝子を倒し馬乘りとなり猟銃で咽喉部を撃ち己も自殺した美枝子は松坂遊廓に藝者をしてゐた頃より實と關係したが美枝子が結婚を忌避した爲めこの擧に出でたもので美枝子は瀕急手當の甲斐もなく死亡クスエは生命危篤である

故寺内少佐夫妻の葬儀

【東京廿一日發電】故寺内元帥二男故殺離少佐と殉死した綾子夫人との葬儀は二十一日青山齋場にて佛式にて擧行された零時半夫妻の靈柩は代々木の兒玉伯邸を出棺儀仗兵に護られて齋場に到着、中川東京府知事夫妻、兒玉少將夫妻等親族友人等參列午後二時儀式を終り次で告別式に入り三時恙なく式を終つた

わが女子水泳選手ホノルヽを出發

【ホノルヽ二十一日發電】ワイキキプールに開かれた全米女子水泳大會に出場した日本選手一行は數百名の内外人の盛んな見送りを受け本日當地出帆の春洋丸で歸朝の途についた

野球入場料寄附

二十日實業球場に於て行はれた米國軍艦ピッツバーグ野球團對實業試合の入場料のうち實費を差引いた殘額百餘圓は米艦テイムの希望に依り實業團より米國領事館の手を經て大連海務協會セーラーホームに寄附したと

高粱の秋

けふのラヂオ

昭和四年八月廿三日（金曜日）

自午前十一時　相場（特産、錢鈔、株式、各地相場）

自午後零時三十分　相場（特産、錢鈔、各地相場）ニュース

自午後三時三十分　相場（錢鈔、株式、各地相場）ニュース

自午後三時五十分　野球連絡放送（實業對松山高商二回戰）

自午後七時三十分

一、ニュース

二、兒童科學講座「蚊の話」大連神明高等女學校前田政次郎

三、ピアノ獨奏「からたちの花」山田耕作々同編曲大連高等音樂學院岡天津子

四、長唄「鹽くみ」唄三味線上田ハル子

五、講談「西南餘聞」黑龍隊悲話三代目坂田風谷

六、支那劇「走雪山」通東倶樂部々員

七、料理献立

八、天氣豫報

愛慾の窓（78）

戸川貞雄作　淺枝次朗畫

奔流（三）

「……お人違ひであつてくれゝば、わたしも諦めてゐますわ、でも、あんまりよく似てゐらッしやいますんでね……」

と、美知子は英輔の混亂した顔色にぢつと眼をつけながら「……そのお寫眞の裏を御覽下さいまし……嬉しいことのあつた日にうつした寫眞、といふやうな意味の言葉が記して御座いますわね。それは職人に贈られた寫眞でせうね」

英輔は、半ば失神した人のやうな動作で、機械的に寫眞の裏を返したが、怖ろしい呪文をでも讀むかの如く、ぶつ／＼と脣を動かすきりであつた。

「……草野さんに贈られた寫眞なんですのよ！　わたくしそのお寫眞を、やつとのことで草野さんからお借りして來たんです！　あなたにお目に掛けたいと思つたのです……いゝえ、わたし、自分でもおさへ切れない嫉妬に驅られて……さういふやうにして持つて來たんです！　何故つてあなた、草野さんはそのお寫眞の主に、深く／＼想ひを寄せてゐるのですもの……こんなこと仰有いましたわ、かつては僕の戀人だつたんです。けれども今はもう想ふに效のない人なのだ――て……何ういふ意味の言葉なのでせう、わたしにははッきりとはわかりませんけど……」

「……草野君が！　さうですか！」

英輔は呻くやうに云つた。同時に、寫眞をその場に叩きつけると、額に手の指を熊手のやうにして、髪の毛を掻き毟んだ。

「……彼奴は、いつの場合でも、僕の敵だ！」

と、彼は喘いだ。陶然たる醉ひの顔色が、不氣味な土氣色に變つて、眼は慘ましい光を帶びて來た

「……ね、仁科さん！　あなたの場合もさうだつたでせう？　僕は知つてゐるんだ！　あなたは僕の手から逃げて、草野君の懐に飛び込んだのだ！」

美知子は答へなかつた。然し、うつむいて、上眼遣ひに英輔の亢奮してゐる顔色を、窺つてゐるのだつた。

「……あなたの場合は仕方がない！　しかし此度の場合は……倭文子の場合は……ひどい！　あんまりひどい！　聞いて下さい、草野君はね、倭文子の兄の友永君とは古くからの友人なんですよ！　それで妹の倭文子とも、いつの間にか戀し合つてゐやアがつたのだ！」

英輔は、低くしかし重苦しく嗄れた聲で、訴へるやうに喋舌りつゞけた。

「……でも、あなた、そのお寫眞は他の人かも知れませんわ……世の中には他人の空似といふこともあるのですから」

美知子は宥めるやうに云つた。だが、その言葉は、英輔の激動した感情を宥めるよりも、むしろ煽るのに役立つきりだつた。

「いや、斷じてこれは倭文子です……倭文子の寫眞です……」

と、英輔は首を振つて、美知子の言葉を否定した。未練がましくまた手に取上げて、とみかうみしてゐる彼の眼は、可哀さうに血走つてゐるのである。

忿怒の情か、嫉妬の情か、英輔の頭腦になつた胸のなかを、嵐のやうに駈めぐり出した。

美知子は、自分の切ない芝居の役割が、意外な舞臺效果を擧げたことに、涙ぐましい感謝の情をそゝられてゐた。――彼女も、もとより紳士の寫眞と倭文子とを、誤つてアイデンテイファイしてゐるのだつたが、その結果、彼女は愛する久彌のために、英輔と倭文子との間の縁談を毀してやらうと考へたのである。出來れば身を捨てもいゝ、久彌と倭文子との間の戀を、育んで上げたい……さうも生一本な娘氣質に、思ひ詰めてゐるのであつた。

滿日文藝　滿日俳壇

島田青峰選

○夏野

大連　阿部天潮

見る限り高粱青き夏野かな
ロシアの汽車鐘打ち過ぎし夏野かな
大傘の下に物賣る夏野かな
纏足女ここにも憩ふ夏野かな
廟前の旗に砂塵や夏野原
驢馬驅れる裸土民や夏野原

蛇

蛇下げて少年の來る堤かな
足音に蛇音立てゝ草の中
蛇還へる草へ踏み入る童かな
山百合の根に横はる蛇かな

蕃茄

蕃茄の少し熟れたる赤さかな
籠下げて支那の女やトマト畑
大笊に茄子もトマトもちぎりけり
丘畑に熟れしトマトや夕日影
熟れ盛る段々畑のトマトかな
垣外へはびこり盛るトマトかな
蕃茄を作る支那人ばかりなり

滿日俳壇募集規定

次課題「殘暑」「月」「蟲」▲句數無制限▲用紙半紙▲各題別紙▲締切八月末日▲封筒に「滿日俳句」と明記▲宛先、東京市牛込區若松町八二島田青峰

水府氏歡迎句會

大島濤明選

席題『撒水』　一點句

監督が來ると撒水ウンと出し　自庵
打ち水のとゞかぬところへ逃げて馬鹿　若坊
雨の降るのを樂しみに撒水夫　喜樂
撒水車雨に見せてるアスファルト　青髏刀
撒水の間に朝顔の自慢なり　芭・水
撒水のついで窓から繪を受け　若葉冠
水電車自分の通るだけを撒き　玉江
打水の後に手桶の鉢を置き　青雨
撒水の後から蒸氣立ち昇り　若坊
打ち水のしまひ鉢へも少しかけ　若葉冠
撒水車二人を分け通り過ぎ　青雨
撒水夫追ひ通しでたそがれる　紫影子
足に來た水に二三歩遊びさがり　?夕
撒水を見きづつて行く撒水車
撒水車水がつきると向ふかへ

美人と毛髪

若し婦人に房々とした黒髪がなかつたら、人生は砂漠の様だ。婦の人黒髪は、絶へず人生に投げる温和な情緒と熱的な受慾だ。然し生命ある黒髪は、年齢、疾病、精神過勞等から脱落して遂にその容色を失ふに至る。殊に生來毛根發育不完全による恥毛無毛の婦人に人生は苦るしい道場だ。

是れらの悩みをもつ婦人に、三十才を過ぎ毛髪の美を失ひつゝある婦人に、毛髪再生の目的を叶へて、藥効神の如しと云はれる、内服發毛劑「玄華」は、世界唯一の毛髪治療劑であることを檢討して、あへて大方各位の御服用と御推奨を待つものである。